昭和60年度

事業成績書

水産庁

北海道さけ・ますふ化場

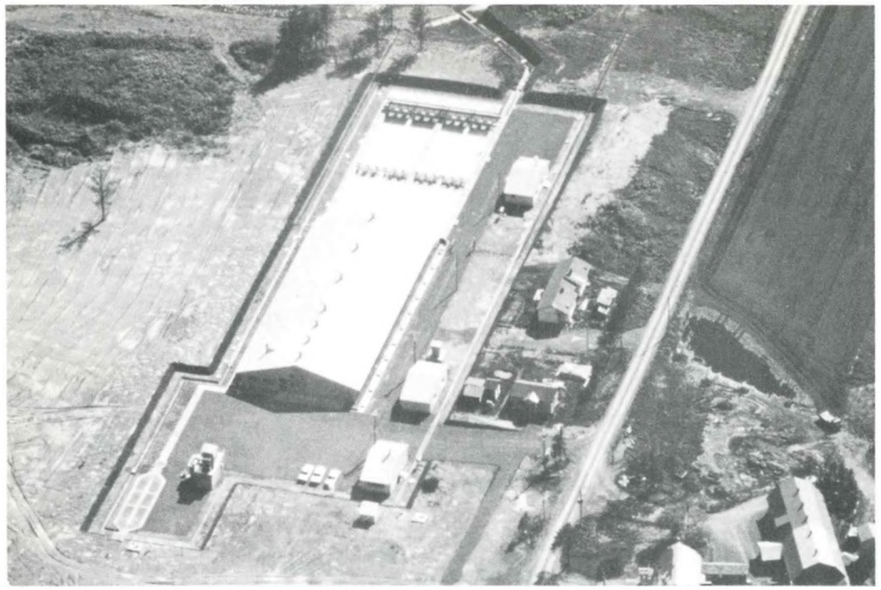
天塩支場

竣　　工　昭和60年11月
総工事費　48,130千円

庁　舎　全　景

中川事業場

竣　　工　昭和60年10月
総工事費　198,600(昭和59年度149.610)千円

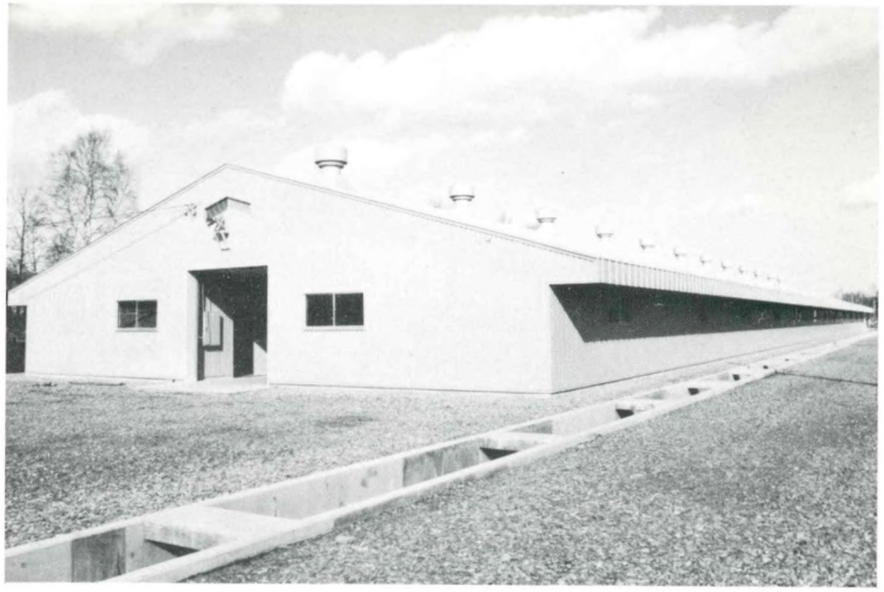


全　　景

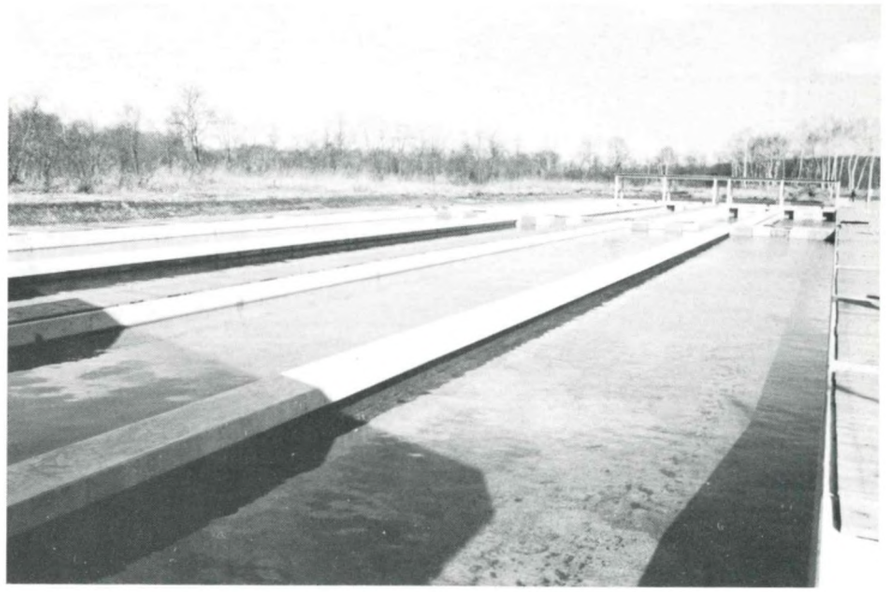
養　　魚　　池

十勝事業場

竣　　工　昭和60年10月
総工事費　202,283(59年度92,583)千円



全　　景



飼　　育　　池

斜里事業場

竣　　工　昭和60年10月
総工事費　134,397千円

ふ　化　室

同　内　部

八雲事業場

竣　　工　昭和60年８月
総工事費　29,504(59年度97,376)千円

ふ　化　室

同　内　部

刊 行 の こ と ば

この成績書は、昭和６０年度北海道内において実施されたさけ・ますふ化放流事業結果を取りまとめたものであります。

本年の北海道におけるさけの来遊数は、史上最高の3,０００万尾台の数となり、本州を含めた全国の来遊数は、5,０００万尾台に迫る尾数となりました。その反面、魚価の低落による漁業経営の問題、需要・供給の問題等さけ・ますふ化放流事業を取り巻く状況は、複雑多岐にわたっております。

当場といたしましても、これら問題点をにらみながら２００海里時代の沿岸漁業の振興のため、当面経済的価値の高いギンゲ資源の育成、地域間格差の是正等に努力する一方、長期的視野にたってさくらます・べにざけ資源の造成に着手したところであります。

このような状況の中、本成績書が今後のさけ・ますふ化放流事業のみならず水産行政、水産資源研究等への基礎資料として広く活用されることを期待するものであります。

最後に、本成績書作成に当ってご協力を頂いた道立水産孵化場、民間収容場担当者並びに漁業協同組合、水産関係団体等の関係者に深く感謝の意を表する次第であります。

昭和６２年３月

水産庁北海道さけ・ますふ化場長

小　林　哲　夫

昭和60年度施設整備内容

斜里事業場

昭和６０年１０月竣工　総工費　１３４,３９７千円

ふ化施設

十勝事業場

昭和６０年１０月竣工　総工費　２０２,２８３千円

養魚施設

札内事業場

昭和６０年１０月竣工　総工費　１５１,６１０千円

養魚施設

天塩支場

昭和６０年１１月竣工　総工費　４８,１３０千円

庁　舎

中川事業場

昭和６０年１０月竣工　総工費　１９８,６００千円

ふ化施設

八雲事業場

昭和６０年　８月竣工　総工費　２９,５０４千円

養魚施設

北海道さけ・ますふ化場 配置図

北見支場管内

○北　見　○岩尾別　●斜　里　○藻　琴　○網　走　○北　見　○湧　別　○渚　滑　○幌　内

根室支場管内

○根　室　○羅　臼　○薫　別　○伊茶仁　○中標津　○根　室　○計根別　○虹　別　○浜　中

十勝支場管内

○十　勝　○知安別　○釧　路　○鶴　居　●札　内　○幕　別　●十　勝　○大　樹

天塩支場管内

●天　塩　○徳志別　○歌　登　○頓　別　●中　川　○天　塩

千歳支場管内

○千　歳　○千　歳　○静　内　○敷　生　○支笏湖

渡島支場管内

○渡　島　○尻　別　○利　別　○厚沢部　●八　雲　○知　内

水産庁北海道さけ・ますふ化場事業成績書

目　　次

本　書　の　見　方 …… 1
§ 1.　さけ・ます増殖事業実施体制 …… 3
§ 2.　さけ・ます増殖事業経費 …… 10
§ 3.　北海道さけ・ますふ化場の現員 …… 11
§ 4.　北洋さけ・ます漁業 …… 12
§ 5.　さけ・ます増殖事業成績総括 …… 14
§ 6.　さけ増殖事業 …… 27
　1.　さけの沿岸来遊状況 …… 27
　2.　沿岸漁業と再生産用親魚の確保 …… 28
　3.　さけ捕獲・蓄養・採卵成績 …… 40
　4.　さけ種卵移殖成績 …… 56
　5.　さけふ化放流成績 …… 67
　6.　さけ飼育成績 …… 86
§ 7.　さくらます増殖事業 …… 101
　1.　さくらます捕獲・蓄養・採卵成績 …… 104
　2.　さくらます種卵移殖成績 …… 110
　3.　さくらますふ化放流成績 …… 112
　4.　さくらます飼育成績 …… 124
§ 8.　からふとます増殖事業 …… 127
　1.　からふとます捕獲・蓄養・採卵成績 …… 130
　2.　からふとます種卵移殖成績 …… 140
　3.　からふとますふ化放流成績 …… 142
　4.　からふとます飼育成績 …… 150
§ 9.　ひめます増殖事業 …… 154
　1.　ひめます捕獲・蓄養・採卵成績 …… 154
　2.　ひめますふ化放流成績 …… 154
　3.　ひめます飼育成績 …… 156
§ 10.　新資源造成事業 …… 158
　1.　さくらます …… 158
　2.　べにざけ …… 160
§ 11.　降河稚魚保護事業 …… 165
§ 12.　さけ・ます稚魚輸送放流事業 …… 166
§ 13.　調査研究結果 …… 169
資料の刊行 …… 197

本　書　の　見　方

1.　さけ・ます増殖事業の実施体制と経過概要

北海道におけるさけ・ます増殖事業は、明治２１年、現在の千歳支場の地に北海道庁所管の中央ふ化場の創設をもって始まり、その後、道内各地に民間（漁業組合）経営の人工ふ化場が設立され、一時、水産試験場の所属となったが、昭和９年にはふ化場を道営に移管した。

昭和２７年、農林省所管水産庁北海道さけ・ますふ化場が設立されて、さけ・ますの人工ふ化放流を行なうこととなったが、このうち親魚の捕獲事業は北海道立水産ふ化場に委託した。しかし、昭和４１年以降は道立水産孵化場に代って、北海道さけ・ます増殖事業協会に委託している。

また、昭和４６年以降は長期増大計画に伴い、道営・民営のふ化場が順次建設され、国営事業の補完と協力という形で運営されている。

2.　主　要　魚　種

創設当時から人工ふ化放流事業を実施している魚種はさけ・さくらます・からふとます及びひめますである。このほかに、昭和４２年度からべにざけ、昭和５９年度からさくらますのスモルト幼魚の生産事業を実施している。

3.　計画年度と成績

単年度計画は、国の会計年度区分（４月～翌年３月）によって計画を立てるが、この成績書は親魚の捕獲、採卵、卵管理、稚魚飼育、放流、降海稚魚の保護までの一環した成績を取りまとめているので、翌会計年度の４～７月頃までの成績を扱っている。

4.　主な用語の意味

〔沿岸来遊数〕　さけ・ます漁業は、再生産のための河川内親魚の捕獲（特別採捕）を除いて、遠洋、沖合、沿岸の３つに大別出来る。このうち、沿岸漁獲数と河川内捕獲数を合せて沿岸来遊数としている。

〔年級群〕　さけ・ますの産卵のための回帰は主は２～５年にわたっている。これらは産卵年から起算しての回帰年数であり（発生年ではない）、或年の２年魚、翌年の３年魚、翌々年の４年魚さらにその翌年の５年魚は同一年級群である。

〔河川そ上率〕　河川そ上数（捕獲数）÷沿岸来遊数で表わしている。

〔移殖と移籍卵〕　採卵された河川以外に種卵を移すことを移殖という。

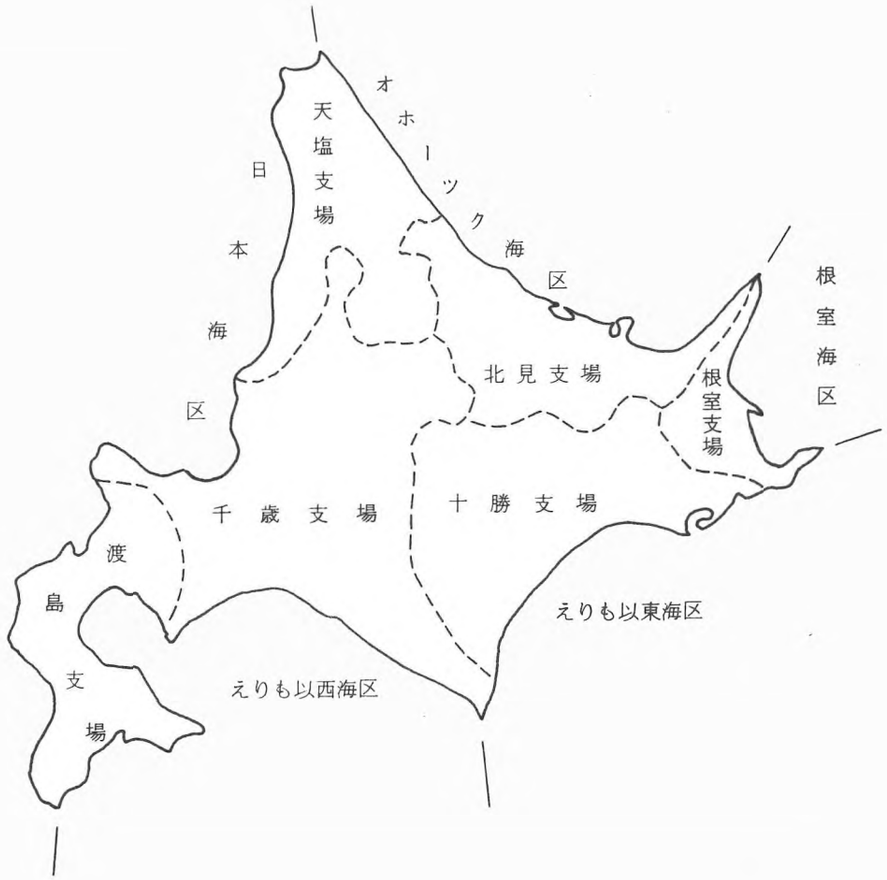
また、移殖する種卵を移殖卵というが、発眼卵で移殖する場合、移殖前に除去した死卵を、移殖卵の履歴として加え、卵の成績を表示したため、これを移籍卵とした。

5. 海区別と支場の担当区域

全道地域を5海区に分け、その境界はそれぞれ、知床岬、宗谷岬、白神岬、納沙布岬、襟裳岬で区分している。

支場の担当区域は、下記区分の海面に流入する河川を包含する流域としている。

北見支場	宗谷・網走支庁界 ～ 知床岬
根室支場	知床岬 ～ 根室・釧路支庁界
十勝支場	根室・釧路支庁界 ～ 十勝・日高支庁界
天塩支場	宗谷・網走支庁界 ～ 雄冬岬
千歳支場	雄冬岬 ～ 神威岬、および十勝・日高支庁界 ～ 地球岬
渡島支場	地球岬 ～ 神威岬



§ 1. さけ・ます増殖事業実施体制

昭和60年度のさけ・ます捕獲採卵事業は、道内154河川、159捕獲場（さけ154箇所、さくらます26箇所、からふとます69箇所、ひめます1箇所（重複箇所を含む）で実施した。

このうち、国が直接実施した捕獲場は2箇所（遊楽部第1、支笏湖）、民間団体に委託して実施した捕獲場は157箇所である。

これら捕獲場で採卵されたさけ・ます種卵は、153箇所のふ化放流施設（国37箇所、道6箇所、民間110箇所（仮施設を含む）に収容し、これより生産された稚魚は、ふ化放流施設のない河川・海中飼育等施設への輸送放流を含め全道186河川に放流した。

また、これら施設の収容能力を上回る種卵については52箇所に簡易な仮施設池を設置して対応する増収容を実施した。

昭和60年度のさけ・ます増殖事業実施体制の詳細については、第1表及び第2表のとおりである。

なお、表中の記号は下記のとおりである。

1. 収容場欄の（　）は北海道、※は民間、〔　〕は仮施設を示す。
2. さけ欄の◎はべにざけを示す。
3. さくら欄の□はひめます、☆はスモルト幼魚、★は池産稚魚を示す。
4. 捕獲実施区分欄の数字は実施箇所数、カッコ内は実施水系数を示す。
5. 水系欄の数字は放流水系数、カッコ内は捕獲水系数を示す。

第1表　海区水系別さけ・ます増殖事業実施体制

海区	水系	支場	担当事業場	捕獲実施区分				放流実施区分				施設所有者
				さけ	さくら	からふと	捕獲場	さけ	さくら	からふと	収容場	
オホーツク	ルシヤ	北見	岩尾別	○		○	ルシヤ	○		○	※ルシヤ	北見事業協会
	岩尾別			○		○	岩尾別	○		○	岩尾別	国
											※岩尾別	北見事業協会・事業協会
	遠音別			○		○	遠音別	○		○	※遠音別	〃
	奥藥別		斜里	○		○	奥藥別	○		○	※奥藥別	事業協会
	斜里			○	○	○	斜里	○	○	○	斜里	国
									☆		※来運	北見事業協会・斜里町協力会
	止別			○	○	○	止別	○	○	○	※止別	北見事業協会
	トーフツ		藻琴	○			トーフツ	○				
	藻琴			○		○	藻琴	○			藻琴	国
	網走		網走	○		○	網走	○		○	網走	国
	※網走							○			※相生	事業協会

海区	水系	支場	担当事業場	捕獲実施区分 さけ	捕獲実施区分 さくら	捕獲実施区分 からふと	捕獲場	放流実施区分 さけ	放流実施区分 さくら	放流実施区分 からふと	収容場	施設所有者
オホーツク	※能取湖	北見		○		○	能取	○		○	※能取	北見事業協会
	常呂		北見	○		○	常呂	○		○	北見	国
											※置戸	事業協会
											※常呂	常呂町・事業協会
	佐呂間別							○				
	※佐呂間			○		○	佐呂間別	○		○		
	芭露		湧別					○				
	湧別			○		○	湧別	○		○	湧別	国
											※丸瀬布	北見事業協会
											※湧別5線	〃
	藻べつ		渚滑	○		○	藻べつ	○		○		
	※コムケ湖							○				
	渚滑			○	○	○	渚滑	○	○	○	渚滑	国
											※ウッツ	紋別漁協
	沙留					○						
	藻興部					○	藻興部					
	興部			○	○	○	興部	○	○	○	※興部	沙留漁協
	雄武		幌内	○		○	雄武	○		○		
	幌内			○		○	幌内	○		○	幌内	国
											※幌内南	北見事業協会・事業協会
	徳志別	天塩	徳志別	○	○	○	徳別	○	☆	○	徳志別	国
	北見幌別		歌登	○	○	○	北見幌別	○			歌登	〃
	頓別		頓別	○		○	頓別	○			頓別	〃
	猿払		（宗谷）	○		○	猿払	○		○		
	鬼志別			○		○	鬼志別	○		○	※鬼志別	事業協会
	知来別			○		○	知来別	○		○	（宗谷）	
計	（26）28	2	12	24	6	25	26	28	5	20	国11,道1,民16	
日本	東ノドットマリ	天塩	天塩	○			東ノドットマリ	○			※〔東ノドットマリ〕	鴛泊漁協
	寿			○			寿	○			※東利尻	事業協会
	朝日			○			朝日	○			※〔朝日〕	鬼脇漁協
	大空							○			※利尻	利尻町
	大沢			○		○	大沢	○		○	※船泊	船泊漁協
	香深井							○		○	※〔香深井〕	香深漁協
	※香深							○				
	増幌		（宗谷）	○	○	○	増幌	○		○	（宗谷）	道
	声問							○				
	天塩			○			天塩				天塩	国

海区	水系	支場	担当事業場	捕獲実施区分 さけ	捕獲実施区分 さくら	捕獲実施区分 からふと	捕獲場	放流実施区分 さけ	放流実施区分 さくら	放流実施区分 からふと	収容場	施設所有者
日本	天塩	天塩	中川	○	○	○	中川	○			中川	国
			天塩	○			美深				※北山	事業協会
	遠別		増毛	○			遠別	○			※遠別	遠別漁協
	築別			○			築別	○				
	羽幌			○			羽幌					
	小平蘂			○			小平蘂	○				
	信砂			○	○	○	信砂	○	○		※信砂	留萌地区増殖組合
	箸別			○			箸別					
	暑寒別			○	○	○	暑寒別	○	○		（増毛）	道
	浜益	千歳	千歳	○			浜益	○			※〔浜益〕	浜益漁協
	厚田			○			厚田	○			※厚田	厚田漁協
	石狩			○	○		西越	○			千歳	国
	支笏湖		支笏湖		□		支笏湖		□		支笏湖	〃
	余市		（真狩）	○			余市	○	★		※余市	後志地区増殖組合・事業協会
	古平			○			古平	○	★		※古平	事業協会
	美国							○	★		※美国	積丹町
	積丹			○			積丹	○	★		（真狩）	
	余別								★			
	珊内	渡島							★		（真狩）	
	古宇		（真狩）	○			古宇	○	★		※神恵内	神恵内村
	盃			○			盃	○	★			
	野東			○			野東	○	★		※岩内	事業協会
	尻別		尻別	○	○		名駒	○	○		尻別	国
									☆		（真狩）	道
	朱太			○	○		朱太	○	☆		※寿都	事業協会
	大平								★		（真狩）	
	泊		（真狩）	○			泊	○	★		※島牧	島牧村
	千走								★			
	利別		利別	○			冷水	○			利別	国
	※瀬棚							○		○	※瀬棚	事業協会
	太櫓		（熊石）						★		（真狩）	
	小川								★			
	白別							○	★			
	見市				○		見市	○	★		（熊石）	道
	相沼内			○			相沼内	○	★		※相沼内	熊石漁協・事業協会
	突符			○			突符		★		※突符	乙部町
	姫							○	★		（真狩）	

海区	水系	支場	担当事業場	捕獲実施区分 さけ	捕獲実施区分 さくら	捕獲実施区分 からふと	捕獲実施区分 捕獲場	放流実施区分 さけ	放流実施区分 さくら	放流実施区分 からふと	放流実施区分 収容場	施設所有者
日本海	厚沢部	渡島	厚沢部	○			厚沢部	○			厚沢部	国
	天の			○			天の	○			※上の国	上の国漁協・事業協会
	石崎								★		(熊石)	
	釣懸		(熊石)	○			釣懸		★		※奥尻	奥尻漁協
	青苗							○	★			
	大鴨津			○			大鴨津		★		(真狩)	
	小鴨津		知内	○			小鴨津	○	★		※清部	清部、江良、小島漁協
	茂草			○			茂草		★		(熊石)	
	及部			○			及部	○	★		※及部	松前漁協
計	(37)51	3	13	(35)37	9	5	39	39	30	3	国7道4民25	
根室	ルサ	根室	羅臼	○		○	ルサ	○		○	※ルサ	羅臼漁協
	サシルイ			○		○	サシルイ		☆	○	※サシルイ	〃
	羅臼			○		○	羅臼	○			羅臼	国
											※湯の沢	羅臼漁協
	ポン春苅古丹							○			※モセカルベツ	
	春苅古丹			○		○	春苅古丹	○				
	陸志別			○		○	陸志別	○			※陸志別	羅臼漁協
	植別			○		○	植別					
	元崎無異		薫別	○		○	元崎無異	○		○	※元崎無異	標津漁協、事業協会
	崎無異			○		○	崎無異	○				
	薫別			○		○	薫別	○			薫別	国
	古多糠		伊茶仁	○		○	古多糠	○		○	※古多糠	標津漁協
	忠類			○		○	忠類	○	☆		※忠類	標津漁協、事業協会
	伊茶仁			○		○	伊茶仁	○	☆	○	伊茶仁	国
	標津		根室								根室	〃
			中標津	○	○	○	標津	○	☆	○	中標津	〃
											※〔養老牛〕	歯舞漁協
	当幌		計根別	○	○	○	当幌	○			計根別	国
	春別			○	○	○	春別	○		○	※春別	野付漁協
	床丹			○	○	○	床丹	○		○	※床丹	〃
	西別		虹別	○	○	○	西別	○	○	○	虹別	国
				◎				◎			※本別	別海町
											※西別	根室南部6単協
	矢臼別		浜中	○	○	○	矢臼別	○			※矢臼別	別海漁協
	風蓮			○	○	○	風蓮	○	○	○	浜中	国
	※風蓮							○				
	別当賀			○	○	○	別当賀	○	○	○	浜中第2	〃

海区	水系	支場	担当事業場	捕獲実施区分 さけ	捕獲実施区分 さくら	捕獲実施区分 からふと	捕獲実施区分 捕獲場	放流実施区分 さけ	放流実施区分 さくら	放流実施区分 からふと	放流実施区分 収容場	施設所有者
根室	※別当賀	根室	浜中					○				
	温根別			○		○	温根別	○			虹別	
	穂香			○			穂香			○	※穂香	根室漁協
	ノッカマップ			○			ノッカマップ			○	※灯台	歯舞漁協
	トーサムポロ			○			トーサムポロ			○	※温根元	〃
	※トーサムポロ							○			※〔養老牛〕	
計	(24)28	1	8	24	8	21	24	24	7	14	国8, 民17	
えりも以東	ホロニタイ	根室	浜中	○		○	ホロニタイ	○			※ホロニタイ	落石漁協
	チッチャラベツ					○	チッチャラベツ	○		○	※落石	〃
	幌戸	十勝	知安別	○			幌戸	○			※幌戸	浜中町振興事業協会
	※浜中							○				
	新川							○			※新川	〃
	琵琶瀬									○	※〔琵琶瀬〕	浜中漁協
											※〔養老散布〕	散布漁協
	藻散布			○			藻散布	○			十勝2	
	別寒辺牛			○			厚岸	○			知安別(1・2)	国
	※厚岸			○				○				
	チョロベツ		釧路	○			チョロベツ	○			※チョロベツ	昆布森漁協
	釧路			○		○	釧路	○		○	釧路	国
			鶴居								鶴居	国
											※芦別	事業協会
	阿寒			○			阿寒	○				
	庶路			○			庶路	○			※庶路	白糠漁協
	茶路			○			茶路	○			※茶路	〃、事業協会
	音別			○			音別	○			※音別	事業協会
	厚内		十勝幕別札内	○			厚内	○				
	浦幌十勝			○			浦幌	○			※浦幌	浦幌町
	十勝			○		○	幕別	○		○	十勝(1.2)	国
				○			千代田				幕別	国
				○			利別				札内	〃
											※更別	大津漁協
											※利別	池田町
	長節湖							○				
	当縁		大樹	○			当縁	○			大樹	国
	歴舟			○		○	歴舟	○		○	※更生	大樹漁協
	紋別			○			紋別	○				
	小紋別			○			小紋別	○			※小紋別	事業協会

海区	水系	支場	担当事業場	捕獲実施区分 さけ	捕獲実施区分 さくら	捕獲実施区分 からふと	捕獲場	放流実施区分 さけ	放流実施区分 さくら	放流実施区分 からふと	捕獲場	施設所有者
えりも以東	豊似	十勝	大樹	○		○	豊似	○				
	野塚							○				
	楽古			○		○	楽古	○			※楽古	広尾漁協
	広尾			○		○	広尾	○		○	※広尾	事業協会・広尾漁協
	音調津							○				
	猿留	千歳	（えりも）	○		○	猿留	○		○	※猿留	事業協会
計	（22）29	2	9	(21) 23	0	9	24	28	0	7	国7,民19	
えりも以西	歌別	千歳	（えりも）	○		○	歌別	○	★	○	（えりも）	道
											※歌別	えりも町漁協
	アベヤキ			○		○	アベヤキ	○				
	仁雁別			○	○	○	仁雁別	○	★	○	※仁雁別	様似町保護協力会
	幌満			○		○	幌満	○				
	様似			○		○	様似	○			※様似	様似町保護協力会
	日高幌別			○		○	日高幌別	○			※春別	浦河漁協
	元浦			○			元浦河	○			※元浦河	浦河地区さけ・ます保護協力会
	三石		静内	○			三石	○			※三石	事業協会
	静内			○	○	○	静内	○	○	☆	静内	国
	新冠			○			新冠	○			※新冠	事業協会
	沙流			○	○		富川	○			※沙流	事業協会
	鵡川		千歳	○			鵡川	○			※鵡川	鵡川漁協
	安平							◎			千歳	
	錦多峰		敷生	○			錦多峰	○			※錦多峰	事業協会
	社台			○			社台	○				
	白老			○			白老	○			※白老	白老漁協
	敷生			○			敷生	○			敷生	国
	アヨロ			○			アヨロ	○			※〔アヨロ〕	虎杖浜漁協
	登別			○			登別	○			※登別	事業協会
	千舞別	渡島	八雲					○			※〔千舞別〕	室蘭漁協
	気仙			○			気仙	○			※気仙	伊達市・事業協会
	長流			○			長流	○				
	※有珠							○			※有珠	有珠漁協
	※虻田							○			※虻田	虻田漁協
	貫気別			○			貫気別	○			※貫気別	豊浦漁協
	静狩							○			※長万部	長万部漁協
	長万部			○			長万部	○	★			
	国縫			○			国縫	○			※国縫	長万部漁協
	遊楽部			○		○	遊楽部	○		○	八雲	国

海区	水系	支場	担当事業場	捕獲実施区分 さけ	捕獲実施区分 さくら	捕獲実施区分 からふと	捕獲場	放流実施区分 さけ	放流実施区分 さくら	放流実施区分 からふと	収容場	施設所有者
えりも以西		渡島	八雲	○		○	遊楽部第2				※〔遊楽部〕	八雲漁協
	野田追			○			野田追	○			（真狩）	
	落部			○			落部	○	★		※〔落部〕	落部漁協
	鳥崎		（森）	○			鳥崎	○	★		（真狩）	
	尾白内			○			尾白内	○			（森）	道
											※尾白内	事業協会
	鹿部			○			鹿部	○			※鹿部	鹿部漁協
	常路			○			常路	○				
	大船			○			大船	○			※大船	事業協会
	川汲			○			川汲	○				
	矢尻			○			矢尻	○			※矢尻	事業協会
	尻岸内			○			尻岸内	○			※尻岸内	尻岸内漁協
	原木			○			原木	○			※原木	東戸井漁協
									★		（熊石）	
	汐泊			○	○		汐泊	○	○		※汐泊	銭亀沢漁協
									★		（真狩）	
	松倉			○			松倉	○	★		（熊石）	
	大野			○			大野	○			（森）	
	戸切地			○			戸切地	○			※上磯	上磯漁協・事業協会
	茂辺地			○			茂辺地	○			※茂辺地	茂辺地漁協・事業協会
	大当別			○			大当別	○			※当別	当別漁協
	亀川		知内	○			亀川	○			※亀川	木古内漁協・事業協会
	木古内			○			木古内	○				
	知内			○			知内	○	☆		知内	国
	福島			○			福島	○			※福島	福島漁協
計	（45）50	2	7	(45) 46	4	(8) 9	46	50	10	3	国5,道4,民34	
総計	（154）186	6	43	(149) 154	27	(68) 69	159	169	52	47	国37道6民111	

第2表　支場別さけ・ます増殖事業実施体制

注：※1印は、重複1カ所を含む。
※2印は、べにざけ単独河川1河川を含む。

支場	水系	捕獲実施区分 さけ	捕獲実施区分 さくら	捕獲実施区分 からふと	捕獲場	放流実施区分 さけ	放流実施区分 さくら	放流実施区分 からふと	収容場 国	収容場 道	収容場 民	備考
北見	（20）22	18	4	19	20	22	4	16	8	0	15	
根室	（26）29	25	8	23	26	26	7	15	8	0	19	
十勝	（19）26	(19) 21	0	(6) 6	21	25	0	5	7	0	16	
天塩	（19）21	(19) 21	6	11	21	21	3	7	5	2	10	
千歳	（26）29	25	5	8	26	27	9	3	4	※1 2	19	
渡島	（44）59	(43) 44	4	(1) 2	45	48	29	1	5	※1 3	32	
	（154）186	(149) 154	27	(68) 69	159	※2 169	52	47	37	6	111	

§2　さけ・ます増殖事業経費

昭和６０年度のさけ・ます増殖事業のために要した経費、予算および決算額は下記のとおりである。

なお、昭和５４年度から１０カ年計画で「近海漁業資源の家魚化システムの開発にする総合研究」が実施されており、当場もそのメンバーとして４５,１４８千円の配分があった。

昭和６０年度さけ・ます増殖事業のための予算および決算額

区　　分	予算額	決算額	備　　考
（組　織）	千円	千円	
水　産　庁			
（　項　）			その他（項）水産庁施
北海道さけ・ますふ化場	1,230,158	1,229,374	設費769,993千円
（　目　）			開発局支出委任
人当経費	754,437	754,015	
諸謝金	159	156	海牧研究予算
職員旅費	10,616	10,613	
庁費	16,334	16,330	
採卵ふ化放流庁費	409,345	409,335	〃　を含む
土地建物借料	6,153	5,825	
各所修繕	12,700	12,697	
自動車重量税	702	691	
試験研究調査委託費	18,592	18,592	海牧研究予算
国有資産所在市町村交付金	1,120	1,120	

§3.　北海道さけ・ますふ化場の現員

昭和６１年４月１日現在の本場および支場別人員配置状況は第１表のとおりである。

第１表　北海道さけ・ますふ化場職員本・支場人員配置表

場　　名	定　員	現員		
		技　官	事務官	計
本　場	４５名	３０名	１５名	４５名
北　見	２９	２３	４	２７
根　室	３０	２３	５	２８
十　勝	２９	２０	５	２５
天　塩	１３	１４	３	１７
千　歳	１３	１３	３	１６
渡　島	１４	１２	３	１５
計	１７３	１３５	３８	１７３
前年度	１７５	１３７	３８	１７５

注１.　定数１７３名の職種別内訳

行（一）　１６０名

行（二）　１名

研究職　１２名

§4. 北洋さけ・ます漁業

(1) 漁 業 規 模

第1表　母船式さけ・ます漁業（大臣許可隻数）

区分 ＼ 年度	昭和59年	昭和60年
母船	4	4
独航船	172	172

第2表　中型さけ・ます流し網漁業（大臣許可隻数）

許可別 ＼ 年度	昭和59年	昭和60年
中型さけ・ます流し網	太平洋　209	209
	日本海　109	109

第3表　その他さけ・ます漁業（知事許可隻数）

許可別 ＼ 年度	昭和59年	昭和60年
小型流し網（太平洋）	671	667
小型流し網（日本海）	16	16
津軽海峡流し網	74	71
はえなわ（日本海）	219	156

(2) さけ・ます漁業実績（昭和56年～60年）

第4表　日本のさけ・ます漁獲量（区域別）

（単位：トン）

区分 ＼ 年次			1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60
日本	割当量	母船式	15,500	15,500	15,500	14,600	14,080
		太平洋					
		（中型流網）	20,600	20,600	20,600	19,400	17,115
		（小型流網）	2,600	2,600	2,600	2,400	2,405
		日本海					
		（流網）	2,200	2,200	2,200	2,100	2,300
		（延縄）	1,600	1,600	1,600	1,500	1,700
		計	42,500	42,500	42,500	40,000	37,600
	実績	母船式	15,445	15,429	15,414	14,522	12,466
		太平洋					
		（中型流網）	20,023	20,318	20,342	14,782	15,493
		（小型流網）	3,130	2,850	2,588	2,659	2,384
		日本海					
		（流網）	2,256	2,189	2,167	2,016	2,290
		（延縄）	1,613	1,582	1,587	1,485	1,685
		計	42,467	42,368	42,098	35,464	34,318
	沿岸		104,845	91,086	114,867	115,904	165,741
	日本計		147,312	133,454	156,965	151,368	200,059

§5 さけ・ます増殖事業成績総括

昭和６０年度さけ・ます親魚の捕獲採卵は６０年４月１１日から６０年１２月１５日までの間に実施しました。ふ化、飼育した主要３魚種については６１年１月６日から６１年６月２７日の間に放流した。この間に、ひめます、べにさけの放流を行なっている。これらの成績は第１表のとおりである。

第１表　海区別、魚種別の成績集計表

海区	区分	さけ						さくらます						からふとます					
		水系数	実施個所数	捕獲数 尾	採卵数 千粒	水系数	放流数 千尾	水系数	実施個所数	捕獲数 尾	採卵数 千粒	水系数	放流数 千尾	水系数	実施個所数	捕獲数 尾	採卵数 千粒	水系数	放流数 千尾
オホーツク	計画	26	27	300,000	332,000	25	229,600	8	8	4,000	2,620	8	2,100	26	27	224,000	113,100	23	86,300
	実績	24	24	405,212	30,3697	28	259,715	6	6	1,202	833	5	438	25	25	238,762	117,789	20	77,946
	達成率%	—	—	135.1	91.5	—	113.1	—	—	30.1	31.8	—	20.9	—	—	106.6	104.1	—	90.3
日本	計画	39	41	249,000	209,000	35	165,600	12	12	4,500	5,880	33	8,164	7	7	3,300	1,100	5	3,500
	実績	35	37	289,029	285,962	39	194,077	8	8	1,937	2,296	29	6,159	5	5	369	150	3	3,704
	達成率%	—	—	116.1	136.8	—	117.2	—	—	43.0	39.0	—	75.4	—	—	11.2	13.6	—	105.8
根室	計画	27	27	290,000	288,000	19	202.900	10	10	4,200	3,130	9	2,500	19	19	66,500	29,600	14	23,700
	実績	24	24	597,644	343,245	24	216,683	8	8	780	689	7	453	21	21	101,906	34,227	14	28,395
	達成率%	—	—	206.1	119.2	—	106.8	—	—	18.6	22.0	—	18.1	—	—	153.2	115.6	—	119.8
えりも以東	計画	25	27	367,000	325,000	25	267,600	—	—	—	—	—	—	7	8	900	400	8	1,500
	実績	21	23	442,448	422,704	28	256,593	—	—	—	—	—	—	9	9	64,239	21,970	7	11,895
	達成率%	—	—	120.6	130.1	—	95.9	—	—	—	—	—	—	—	—	7,137.7	5,492.5	—	793.0
えりも以西	計画	47	48	225,000	236,000	49	194,300	6	6	1,200	1,250	15	2,130	8	9	5,300	1,600	8	1,500
	実績	45	46	350,844	347,279	49	204,671	4	4	145	79	10	1,463	8	9	1,302	500	3	2,311
	達成率%	—	—	155.9	147.2	—	105.3	1	—	12.1	6.3	—	68.7	—	—	24.6	31.3	—	154.1
合計	計画	164	170	1,431,000	1,390,000	153	1,060,000	36	36	13,900	12,880	65	14,894	67	70	300,000	145,800	58	116,500
	実績	149	154	2,085,177	1,702,887	168	1,131,739	26	26	4,064	3,897	51	8,513	68	69	406,578	174,636	47	124,251
	達成率%	—	—	145.7	122.5	—	106.8	—	—	29.2	30.3	—	57.2	—	—	135.5	119.8	—	106.7

(注) 1. 捕獲数には特々採分を含まない。
2. さけ・からふとます採卵数（実績）には海産卵は含まないが、放流数の中には含まれる。
3. さくらます放流数には、スモルト幼魚及び池中養成稚魚を含む。

海区	区分	ひめます						べにざけ						合計					
		水系統	実施箇所数	捕獲数 尾	採卵数 千粒	水系数	放流数 千尾	水系統	実施箇所数	捕獲数 尾	採卵数 千粒	水系数	放流数 千尾	水系数	実施箇所数	捕獲数 尾	採卵数 千粒	水系数	放流数 千尾
オホーツク	計画	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29	30	528,000	447,720	25	318,000
	実績	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	26	645,176	422,319	28	338,099
	達成率%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	122.2	94.3	—	106.3
日本	計画	1	1	11,000	1,660	1	1,000	—	—	—	—	—	—	42	44	267,800	217,640	46	178,264
	実績	1	1	358	17	1	3	—	—	—	—	—	—	37	39	291,693	288,425	51	203,943
	達成率%	—	—	3.2	1.0	—	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	108.9	132.5	—	114.4
根室	計画	—	—	—	—	—	—	1	1	400	128	1	61	27	27	361,100	320,858	24	229,161
	実績	—	—	—	—	—	—	1	1	127	124	1	96	24	24	700,457	378,285	28	245,627
	達成率%	—	—	—	—	—	—	—	—	31.8	96.9	—	157.4	—	—	194.0	117.9	—	107.2
えりも以東	計画	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	27	367,900	325,400	26	269,100
	実績	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22	24	506,687	444,674	27	268,488
	達成率%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	137.7	136.7	—	99.8
えりも以西	計画	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	100	47	48	231,500	238,850	50	198,030
	実績	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	78	45	46	352,291	347,858	50	208,523
	達成率%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	78.0	—	—	152.2	145.8	—	105.3
合計	計画	1	1	11,000	1,660	1	1,000	1	1	400	128	2	161	170	176	1,756,300	1,550,468	171	1,192,555
	実績	1	1	358	17	1	3	1	1	127	124	2	174	154	159	2,496,304	1,881,561	186	1,264,680
	達成率%	—	—	3.2	1.0	—	0.3	—	—	31.8	96.9	—	108.1	—	—	142.1	121.4	—	106.0

第2表　さ　け　海　産　卵

さけ資源増大と正規分布型の資源構造とするため、本年度は主に前・中期卵の確保を目的として、海産卵の採取が実施された。

9月25日から♀18,906尾の親魚が供出され、蓄養後のへい死等を除いた♀総使用数16,713尾から37,807千粒が採卵され、12月4日終了した。

本年度のさけの総採卵は1,740,546千粒で、その内海産卵が占める割合は2.2％（前年度6.4％）であった。

海　区	実施漁協	実　施　期　間	供出親魚数（尾）			♀蓄養数（尾）	♀使用数（尾）	使用率％	採卵数（千粒）	平均採卵数（粒）
			♀	♂	計					
オホーツク	紋　別	9.25～11. 1	825	10	835	450	367	81.6	879	2,395
	海区計	9.25～11. 1	825	10	835	450	367	81.6	879	2,395
根　室	羅　臼	11.13～11.28	1,150	155	1,305	1,150	1,147	99.7	2,325	2,027
	標　津	11. 1～12. 4	5,465	396	5,861	5,465	5,357	98.0	11,321	2,113
	野　付	11.19～12. 4	1,774	17	1,791	1,756	1,508	85.7	3,113	2,064
	別　海	11. 7～12. 2	4,437	—	4,437	4,421	3,771	85.2	8,453	2,241
	海区計	11. 1～12. 4	12,826	568	13,394	12,792	11,783	92.1	25,212	2,139
以　東	厚　岸	10. 3～11. 7	131	44	175	131	93	71.0	220	2,366
	大　樹	10.14～11.16	1,087	277	1,364	1,087	1,059	97.4	2,421	2,286
	広　尾	10.12～11.10	1,065	253	1,318	1,065	995	93.4	2,232	2,243
	庶　野	9.28～10.10	550	152	702	550	512	93.1	1,558	3,043
	海区計	9.28～11.16	2,833	726	3,559	2,833	2,659	93.9	6,431	2,419
以　西	えりも町	9.26～11.14	2,422	455	2,877	2,422	1,904	78.6	5,285	2,776
	海区計	9.26～11.14	2,422	455	2,877	2,422	1,904	78.6	5,285	2,776
全　道　計		9.25～12. 4	18,906	1,759	20,665	18,497	16,713	90.4	37,807	2,262

第３表　さけ特々採・捕獲採卵成績

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	千粒	月／日～月／日
オホーツク	東部地区	岩尾別	岩尾別	1,716	1,277	2,993		12. 3～12.28
		遠音別	遠音別	53	62	115		12. 3～12.20
		奥藻別	奥藻別	117	65	182		12. 4～12.13
		斜里	斜里	31,112	21,326	52,438		12. 4～ 1. 8
		止別	止別	3,275	1,864	5,139		12. 4～12.28
		トーフツ	トーフツ	3,813	2,318	6,131		12. 2～12.30
		藻琴	藻琴	12,401	10,402	22,803		12. 4～12.27
		網走	網走	35,415	20,965	56,380		12. 4～ 1. 5
		能取湖	能取	2,057	1,437	3,494		12. 3～12.18
		東部地区計		89,959	59,716	149,675		12. 2～ 1. 8
	中部地区	常呂	常呂	4,379	2,907	7,286		12. 4～12.25
		佐呂間別	佐呂間別	63	55	118		12. 3～12.17
		芭露	芭露	542	377	919		12. 4～12.25
		湧別	湧別	3,892	2,753	6,645		12. 4～12.27
		藻べつ	藻べつ	228	111	339		12. 3～12.26
		渚滑	渚滑	856	613	1,469		12. 3～12.28
		興部	興部	1	0	1		12. 3～12.28
		幌内	幌内	105	89	194		12. 4～12.26
		中部地区計		10,066	6,905	16,971		12. 3～12.28
	西部地区	徳志別	徳志別	51	43	94		12. 5～12.25
		頓別	頓別	217	299	516		12. 1～12.12
		西部地区計		268	342	610		12. 1～12.25
	海区計		本年度	100,293	66,963	167,256		12. 1～ 1. 8
			前年度	121,287	101,704	222,991		12.10～ 1.11
日本	中部地区	浜益	浜益	11	6	17		12. 1～12.16
		厚田	厚田	24	17	41		12. 1～12.10
		余市	余市	83	58	141		12. 1～12.21
		中部地区計		118	81	199		12. 1～12.21

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	千粒	
日本	南部地区	朱太	朱太	30	20	50		12. 1～12. 9
		及部	及部	569	201	770		12. 1～12.24
		南部地区計		599	221	820		12. 1～12.24
	海区計		本年度	717	302	1,019		12. 1～12.24
			前年度	868	761	1,629		12. 5～12.31
根室	羅臼地区	ルサ	ルサ	0	0	0		12. 1～12.20
		サシルイ	サシルイ	0	0	0		12. 1～12.20
		羅臼	羅臼	1,868	998	2,866		12. 1～12.25
		春苅古丹	春苅古丹	366	299	665		12. 1～12.20
		陸志別	陸志別	0	0	0		12. 1～12.20
		植別	植別	318	212	530		12. 1～12.20
		羅臼地区計		2,552	1,509	4,061		12. 1～12.25
	標津地区	元崎無異	元崎無異	107	61	168		12. 1～12.20
		崎無異	崎無異	544	382	926		12. 1～12.20
		薫別	薫別	3,372	2,876	6,248		12. 1～12.25
		古多糠	古多糠	145	104	249		12. 1～12.20
		忠類	忠類	495	439	934		12. 1～12.25
		伊茶仁	伊茶仁	372	134	506		12. 1～12.20
		標津	標津	3,546	1,508	5,054		12. 1～12.30
		標津地区計		8,581	5,504	14,085		12. 1～12.30
	南部地区	当幌	当幌	0	0	0		12. 1～12.10
		春別	春別	0	0	0		12. 1～12.10
		床丹	床丹	0	0	0		12. 1～12.10
		西別	西別	4,902	3,449	8,351		12. 6～ 1.10
		南部地区計		4,902	3,449	8,351		12. 1～ 1.10
	海区計		本年度	16,035	10,462	26,497		12. 1～ 1.10
			前年度	26,805	21,943	48,748		12.13～ 1.25
えりも以東	東部地区	釧路	釧路	3,760	2,675	6,435		12. 1～12.16
		阿寒	阿寒	695	232	927		12. 4～12.12

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	千粒	月／日～月／日
えりも以東		茶路	茶路	632	274	906		12. 4～12.14
		東部地区計		5,087	3,181	8,268		12. 1～12.16
	西部地区	厚内	厚内	320	189	509		12. 1～12.16
		十勝	千代田	5,397	2,628	8,025		12. 1～ 1.10
		歴舟	歴舟	3,054	2,169	5,223		12. 1～12.27
		紋別	紋別	149	151	300		12. 1～12.20
		小紋別	小紋別	1,020	624	1,644		12. 1～12.27
		豊似	豊似	687	518	1,205		12. 1～12.25
		楽古	楽古	1,661	1,185	2,846		12. 1～12.25
		広尾	広尾	2,038	1,527	3,565		12. 1～12.25
		猿留	猿留	1,693	1,375	3,068		12. 1～12.30
		西部地区合計		16,019	10,366	26,385		12. 1～ 1.10
	海区計		本年度	21,106	13,547	34,653		12. 1～ 1.10
			前年度	22,218	19,329	41,547		12.12～ 1.20
えりも以西	日高地区	歌別	歌別	1,254	1,197	2,451		12. 1～ 1.31
		アベヤキ	アベヤキ	130	125	255		12. 1～12.31
		仁雁別	仁雁別	916	649	1,565		12. 1～12.26
		幌満	幌満	880	728	1,608		12. 1～12.26
		様似	様似	989	1,120	2,109		12. 1～12.25
		日高幌別	日高幌別	7,312	9,189	16,501		12. 1～ 1.10
		元浦	元浦河	4,406	4,144	8,550		12. 1～ 1.15
		三石	三石	1,619	984	2,603		12. 1～12.26
		静内	静内	2,316	2,427	4,743		12. 1～ 1.15
		新冠	新冠	419	270	689		12. 1～12.20
		沙流	富川	192	248	440		12. 1～12. 9
		日高地区計		20,433	21,081	41,514		12. 1～ 1.31
	胆振地区	錦多峰	錦多峰	113	67	180		12. 1～ 1.10
		社台	社台	2	2	4		12. 1～12.29
		白老	白老	609	173	782		12. 1～12.29
		敷生	敷生	1,144	675	1,819		12. 1～12.29
		アヨロ	アヨロ	81	13	94		12. 1～ 1.10

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	千粒	月／日～月／日
えりも以内		登別	登別	289	371	660		12. 1～ 1.10
		胆振地区計		2,238	1,301	3,539		12. 1～ 1.10
	噴火湾地区	長流	長流	100	80	180		12. 1～12.26
		貫気別	貫気別	71	39	110		12. 1～12. 5
		長万部	長万部	2	5	7		12. 1～12.19
		国縫	国縫	1,032	323	1,355		12. 1～12.20
		遊楽部	遊楽部第2	2,468	2,396	4,864		12. 1～12.26
		鳥崎	鳥崎	8,237	7,466	15,703		12. 1～ 1.10
		尾白内	尾白内	10,248	6,486	16,734		12. 1～ 1.10
		噴火湾地区計		22,158	16,795	38,953		12. 1～ 1.10
	道南地区	鹿部	鹿部	146	153	299		12. 1～ 1.16
		常路	常路	72	78	150		12. 1～ 1.16
		大船	大船	2,639	1,435	4,074		12. 1～ 1.10
		矢尻	矢尻	64	60	124		12. 1～12.25
		尻岸内	尻岸内	225	251	476		12. 1～12.18
		原木	原木	33	71	104		12. 1～12.10
		汐泊	汐泊	152	94	246		12. 1～12.20
		戸切地	戸切地	1,341	841	2,182		12. 1～12.29
		茂辺地	茂辺地	442	531	973		12. 1～12.28
		大当別	大当別	55	35	90		12. 1～12.15
		亀川	亀川	31	17	48		12. 1～12.10
		知内	知内	3,407	1,072	4,479		12. 1～12.27
		福島	福島	646	199	845		12. 1～12.26
		道南地区計		9,253	4,837	14,090		12. 1～ 1.16
	海区計		本年度	54,082	44,014	98,096		12. 1～ 1.31
			前年度	36,456	49,650	119,106		12. 5～ 1.20
全道計			本年度	192,233	135,288	327,521		12. 1～ 1.31
			前年度	240,634	193,387	434,021		12. 1～ 1.25

第４表　からふとます特々採・捕獲採卵成績

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	千粒	月／日～月／日
オホーツク	東部地区	ルシヤ	ルシヤ	5,988	3,236	9,224		10. 1～11.10.
		岩尾別	岩尾別	10,932	6,416	17,348		10. 1～11.10
		遠音別	遠音別	3,075	1,305	4,380		10. 1～11.10
		奥藥別	奥藥別	7,268	6,599	13,867		10. 2～11. 5
		斜里	斜里	15,345	9,354	24,699		10. 2～11.10
		止別	止別	6,996	4,432	11,428		10. 2～11. 5
		藻琴	藻琴	1,361	847	2,208		10. 2～10.25
		網走	網走	7,923	7,001	14,924		10. 1～10.31
		能取湖	能取	1,175	969	2,144		10. 1～10.31
		東部地区計		60,063	40,159	100,222		10. 1～11.10
	中部地区	常呂	常呂	11,939	9,155	21,094		10. 2～11.10
		佐呂間別	佐呂間別	667	284	951		10. 3～10.31
		湧別	湧別	7,214	8,309	15,523		10. 2～11.10
		藻べつ	藻べつ	2,757	1,931	4,688		10. 1～11. 4
		渚滑	渚滑	1,966	1,463	3,429		10. 2～10.31
		沙留	沙留	331	184	515		10. 1～10.31
		藻興部	藻興部	238	101	339		10. 1～10.31
		興部	興部	760	426	1,186		10. 1～10.31
		雄武	雄武	524	638	1,162		10. 1～11.10
		幌内	幌内	540	762	1,302		10. 1～11.10
		中部地区計		26,936	23,253	50,189		10. 1～11.10
	西部地区	徳志別	徳志別	676	587	1,263		10. 1～11.10
		北見幌別	北見幌別	184	82	266		10. 1～10.30
		頓別	頓別	581	555	1,136		10. 1～11.10
		猿払	猿払	491	291	782		10. 1～10.31
		鬼志別	鬼志別	131	92	223		10. 1～10.31
		知来別	知来別	207	169	376		10. 1～10.31
		西部地区計		2,270	1,776	4,046		10. 1～11.10

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	採卵数	実施期間
				尾	尾	尾		月／日～月／日
	海区計			89,269	65,188	154,457		10. 1～11.10
根室	羅臼地区	サシルイ	サシルイ	2,505	1,265	3,770		10. 2～10.30
		羅臼地区計		2,505	1,265	3,770		10. 2～10.30
	標津地区	元崎無異	元崎無異	28	18	46		10.28～10.31
		薫別	薫別	0	0	0		10. 2～10.10
		忠類	忠類	202	250	452		10. 2～10.31
		伊茶仁	伊茶仁	1,290	1,726	3,016		10. 2～10.31
		標津	標津	2,389	2,033	4,422		10. 2～10.31
		標津地区計		3,909	4,027	7,936		10. 2～10.31
	南部地区	当幌	当幌	219	329	548		10. 2～10.20
		春別	春別	875	475	1,350		10. 2～10.10
		床丹	床丹	1,520	1,520	3,040		10. 2～10.20
		西別	西別	78	89	167		10. 2～10.31
		別当賀	別当賀	1,042	580	1,622		10. 2～10.31
		南部地区計		3,734	2,993	6,727		10. 2～10.31
	海区計			10,148	8,285	18,433		10. 2～10.31
えりも以東	東部地区	釧路	釧路	2,992	1,122	4,114		10. 1～10.25
		東部地区計		2,992	1,122	4,114		10. 1～10.25
	西部地区	十勝	幕別	3,899	1,826	5,725		10. 1～11.10
		歴舟	歴舟	7	27	34		10. 1～11.13
		豊似	豊似	0	0	0		10. 1～10.31
		広尾	広尾	0	0	0		10. 1～10.31
		猿留	猿留	0	0	0		10. 1～10.31
		西部地区計		3,906	1,853	5,759		10. 1～11.13
	海区計			6,898	2,975	9,873		10. 1～11.13
全道計				106,315	76,448	182,763		10. 1～11.13

第5表　最近5ケ年のさけ増殖事業成績

区分＼年度	56	57	58	59	60
来遊数(千尾)	21,926	20,040	23,014	21,572	31,874
河川内捕獲数(千尾)	1,510 (120)	1,616 (154)	1,515 (264)	1,397 (434)	2,085 (328)
親魚そ上率(%)	7.4	8.8	7.7	8.5	7.6
♀親魚捕獲数(千尾)	689 (65)	739 (81)	684 (129)	676 (241)	962 (192)
♀比(%)	46.3	46.3	45.7	48.4	46.1
♀親魚使用数(千尾)	595	637	611	612	724
使用料(%)	86.4	86.2	89.3	90.5	75.3
採卵数(千粒)	1,445,251	1,550,679	1,533,746	1,405,102	1,702,887
一尾平均採卵数(粒)	2,428	2,434	2,512	2,296	2,353
海産卵(千粒)	65,855	71,433	65,600	96,431	37,807
特々卵(千粒)	4,367	493	0	0	0
△供試卵(千粒)	128	103	224	26	148
仮収容卵数(千粒)	1,515,345	1,622,502	1,599,122	1,501,507	1,740,546
供試卵(千粒)	0	2	3	40	1,054
本州移殖卵数(千粒)	206,210	193,093	176,271	125,109	157,863
外国〃(千粒)	2,813	3,605	3,307	3,280	4,611
収容卵数(千粒)	1,306,322 < 21,896>	※ 1,425,802 <49,714>	※ 1,419,541 <42,755>	※ 1,373,078 <60,459>	1,577,018 <164,297>
収/仮(%)	86.2	87.9	88.8	91.4	81.2
ふ出尾数(千尾)	1,139,901 < 19,575>	1,174,571 <41,039>	1,222,042 <37,098>	1,190,678 <46,240>	1,204,922 < — >
ふ/収(%)	87.3	82.4	86.1	86.7	85.3
給餌開始尾数(千尾)	1,022,105	1,079,202	1,064,927	1,121,993	—
給/ふ(%)	89.7	91.9	93.8	94.2	—
給餌放流尾数(千尾)	976,016 < 6,120>	1,029,287 < 20,921>	1,064,521 < 8,672>	1,066,494 < 15,276>	1,079,841 < — >
総放流尾数(千尾)	1,079,893 <19,550>	1,113,893 <39,758>	1,146,763 <34,096>	1,139,496 <43,958>	1,131,739 < — >
給/総(%)	90.4	92.4	92.8	93.6	95.4
総/収(%)	82.7	78.1	80.0	83.0	73.0

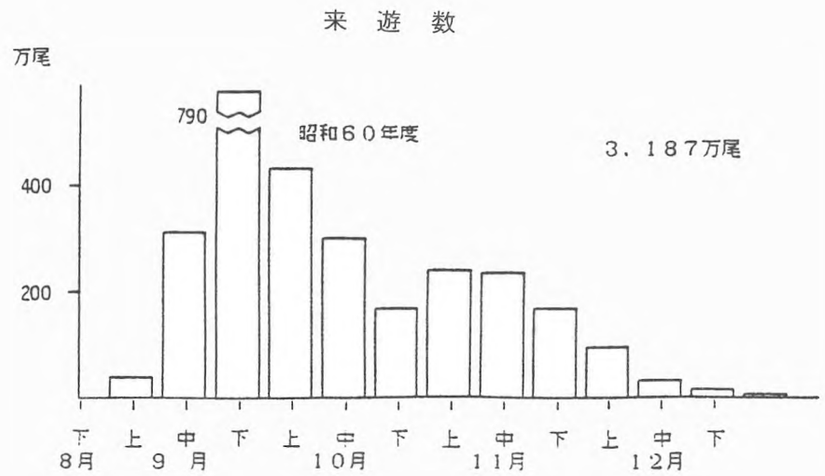
(　)特別措置による採捕数で外数
<　>仮施設による収容で内数

§6　さけ増殖事業

1. さけの沿岸来遊状況

昭和６０年度の北海道へのさけ来遊数（沿岸＋河川）は3,１８７万尾であり、始めて3,０００万尾となり記録的な来遊がみられた。そして、その主群は昭和５６年度の４年魚であり、５年魚も例年より多く約２０％出現している。しかし、このような高年魚が多いにもかかわらず１尾当りの平均目廻りは3.３２kgと小型であった。また、来遊構造は昭和５９年までとは異なった前期（９月）に多く来遊するパターンとなった。（下図）

これは、従来は全道的には後期（１１月）に多く来遊する群が多かったが、後期群はブナケ魚の比率が高いのでこれを改善すべく昭和５６年から前期群の種卵の確保に努めたため４年後の昭和60年にその効果として表われたものである。



一方、本州の来遊数も、1,７４５万尾と５９年度の1,６７７万尾を上廻る史上最高を記録した。特に、岩手県はこのうち1,３８６万尾と全体の約８０％を占めている。

各海域の来遊状況は次の通りである。

○北　海　道

１）オホーツク海区

来遊数は６０９万尾で、過去において最も多かった昭和５６年の５７７万尾ともに上廻る好漁であった。また、来遊構造も、この海区は昭和５９年までは極端な後期偏重型であったが、

昭和５６年に他管内から前期群の卵を１億2,０００万粒移殖し放流したため、その群が４年魚として回帰し、逆に前期偏重型の来遊構造となった。

2）日　本　海　域

この海区は昭和５０年代前半は僅か１０万尾前後の来遊しかみられなかったが、増殖施設の強化拡充を図って来たため年々来遊量が増加し、昭和５９年には２００万尾台の来遊量であった。しかし、昭和６０年は１４６万尾と前年より少なく今年前半を下廻った唯一の海区であった。来遊構造は従来と変らず前期に多くの来遊があった。

3）根　室　海　区

来遊数は1,００２万尾と非常に多くの来遊があった。特に、標津地区は多くこの海区の約50％を占めた。来遊構造は前期群が多く中期群が極端に少なくなり、また後期群が若干多くなるという、いわゆる中だるみの著しい来遊状況を示した。

4）エリモ北東海区

来遊数は８２０万尾と、こゝ数年の５００万尾前後の来遊に比し極めて多くの来遊がみられた。また、来遊構造はこの海区は従来から前期に多く来遊するパターンであるが、昭和６０年は前期でも９月上・中旬に来遊する魚群が多かった。

5）エリモ以西海区

この海区はこゝ数年、来遊数が急激に増加している海区であるが、昭和６０年には６１０万尾、この海区の来遊数としては極めて多く１０年前（約１００万尾）に比し６倍の数量である。来遊構造についてはかって後期に多く来遊する海区であったが、オホーツク海区と同様４年前に他管内から前期卵を移殖したため前期群の来遊は多くなっている。

○本　　州

1）太　平　洋　域

来遊量数は1,６９２万尾と史上最高となり、このうち岩手県が1,３８６万尾と全体の８０％強を占めている。

本年の特徴として５年魚の割合が高いことがあげられる。また、宮城・福島両県の資源増加も顕著である。

2）日　本　海　域

来遊量は、５２万尾と前年を若干下廻る結果であり、太平洋域の著しい増加傾向に比べて資源の増加は認められない。主群は５６年級の４年魚であるが、５年魚の割合も比較的高い。

2. 沿岸漁業と再生産用親魚の確保

北海道沿岸に来遊する資源は、ほとんどが人工ふ化事業によるものであり、その漁業の大部分が

さけ定置漁業によって占められている。

最近の沿岸遊資源の増加に伴い、沿岸における漁獲量も増加傾向を示している。

再生産親魚の確保については、漁業調整、漁業者の協力等により、河川そ上数が２４１万尾を超え、捕獲数も２０９万尾と計画を上回る結果となった。

第１表　海区別のさけ沿岸漁獲数、河川捕獲数および河川そ上率（北海道）

単位｛沿岸、河川（千尾）
　　そ　上　率（％）

海区	事項＼年度	1976 51年度	1977 52年度	1978 53年度	1979 54年度	1980 55年度	1981 56年度	1982 57年度	1983 58年度	1984 59年度	1985 60年度
オホーツク海区	沿岸	2,702	2,381	4,016	5,093	3,332	5,599	3,993	4,793	3,223	5,519
	河川	141	91	200	281	403 特159	153 特22	290 特85	200 特131	254 特223	405 特167
	合計	2,843	2,472	4,216	5,374	3,894	5,774	4,368	5,124	3,700	6,091
	そ上率	5.0	3.7	4.7	5.2	14.4	3.0	8.6	6.5	12.9	9.4
日本海区	沿岸	50	89	184	371	407	799	734	1,168	1,839	1,172
	河川	42	81	78	141	158	312 特1	240 特0	429 特2	290 特2	289 特1
	合計	92	170	262	512	565	1,112	974	1,599	2,131	1,462
	そ上率	45.7	47.4	29.8	27.6	27.9	28.1	24.6	27.0	13.7	19.8
根室海区	沿岸	3,396	3,725	4,583	6,611	4,011	5,365	5,822	6,241	5,882	9,395
	河川	100	191	196	218	412	387 特10	421 特18	396 特15	320 特49	598 特26
	合計	3,496	3,916	4,779	6,829	4,423	5,762	6,061	6,652	6,251	10,019
	そ上率	2.9	4.2	4.1	3.2	9.3	6.9	7.0	6.2	5.9	6.2
えりも以東海区	沿岸	1,536	2,218	2,395	3,635	4,164	5,251	5,051	4,891	4,257	7,723
	河川	118	278	283	368	330 特15	489 特19	479 特36	276 特30	271 特42	442 特35
	合計	1,654	2,496	2,678	4,003	4,508	5,759	5,566	5,197	4,570	8,200
	そ上率	7.1	11.1	10.6	9.2	7.6	8.8	9.3	5.9	6.8	5.8
えりも以西海区	沿岸	658	1,052	1,106	2,041	1,871	3,282	2,670	4,142	4,541	5,653
	河川	62	101	105	146	183	168 特69	186 特15	214 特86	261 特119	351 特98
	合計	720	1,153	1,211	2,187	2,054	3,519	2,871	4,442	4,921	6,102
	そ上率	8.6	8.8	8.7	6.7	9.8	6.7	7.0	6.8	7.7	7.4
全道計	沿岸	8,342	9,465	12,284	17,750	13,784	20,296	18,270	21,235	19,742	29,462
	河川	463	742	862	1,153	1,485 特174	1,509 特121	1,616 特154	1,515 特264	1,396 特435	2,085 特327
	合計	8,805	10,207	13,146	18,903	15,444	21,926	20,040	23,014	21,573	31,874
	そ上率	5.3	7.3	6.6	6.1	10.7	7.4	8.8	7.7	8.5	7.6

(注)　1.　千尾未満の数字は四捨五入してまとめた。
　　2.　河川そ上率とは、河川捕獲数÷（沿岸漁獲数＋河川捕獲数）である。
　　3.　特……特別措置による採捕数。

第２表　県別のさけ沿岸漁獲数・河川捕獲数および河川そ上率（本州）

海域	県名	事項＼年度	1976 51年度	1977 52年度	1978 53年度	1979 54年度	1980 55年度	1981 56年度	1982 57年度	1983 58年度	1984 59年度	1985 60年度
太平洋域	青森	沿岸	162.3	175.8	375.3	756.2	562.3	891.2	1,019.3	1,065.1	2,151.3	1,814.0
		河川	19.4	10.2	7.2	17.5	14.0	24.5	33.6	25.5	38.1	38.3
		合計	181.7	186.0	382.5	773.7	571.3	915.7	1,052.9	1,090.6	2,189.4	1,852.3
		そ上率	10.7	5.5	1.9	2.3	1.6	2.7	3.2	2.3	1.7	2.1
	岩手	沿岸	884.0	1,114.2	1,876.1	2,901.5	4,714.9	5,777.2	5,973.9	8,188.2	12,611.8	13,406.0
		河川	132.3	202.3	262.3	376.6	900.2	522.1	641.8	456.7	543.9	453.5
		合計	1,016.3	1,316.5	2,138.4	3,278.1	5,615.2	6,299.3	6,615.7	8,644.9	13,155.7	13,859.5
		そ上率	13.0	15.4	12.3	11.5	16.0	8.3	9.7	5.3	4.1	3.3
	宮城	沿岸	38.7	33.4	71.6	91.9	133.7	126.9	99.2	303.2	495.7	640.6
		河川	11.5	12.1	12.8	24.2	28.7	27.9	35.4	53.8	71.9	64.4
		合計	50.2	45.5	84.4	116.1	162.5	154.8	134.6	357.0	567.6	705.0
		そ上率	22.9	26.6	15.2	20.8	17.7	18.0	26.3	15.1	12.7	9.1
	福島	沿岸	23.5	21.4	31.9	108.1	105.6	78.2	57.4	77.1	137.3	292.4
		河川	19.3	24.2	32.9	62.7	55.3	46.0	47.4	68.5	98.9	163.3
		合計	42.8	45.6	64.8	171.8	160.9	124.2	104.8	145.6	236.2	455.7
		そ上率	45.1	53.1	50.8	36.5	34.4	37.0	45.2	47.0	41.9	35.8
	茨城	沿岸	1.9	2.2	1.6	1.2	2.1	2.1	0.9	3.6	8.6	3.5
		河川	0.9	4.2	5.7	8.3	8.7	6.7	9.6	18.6	29.1	47.7
		合計	2.8	6.4	7.3	9.5	10.8	8.8	10.5	22.2	37.7	51.2
		そ上率	32.1	65.6	78.1	87.4	80.6	76.1	91.4	83.8	77.2	93.2
	千葉	沿岸					(22)	0.2	(22)	0.3	0.8	0.2
		河川					(31)	0.3	(66)	0.9	0.4	0.6
		合計					(53)	0.5	(88)	1.2	1.2	0.8
		そ上率					58.5	60.0	75.0	75.0	33.3	75.0
	海域合計	沿岸	1,110.4	1,347.0	2,356.5	3,858.9	5,518.6	6,875.8	7,150.6	9,637.5	15,405.5	16,156.7
		河川	183.4	253.0	320.9	490.3	1,007.0	627.5	767.8	624.0	782.3	767.8
		合計	1,293.8	1,600.0	2,677.4	4,349.2	6,525.6	7,503.3	7,918.4	10,261.5	16,187.8	16,924.5
		そ上率	14.2	15.8	12.0	11.3	15.4	8.4	9.7	6.1	4.8	4.5
日本海域	青森	沿岸	48.8	85.8	35.4	95.8	103.0	119.1	70.0	170.7	192.5	180.6
		河川	0.2	0.7	0.8	0.5	0.8	0.5	1.2	2.3	8.5	7.1
		合計	49.0	86.5	36.2	96.3	103.8	119.6	71.2	173.0	201.0	187.7
		そ上率	0.4	0.8	2.2	0.5	0.1	0.4	1.7	1.3	4.2	3.8
	秋田	沿岸	96.8	258.1	166.5	292.6	116.8	118.1	88.9	116.6	140.4	130.8
		河川	6.0	5.2	5.4	7.4	10.1	10.8	9.5	14.7	16.9	14.9
		合計	102.8	263.3	171.9	300.0	126.9	128.9	98.4	131.3	157.3	145.7
		そ上率	5.8	2.0	3.1	2.5	8.0	8.4	9.7	11.2	10.7	10.2

海域	県名	年度 / 事項	1976 51年度	1977 52年度	1978 53年度	1979 54年度	1980 55年度	1981 56年度	1982 57年度	1983 58年度	1984 59年度	1985 60年度
日本海域	山形	沿岸	58.9	113.6	64.2	166.2	78.6	79.7	69.7	60.6	64.0	36.2
		河川	40.8	70.2	36.5	48.1	27.8	28.1	45.0	44.7	20.0	16.2
		合計	99.7	183.8	100.7	214.3	106.4	107.8	114.7	105.3	84.0	52.4
		そ上率	40.9	38.2	36.3	22.5	26.1	26.1	39.2	42.5	23.8	30.9
	新潟	沿岸	33.4	53.8	34.4	86.2	41.4	49.6	54.5	47.1	40.8	31.4
		河川	20.4	27.0	16.6	34.2	36.4	48.3	52.7	57.7	37.9	50.6
		合計	53.8	80.8	51.0	120.4	77.8	97.9	107.2	104.8	78.7	82.0
		そ上率	37.9	33.4	32.6	28.4	46.8	49.3	49.2	55.1	48.2	61.7
	富山	沿岸	13.3	13.9	9.9	18.2	14.1	7.9	12.5	14.6	26.3	17.2
		河川	19.8	18.3	13.7	27.6	16.9	11.1	15.2	24.6	24.1	27.2
		合計	32.1	32.2	23.6	45.8	31.0	19.0	27.7	39.2	50.4	44.4
		そ上率	61.7	56.8	68.1	60.3	54.5	58.4	54.9	62.8	47.8	61.3
	石川	沿岸		0.5	0.2	0.2	0.3	0.3	1.1	2.6	6.8	3.7
		河川		—	—	0.2	0.1	0.7	1.9	6.8	3.1	1.8
		合計		0.5	0.2	0.4	0.4	1.0	3.0	9.4	9.9	5.5
		そ上率		—	—	50.0	25.0	70.0	63.3	72.3	31.3	32.7
	京都	沿岸				0.1	0.1	0.2	0.5	0.5	1.8	1.0
		河川				—	(16)	0.2	0.5	0.7	0.8	0.7
		合計				0.1	0.1	0.4	1.0	1.2	2.6	1.7
		そ上率				—	—	50.0	50.0	58.3	30.8	41.2
	福井	沿岸					0.2	0.3	0.5	0.6	1.8	1.2
		河川					—	(47)	0.4	1.1	0.6	0.8
		合計					0.2	0.3	0.9	1.7	2.4	2.0
		そ上率					—	—	44.4	64.7	25.0	40.0
	兵庫	沿岸					(16)	(21)	(30)	0.2	0.06	0.0
		河川					—	(11)	(147)	(33)	0.17	0.1
		合計					(16)	(32)	(177)	0.2	0.23	0.1
		そ上率					—	34.4	83.1	16.5	73.9	100.0
	鳥取	河川					(16)	(26)	(59)	0.4	0.4	0.5
	海域合計	沿岸	251.2	525.7	310.6	659.3	354.5	375.2	297.7	414.1	474.5	402.2
		河川	87.2	121.4	73.0	118.0	92.1	99.7	126.5	152.5	112.5	119.9
		合計	338.4	647.1	383.6	777.3	446.6	474.9	424.2	566.6	587.0	522.1
		そ上率	25.8	18.8	19.0	15.2	20.6	21.0	29.8	26.9	19.2	23.0
総計		沿岸	1,361.6	1,827.7	2,667.1	4,518.2	5,873.1	7,251.0	7,448.3	10,051,6	15,880.0	16,558.9
		河川	270.6	374.4	393.9	608.3	1,099.1	727.2	894.3	776.5	894.8	887.7
		合計	1,632.2	2,247.1	3,061.0	5,126.5	6,972.2	7,978.2	8,342.6	10,828.1	16,774.8	17,446.6
		そ上率	16.6	16.7	12.9	11.9	15.8	9.1	10.7	7.2	5.3	5.1

第3表　昭和60年度さけ年令組成（北海道）

海区	河川名	調査月日	年令組成(%) 2年	3年	4年	5年	6年	標本数
オホーツク	岩尾別	10. 4～11. 26		12.3	80.2	7.5		308
	奥藻別	12. 5		5.0	49.0	45.0	1.0	100
	斜里	10. 7～12. 5		16.5	75.1	8.4		522
	止別	12. 5		4.1	90.8	5.1		98
	藻琴	11. 1～12. 6		5.9	88.8	5.3		187
	網走	11. 10～12. 13		27.0	49.8	23.2		259
	湧別	12. 3		13.7	49.5	36.8		87
	常呂	10. 21～12. 5		33.3	55.9	10.8		288
	渚滑	9. 4～12. 17		16.4	65.7	17.9		279
	幌内	9. 18～12. 17		14.8	38.6	46.6		290
	徳志別	8. 29～10. 28		0.4	59.5	38.5	1.6	252
	北見幌別	8. 5～10. 17		12.5	77.9	8.9	0.7	302
	頓別	9. 26～10. 19	0.5	8.3	85.1	6.1		181
日本	天塩	9. 18～10. 14	5.3	24.9	63.0	6.8		473
	石狩		5.6	6.8	69.6	18.0		330
	利別	10. 15～11. 21	5.1	14.1	53.5	27.3		198
	厚沢部	9. 20～11. 26	0.3	5.1	31.1	63.1	0.3	293
根室	羅臼	9. 25～11. 18	0.3	9.6	81.6	8.5		366
	薫別	9. 24～11. 28		15.2	72.8	12.0		191
	忠類	12. 1		6.5	78.5	12.0		93
	伊茶仁	9. 21～12. 2		5.1	81.0	13.9		490
	標津	9. 25～11. 2		3.0	85.2	11.4	0.4	263
	当幌	10. 7～11. 28		6.1	66.2	26.8	0.9	231
	西別	9. 28～11. 24	0.8	35.2	60.6	3.4		383
	風蓮	10. 9～11. 28		6.7	82.5	10.8		269
	別当賀	10. 5		7.6	81.8	10.6		66
	穂香	10. 4～12. 10		47.4	47.4	5.2		38
えりも以東	釧路	9. 27～10. 28		5.5	62.2	32.3		288
	十勝	9. 24～11. 15		6.0	77.7	15.6	0.7	282
	歴舟	9. 9～11. 8		0.3	59.9	39.8		369
	広尾	9. 28～11. 29		3.4	75.2	21.2	0.2	504
えりも以西	遊楽部	10. 5～11. 29		2.3	76.5	21.2		222
	鳥崎	12. 19		30.9	19.1	50.0		94
	尾白内	12. 14		15.6	58.4	26.0		96
	大船	12. 10		3.3	36.3	60.4		91
	茂辺地	10. 18～11. 25		4.0	26.8	68.9	0.4	250
	知内	10. 3～11. 30	0.4	15.3	64.5	19.5	0.2	471

第４表　昭和６０年度さけ年令組成（本州）

県名	河川名		調査月日	年令組成(%) 2年	3年	4年	5年	6年	標本数
青森	太平洋	新井田			9.0	75.6	15.4		78
		馬淵			13.8	51.8	31.5	2.9	629
		奥入瀬			3.0	46.9	46.3	3.8	603
		老部			8.0	49.1	40.8	2.1	287
		川内			6.4	55.3	36.8	1.5	543
		野辺地		0.2	9.3	67.6	21.8	1.1	1,286
	日本海	岩木(十三湖)			9.1	30.3	60.0	0.6	475
		中村		0.2	8.3	37.1	51.3	3.1	544
		赤石		0.6	6.4	48.2	41.9	2.9	172
		追良瀬		1.6	4.9	32.2	59.7	1.6	183
岩手	久慈			0.9	6.4	59.4	33.3	0.1	2,841
	安家			0.1	8.0	47.2	44.5	0.2	3,592
	小本			0.1	19.3	25.1	55.3	0.2	1,545
	摂待			0.2	11.6	28.8	59.2	0.2	3,115
	田老			0.1	12.3	33.4	53.1	1.2	7,920
	閉伊			0.1	12.5	32.7	54.6	0.1	5,640
	津軽石			0.0	2.1	26.9	70.2	0.8	9,548
	重茂				26.2	9.7	63.3	0.7	536
	織笠			0.1	12.4	61.0	26.4	0.1	4,364
	大槌			0.1	11.4	18.3	70.0	0.2	3,505
	片岸			0.0	6.5	8.4	84.7	0.4	2,938
	吉浜			0.0	2.3	34.4	63.1	0.2	2,318
	盛			0.9	17.2	53.4	28.4	0.1	2,809
	気仙			2.9	8.6	29.1	59.3	0.1	3,704
宮城	大			5.0	21.7	64.5	8.8		724
	水尻			1.3	13.2	60.2	25.0	0.3	705
	水戸辺			4.0	34.3	49.5	12.2		303
	北上(旧北上)			1.5	27.1	56.1	15.3		593
	〃(新北上)				3.8	57.5	37.8	0.9	889
	〃(江合)			1.6	41.7	54.9	1.8		491
	大原			0.3	20.4	51.9	27.4		4,246

県名	河川名	調査月日	年令組成(%) 2年	3年	4年	5年	6年	標本数
	鳴瀬		5.3	29.4	49.7	15.6		1,145
福島	新田		1.9	28.4	62.6	7.1		310
	請戸		3.2	14.4	72.0	10.4		222
	熊		21.1	32.4	42.3	4.2		71
	木戸		3.0	41.1	48.7	7.0	0.2	601
茨城	鬼怒		16.2	28.4	42.9	12.5		401
	那珂		36.2	28.3	30.8	4.7		318
	久慈		2.6	19.5	50.0	26.6	1.3	380
秋田	真瀬			15.2	59.4	24.7	0.7	
	米代(阿仁)			9.0	59.8	31.2		
	雄物(玉)		0.7	0.7	37.4	56.5	4.7	
	子吉(鮎)		2.7	2.0	40.9	52.4	2.0	
	西目		0.7	6.8	35.4	57.1		
	川袋		0.7	0.7	38.0	58.6	2.0	
山形	月光(牛渡)		0.6	1.8	30.1	66.0	1.5	336
	〃(滝淵)		0.5	1.6	30.1	67.8		193
	日向		1.8	7.1	56.4	34.0	0.7	688
	赤		5.1	8.1	56.5	30.3		99
	五十			1.2	38.8	58.8	1.2	170
新潟	大		5.3	8.3	70.6	15.8		
	三面			10.1	77.3	12.6		
	荒		2.3	2.3	66.4	28.2	0.8	
	信濃(魚野)		4.6	20.2	74.8	0.4		
	名立			7.1	81.6	11.3		
	能生		0.4	3.7	81.9	14.0		
	姫		1.4	12.9	71.9	13.7		
富山	黒部		3.3	7.1	78.0	11.6		395
	片貝		1.3	5.2	90.5	3.0		305
	神通			11.3	68.4	20.3		301
	庄		4.9	15.4	66.0	13.7		306
石川	手取		32.8	6.7	35.7	24.8		1,838

第５表　海区別さけ事業成績集計表

項目 / 海区	沿岸来遊数	沿岸漁獲数	河川捕獲数 ♀	河川捕獲数 ♂	河川捕獲数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放流数	放流期間	備考
	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	千粒	千粒	千尾	千尾	月/日～月/日	
オホーツク	6,090,847	5,518,379	169,277	235,935	(167,256) 405,212	303,697	海 879	304,576	40,925	(50,592) 294,909	262,743	※ 13,690 246,025	2/18～5/23	
日本	1,461,972	1,171,924	139,386	149,643	(1,019) 289,029	285,962	△ 148	285,814	△ 29,002	(10,515) 246,297	216,591	※ 3,700 190,377	2/12～5/26	
根室	10,019,163	9,395,022	266,985	330,659	(26,497) 597,644	343,245	海 25,212	368,457	△ 79,250	(24,233) 264,974	226,914	※ 1,640 215,043	1/21～6/14	
えりも以東	8,199,692	7,722,591	217,490	224,958	(34,653) 442,448	422,704	海 6,431	429,135	△ 26,187	(69,182) 333,766	266,383	※ 6,556 250,037	2/ 1～6/10	
えりも以西	6,102,371	5,653,431	168,411	182,433	(98,096) 350,844	347,279	海 5,285	352,564	△ 70,014	(9,775) 272,775	232,291	※ 2,019 202,652	2/27～5/28	
本年度計	31,874,045	29,461,347	961,549	1,123,628	(327,521) 2,085,177	1,702,887	△ 148 海 37,807	1,740,546	△ 163,528	(164,297) 1,412,721	1,204,922	※ 27,605 1,104,134	1/21～6/14	
前年度計	21,572,376	19,741,612	676,415	720,328	(434,021) 1,396,743	1,405,102	△ 26 海 96,431	1,501,507	△ 128,429	注 1,373,078	1,190,678	※ 22,588 1,116,908	2/ 1～6/26	注）増収容分を含む

注）　1.　捕獲数のカッコ内は特々採分で外数　2.　増減卵数欄の海は、海産数、△は供試卵数を示す。
3.　収容卵数のカッコ内は、増収容分で外数　4.　放流数欄の※は海中飼育等で外数
5.　移籍卵数には、発眼期の供試卵数を含む

第６表　支場別さけ事業成績集計表

項目 / 海区	河川捕獲数 ♀	河川捕獲数 ♂	河川捕獲数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放流数	放流期間	備考
	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	千粒	千粒	千尾	千尾	月/日～月/日	
北見	131,292	184,918	316,210	236,169	海 879	237,048	52,509	(33,616) 255,941	227,760	※ 13,690 209,300	2/18～5/23	
根室	267,005	330,691	597,696	343,281	海 25,212	368,493	△ 75,786	(24,233) 268,474	229,698	※ 1,640 217,644	1/21～6/14	
十勝	216,628	224,104	440,732	420,673	海 4,873	425,546	△ 35,691	(69,182) 320,673	255,269	※ 6,556 239,277	2/ 1～6/ 9	
天塩	89,898	104,770	194,668	168,623	0	168,623	△ 22,197	(17,437) 128,989	112,211	※ 700 107,842	3/14～5/26	
千歳	125,047	134,708	259,755	249,356	△ 148 海 6,843	256,051	△ 67,322	(10,477) 178,252	156,122	144,406	2/27～5/31	
渡島	131,679	144,437	276,116	284,785	0	284,785	△ 15,041	(9352) 260,392	223,862	※ 5,019 185,665	2/27～5/20	
本年度計	961,549	1,123,628	2,085,177	1,702,887	△ 148 海 37,807	1,740,546	△ 163,528	(164,297) 1,412,721	1,204,922	※ 27,605 1,104,134	1/21～6/14	
前年度計	676,415	720,328	1,396,743	1,405,102	△ 26 海 96,431	1,501,507	△ 128,429	注 1,373,078	1,190,678	※ 22,588 1,116,908	2/ 1～6/26	注）増収容分を含む

注）　1.　増減卵数欄の海は、海産卵数、△は供試卵数を示す。
2.　収容卵数のカッコ内は、増収容分で外数
3.　放流数欄の※は、海中飼育等で外数
4.　移籍卵数には発眼期の供試卵数を含む

第７表　本州地域におけるさけ増殖事業成績集計表

資料　水産庁振興課

府県名	沿岸来遊数 河川捕獲数	沿岸来遊数 沿岸漁獲数	沿岸来遊数 計	採卵数	増△減卵数	仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	放流尾数
	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	千粒	千粒	千尾
青森	45,391	1,994,637	2,040,028	67,076	海 106,366 △ 36	173,406	18,727	192,133	※ 12,500 153,754
（太平洋）	38,304	1,814,033	1,852,337	55,871	海 79,325 △ 36	135,160	6,658	141,818	※ 8,000 113,177
（日本海）	7,087	180,604	187,691	11,205	海 27,041	38,246	12,069	50,315	※ 4,500 40,577
岩手	453,479	13,406,006	13,859,485	472,006	海 1,361	473,367	1,885	475,252	※ 96,723 324,506
宮城	64,358	640,588	704,946	63,716	海 2,095	65,811	△ 1,970	63,841	※ 4,412 47,588
福島	163,286	292,416	455,702	63,596	—	63,596	—	63,596	43,267
茨城	47,698	3,492	51,190	4,792	△ 225	4,567	1,831	6,398	4,676
千葉	584	245	829	344	—	344	2,398	2,742	1,763
秋田	14,886	130,792	145,678	20,524	海 16,964	37,488	23,089	60,577	52,766
山形	16,208	36,187	52,395	20,640	△ 107	20,533	55,932	76,465	※ 799 63,264
新潟	50,563	31,451	82,014	42,723	海 633	43,356	25,833	69,189	53,429
富山	27,189	17,186	44,375	29,992	—	29,992	16,831	46,823	39,621
石川	1,852	3,682	5,534	1,359	—	1,359	4,922	6,281	5,614
福井	816	1,157	1,973	261	—	261	1,463	1,724	1,400
京都	674	1,052	1,726	412	—	412	2,084	2,496	1,892
兵庫	124	20	144	51	—	51	563	614	511
鳥取	455	—	455	36	—	36	762	798	674
島根	69	34	103	32	—	32	1,576	1,608	1,317
合計	887,632	16,558,945	17,446,577	787,560	海 127,419 △ 368	914,611	155,926	1,070,537	※ 114,434 796,042
（太平洋）	767,709	16,156,780	16,924,489	660,325	海 82,781 △ 261	742,845	10,802	753,647	※ 109,135 534,977
（日本海）	119,923	402,165	522,088	127,235	海 44,638 △ 107	171,766	145,124	316,890	※ 5,299 261,065

注）　1.　増減卵数欄の海は海産卵、△は供試卵を示す。
　　2.　放流尾数欄の※は海中飼育で外数

3. さけ捕獲・蓄養・採卵成績

本年度は149水系154捕獲採卵場において、昭和60年8月1日から昭和60年12月14日まで実施し、♀ 961,549 尾、♂ 1,123,628 尾の計 20,85,177 尾を捕獲した。♀のうち試験控除484尾、即日採卵 116,797 尾（即日使用率12.1％）、蓄養不能 42,463 尾を除いた 801,778 尾を蓄養した。（蓄養率83.4％）蓄養親魚のうち斃死 83,639 尾、調査23尾、逃逸 79,559 尾、老魚 13,432 尾、未熟 18,173 尾を除いた 606,952 尾を採卵に供した。♀総使用数は 723,749 尾となり 1,702,887 千粒を採卵し、♀使用率は75.3％と前年を下回った。

採卵数を時期別にみると前期卵（10月中旬まで採卵）53.3％、中期卵（10月下旬～11月中旬まで採卵）37.3％、後期卵（11月下旬以降採卵）9.4％の割合となる。

また、本年も河川捕獲数が多く採卵数が計画に達したため、各海区で12月1日から特々採の措置がとられ、再生産を目的としない♀ 192,233 尾、♂ 135,288 尾、合計 327,521 尾の取り揚げをを実施した。

海区別の採卵数計画達成率は、オホーツク海区（91.5％）が計画を下回ったが、他の海区はえりも以西海区（142.7％）を筆頭に、日本海区（136.8％）、えりも以東海区（130.1％）、根室海区（119.2％）と計画を大きく上回ったため、全道的にも122.5％を示す良好な成績であった。

第8表　支場別さけ捕獲、蓄養、採卵成績表

支場	捕獲数			蓄養以外の♀内訳			蓄養数			蓄養♀		親魚内訳		使用親魚数			採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
	♀	♂	計	試験控除	即日採卵使用尾数	蓄養不能	♀	♂	計	催熟	催熟率	斃死	その他	♀	♂	計						
	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
北見	131,292	184,918	316,210	0	5,825	3,700	121,767	26,487	148,254	99,785	81.9	4,363	17,619	105,610	24,189	129,799	236,169	海 879	237,048	80.4	2,236	8/31～12/4
根室	267,005	330,691	597,696	169	21,757	12,572	232,507	65,141	297,648	140,602	60.5	13,038	78,867	162,359	53,277	215,636	343,281	海 25,212	368,493	60.8	2,114	8/ 1～12/5
十勝	216,628	224,104	440,732	0	1,809	2,771	212,048	50,924	262,972	171,422	80.8	29,317	11,309	173,231	46,283	219,514	420,673	海 4,873	425,546	80.0	2,428	9/ 1～12/6
天塩	89,898	104,770	194,668	253	6,862	6,391	76,392	21,640	98,032	64,818	84.8	10,776	798	71,680	18,346	90,026	168,623	0	168,623	79.7	2,352	8/18～11/30
千歳	125,047	134,708	259,755	21	6,031	4,249	114,746	28,306	143,052	90,437	78.8	23,391	918	96,468	24,651	121,119	249,356	△148 海 6,843	256,051	77.1	2,585	8/ 5～12/3
渡島	131,679	144,437	276,116	41	74,513	12,807	44,318	22,698	67,016	39,888	90.0	2,754	1,676	114,401	47,822	162,223	284,785	0	284,785	86.9	2,489	8/21～12/14
本年度計	961,549	1,123,628	2,085,177	484	116,797	42,490	801,778	215,196	1,016,974	606,952	75.7	83,639	111,187	723,749	214,568	938,317	1,702,887	△148 海 37,807	1,740,546	75.3	2,353	8/ 1～12/14
前年度計	676,415	720,328	1,396,743	56	121,015	15,058	540,286	163,458	703,744	490,889	90.8	43,950	5,447	611,904	187,855	799,759	1,405,102	△ 26 海 96,431	1,501,507	90.5	2,296	8/ 1～12/15

注）　増減欄中海は海産卵、△は供試卵を示す。

第9表　海区・水系別さけ捕獲・蓄養・採卵成績表

海区		水系	捕獲 採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟	♀親魚内訳 催熟率	♀親魚内訳 斃死	♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
オホーツク	東部地区	ルシヤ	ルシヤ	1	2	3	0	0	0	1	2	3	0	—	1	0	0	0	0	0	0	0	0	—	9.21～12. 2
		岩尾別	岩尾別	1,536	2,102	3,638	0	98	0	1,438	414	1,852	1,435	99.8	1	2	1,533	434	1,967	3,349		3,349	99.8	2,185	9.11～12. 2
		遠音別	遠音別	75	136	211	0	3	0	72	82	154	64	88.9	4	4	67	35	102	149		146	89.3	2,179	9.17～12. 2
		奥藻別	奥藻別	263	312	575	0	22	0	241	80	321	241	100.0	0	0	263	85	348	571		571	100.0	2,171	9. 1～12. 3
		斜里	斜里	30,325	40,370	70,695	0	4,627	0	25,698	6,398	32,096	25,187	98.0	511	0	29,814	6,678	36,492	65,596		65,596	98.3	2,200	9. 1～12. 3
		止別	止別	3,402	3,256	6,658	0	162	0	3,240	1,207	4,447	3,193	98.5	47	0	3,355	1,256	4,611	7,252		7,252	98.6	2,162	9. 1～12. 3
		トーフツ	トーフツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	—	—	11.21～12. 1
		藻琴	藻琴	1,342	1,534	2,876	0	4	1	1,337	610	1,947	1,323	99.0	14	0	1,327	377	1,704	2,990		2,990	98.9	2,253	9. 1～12. 3
		網走	網走	73,671	104,126	177,797	0	370	2,506	70,795	11,511	82,306	50,645	71.5	2,594	17,556	51,015	9,801	60,816	115,169		115,169	69.2	2,258	9. 1～12. 4
		能取湖	能取	2,776	3,394	6,170	0	0	801	1,975	0	1,975	1,768	89.5	207	0	1,768	0	1,768	3,809		3,809	63.7	2,154	9.11～12. 4
		東部地区計		113,391	115,232	268,623	0	5,286	3,308	104,797	20,304	125,101	83,856	80.0	3,379	17,562	89,142	18,666	107,808	198,882		198,882	78.6	2,231	9. 1～12. 4
	中部地区	常呂	常呂	9,367	18,393	27,760	0	255	0	9,112	2,467	11,579	8,696	95.4	416	0	8,951	2,676	11,627	19,678		19,678	95.6	2,198	9. 1～12. 3
		佐呂間別	佐呂間別	89	87	176	0	0	0	89	74	163	67	75.3	12	10	67	38	105	161		161	75.3	2,403	9. 9～12 3
		湧別	湧別	4,232	6,403	10,635	0	214	155	3,863	1,530	5,393	3,810	98.6	53	0	4,024	1,564	5,588	9,430		9,430	95.1	2,343	9. 1～12. 3
		藻べつ	藻べつ	233	350	583	0	0	0	233	235	468	216	92.7	17	0	216	72	288	502		502	92.7	2,324	9. 1～12. 2
		渚滑	渚滑	577	934	1,511	0	2	28	547	274	821	507	92.7	40	0	509	185	694	1,210		1,210	88.2	2,377	8.31～12. 2
		興部	興部	378	412	790	0	3	1	374	212	586	326	87.2	48	0	329	116	445	774		774	87.0	2,353	9. 2～12. 2
		雄武	雄武	222	202	424	0	0	32	190	139	329	103	54.2	80	7	103	58	161	239		239	46.4	2,320	9. 1～12. 3
		幌内	幌内	2,803	2,905	5,708	0	65	176	2,562	1,252	3,814	2,204	86.0	318	40	2,269	814	3,083	5,293		5,293	80.9	2,333	9. 1～12. 3
		中部地区計		17,901	29,686	47,587	0	539	392	16,970	6,183	23,153	15,929	93.9	984	57	16,468	5,523	21,991	37,287	海 879	38,166	92.0	2,264	8.31～12. 3
	西部地区	徳志別	徳志別	19,332	25,770	45,102	0	0	316	19,016	2,342	21,358	17,903	94.1	1,066	47	17,903	2,244	20,147	36,115		36,115	92.6	2,017	8.19～11.25
		北見幌別	北見幌別	7,011	7,661	14,672	0	632	101	6,278	2,194	8,472	4,868	77.5	1,402	8	5,500	1,893	7,393	12,160		12,160	78.4	2,211	8.18～11.25
		頓別	頓別	11,118	17,070	28,188	0	1,633	1,798	7,687	2,256	9,943	6,887	89.6	512	288	8,520	3,058	11,578	18,576		18,576	76.6	2,180	8.21～11.30
		猿払	猿払	226	271	497	0	0	11	215	127	342	156	72.6	53	6	156	40	196	309		309	69.0	1,981	8.29～11.21
		鬼志別	鬼志別	54	54	108	0	0	1	53	25	78	35	66.0	18	0	35	12	47	72		72	64.8	2,057	9. 1～11.14
		知来別	知来別	244	191	435	0	0	0	244	98	342	155	63.5	82	7	155	45	200	296		296	63.5	1,910	8.28～11. 6

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟	♀親魚内訳 催熟率	♀親魚内訳 斃死	♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
オホーツク		西部地区計		37,985	51,017	89,002	0	2,265	2,227	33,493	7,042	40,535	30,004	89.6	3,133	356	32,269	7,292	39,561	67,528		67,528	85.0	2,093	8.18～11.30
		海区計	本年度	169,277	235,935	405,212	0	8,090	5,927	155,260	33,529	188,789	129,789	83.6	7,496	17,975	137,879	31,481	169,360	303,697	海 879	304,576	81.5	2,203	8.18～12. 4
			前年度	115,344	139,131	254,475	13	9,014	1,120	105,197	32,680	137,877	97,125	92.3	7,316	756	106,139	30,694	136,833	226,495	海47,363	273,858	92.0	2,134	8.21～12.12
日本	北部地区	東ノドットマリ	東ノドットマリ	911	1,100	2,011	0	0	594	317	197	514	278	87.7	23	16	278	78	356	531		531	30.5	1,910	9. 1～10.31
		寿	寿	951	1,369	2,320	0	0	533	418	428	846	324	77.5	31	63	324	122	446	642		642	34.1	1,981	9. 1～10.31
		朝日	朝日	377	344	721	0	0	29	348	274	622	290	83.3	21	37	290	123	413	531		531	76.9	1,831	9. 1～11.13
		大沢	大沢	108	66	174	0	0	0	108	49	157	37	34.3	54	17	37	30	67	85		85	34.3	2,297	8.25～10.30
		増幌	増幌	2,010	1,935	3,945	0	402	5	1,603	507	2,110	1,470	91.7	133	0	1,872	379	2,251	4,731		4,731	93.1	2,527	9. 5～11.18
		天塩	天塩	27,151	27,326	54,477	0	0	1,090	26,061	6,594	32,655	19,406	74.5	6,655	0	19,406	4,415	23,821	48,359		48,359	71.5	2,492	9. 1～11.10
			中川	536	1,310	1,846	0	0	88	448	178	626	409	91.3	37	2	409	87	496	1,116		1,116	76.3	2,729	9.14～11.15
			美深	4,520	6,017	10,537	0	3,789	731	0	0	0	0	—	0	0	3,789	919	4,708	10,285		10,285	83.8	2,714	9.21～11.30
			(小計)	(32,207)	(34,653)	(66,860)	(0)	(3,789)	(1,909)	(26,509)	(6,772)	(33,281)	(19,815)	(74.7)	(6,692)	(2)	(23,604)	(5,421)	(29,025)	(59,760)		(59,760)	(73.3)	(2,532)	(9. 1～11.30)
		遠別	遠別	2,861	3,224	6,085	0	136	359	2,366	1,839	4,205	2,026	85.6	120	220	2,162	1,082	3,244	6,149		6,149	75.6	2,844	9. 1～11.13
		築別	築別	177	137	314	0	0	39	138	2	140	132	95.7	6	0	132	2	134	320		320	74.6	2,424	9.21～11. 8
		羽幌	羽幌	116	128	244	57	0	0	59	0	59	59	100.0	0	0	59	0	59	140		140	50.6	2,373	10. 7～10.28
		小平蘂	小平蘂	196	255	451	196	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0		0	0	—	9. 1～11.30
		信砂	信砂	1,114	1,229	2,343	0	0	164	950	279	1,229	685	72.1	178	87	685	239	924	1,765		1,765	61.5	2,577	9. 1～11.15
		箸別	箸別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	10. 6～11.10
		暑寒別	暑寒別	10,885	9,313	20,198	0	270	532	10,083	4,251	14,334	9,698	96.2	385	0	9,968	3,578	13,546	26,441		26,441	91.6	2,653	9. 1～11.23
		北部地区計		51,913	53,753	105,666	253	4,597	4,164	42,899	14,598	57,497	34,814	81.2	7,643	442	39,411	11,054	50,465	101,095		101,095	75.9	2,565	8.25～11.30
	中部地区	浜益	浜益	123	150	273	0	10	31	82	104	186	26	31.7	56	0	36	45	81	86		86	29.3	2,389	9.19～12. 2
		厚田	厚田	1,142	1,000	2,142	0	1	0	1,141	819	1,960	1,031	90.4	46	64	1,032	449	1,481	2,865		2,865	90.4	2,776	9. 1～11.30
		石狩	西越	71,311	78,158	149,469	11	808	53	70,439	14,995	85,434	53,215	75.5	17,124	100	54,023	10,791	64,814	145,433	△ 148	145,285	75.8	2,692	8. 5～11.26
		余市	余市	1,464	1,781	3,245	10	684	0	770	130	900	770	100.0	0	0	1,454	978	2,432	4,372		4,372	99.3	3,007	9.21～11.30
		古平	古平	444	1,432	1,876	0	74	8	362	114	476	312	86.2	50	0	386	177	563	1,013		1,013	86.9	2,624	9. 1～11.30
		積丹	積丹	144	158	302	0	0	4	140	158	298	127	90.7	12	1	127	136	263	395		395	88.2	3,110	10.11～12. 3
		中部地区計		74,628	82,679	157,307	21	1,577	96	72,934	16,320	89,254	55,481	76.1	17,288	165	57,058	12,576	69,634	154,164	△ 148	154,016	76.5	2,702	8. 5～12. 3
		古宇	古宇	233	284	517	0	29	20	184	160	344	174	94.6	10	0	203	81	284	564		564	87.1	2,778	9.11～11.10

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
日本	南部地区	盃	盃	13	47	60	0	0	3	10	32	42	10
		野東	野東	1,141	943	2,084	0	13	48	1,080	627	1,707	909
		尻別	名駒	628	871	1,499	0	500	108	20	33	53	20
		朱太	朱太	811	518	1,329	0	89	47	675	491	1,166	626
		泊	泊	322	445	767	0	7	13	302	333	635	295
		利別	冷水	1,705	1,844	3,549	0	1,217	0	488	65	553	488
		相沼内	相沼内	472	567	1,039	0	35	51	386	128	514	302
		突符	突符	20	25	45	0	1	6	13	21	34	11
		厚沢部	厚沢部	5,222	5,730	10,952	0	2,166	0	3,056	1,631	4,687	2,952
		天の	天の	514	615	1,129	0	0	0	514	426	940	444
		釣懸	釣懸	248	194	442	3	105	2	138	162	300	136
		大鴨津	大鴨津	176	158	334	0	14	128	34	33	67	5
		小鴨津	小鴨津	153	98	251	0	22	74	57	28	85	32
		茂草	茂草	29	23	52	0	0	10	19	21	40	9
		及部	及部	1,158	849	2,007	0	829	133	196	98	294	167
		南部地区計		12,845	13,211	26,056	3	5,027	643	7,172	4,289	11,461	6,580
		海区計	本年度	139,386	149,643	289,029	277	11,201	4,903	123,005	35,207	158,212	96,875
			前年度	154,736	134,806	289,542	18	13,795	3,559	137,364	33,381	170,745	125,012
	羅臼地区	ルサ	ルサ	88	38	126	88	0	0	0	0	0	0
		サシルイ	サシルイ	643	478	1,121	0	34	0	609	373	982	510
		羅臼	羅臼	6,297	4,627	10,924	0	1,592	447	4,258	1,591	5,849	3,921
		春苅古丹	春苅古丹	1,493	1,050	2,543	0	368	5	1,120	701	1,821	1,029
		陸志別	陸志別	214	91	305	0	78	0	136	52	188	121
		植別	植別	2,922	3,639	6,561	0	41	375	2,506	161	2,667	1,404
		羅臼地区計		11,657	9,923	21,580	88	2,113	827	8,629	2,878	11,507	6,985
	標津地区	元崎無異	元崎無異	2,879	2,664	5,543	0	83	124	2,672	166	2,838	2,031
		崎無異	崎無異	3,032	3,016	6,048	0	201	183	2,648	739	3,387	2,286
		薫別	薫別	28,934	37,241	66,175	0	11,196	1,709	16,029	4,666	20,695	15,148

♀親魚内訳 催熟率	♀親魚内訳 斃死	♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
100.0	0	0	10	5	15	30		30	76.9	3,000	10.15～11.10
84.2	117	54	922	348	1,270	2,478		2,478	80.8	2,688	10. 1～11.10
100.0	0	0	520	171	691	1,359		1,359	82.8	2,613	9. 1～11. 9
92.7	42	7	715	224	939	2,091		2,091	88.2	2,924	8.21～11.30
97.7	0	7	302	196	498	676		676	93.8	2,238	9.15～11.29
100.0	0	0	1,705	874	2,579	4,490		4,490	100.0	2,633	9.17～11.30
78.2	49	35	337	128	465	798		798	71.4	2,368	9.12～11.18
84.6	1	1	12	12	24	32		32	60.0	2,667	9. 1～11.30
96.6	74	30	5,118	2,615	7,733	13,905		13,905	98.0	2,717	9.11～11.30
86.4	56	14	444	368	812	1,230		1,230	86.4	2,770	9. 9～11.30
98.6	1	0	241	155	396	556		556	97.2	2,307	10. 4～11.30
14.7	24	5	19	12	31	27		27	10.8	1,421	10. 4～11.28
56.1	22	3	54	30	84	116		116	35.3	2,148	10. 6～11.30
47.4	6	4	9	6	15	14		14	31.0	1,556	10. 1～11.30
85.2	17	12	996	625	1,621	2,337		2,337	86.0	2,346	9.25～11.30
91.7	419	173	11,607	5,850	17,457	30,703		30,703	90.4	2,645	8.21～11.30
78.8	25,350	780	108,076	29,480	137,556	285,962	△ 148	285,814	77.5	2,646	8. 5～12. 3
91.0	11,599	753	138,807	33,326	172,133	353,954	△ 26 海 482	354,410	89.7	2,550	9. 1～12. 5
—	0	0	0	0	0	0		0	—	0	9.25～11.30
83.7	77	22	544	265	809	1,144		1,144	84.6	2,103	9. 1～11.30
92.1	142	195	5,513	2,300	7,813	11,672		11,672	87.5	2,117	9. 1～11.30
91.9	43	48	1,397	699	2,096	2,992		2,992	93.6	2,142	8.21～11.30
89.0	11	4	199	76	275	410		410	93.0	2,060	9. 1～11.30
56.0	627	475	1,445	184	1,629	2,863		2,863	49.5	1,981	9. 6～12. 2
80.9	900	744	9,098	3,524	12,622	19,081	海 2,325	21,406	78.0	2,097	8.21～12. 2
76.0	378	263	2,114	212	2,326	4,304		4,304	73.4	2,036	9. 1～12. 2
86.3	166	196	2,487	822	3,309	4,978		4,978	82.0	2,002	9. 4～12. 2
94.5	236	645	26,344	11,213	37,557	55,457		55,457	91.0	2,105	8.21～11.30

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
根室	標津地区	古多糠	古多糠	852	574	1,426	0	40	84	728	104	832	490
		忠類	忠類	1,965	2,145	4,110	0	0	0	1,965	425	2,390	1,771
		伊茶仁	伊茶仁	9,899	9,822	19,721	0	87	0	9,812	2,365	12,177	8,440
		標津	標津	74,773	84,547	159,320	6	49	125	66,717	13,960	80,677	32,073
			(北見へ輸送分)							7,876	825	8,701	7,661
			(小計)	(74,773)	(84,547)	(159,320)	(6)	(49)	(125)	(74,593)	(14,785)	(89,378)	(39,734)
	標津地区計			122,334	140,009	262,343	6	11,656	2,225	108,447	23,250	131,697	69,900
	南部地区	当幌	当幌	40,189	49,968	90,157	0	790	3,088	36,311	12,011	48,322	16,932
		春別	春別	6,539	6,797	13,336	0	18	476	6,045	4,137	10,182	3,859
		床丹	床丹	10,298	12,800	23,098	0	58	763	9,477	7,369	16,846	5,989
		西別	西別	57,861	88,878	146,739	0	5,272	2,410	50,179	11,151	61,330	26,206
		矢臼別	矢臼別	399	592	991	0	0	12	387	133	520	292
		風蓮	風蓮	11,490	16,655	28,145	0	1,823	2,742	6,925	1,982	8,907	5,246
		別当賀	別当賀	5,588	4,418	10,006	0	0	14	5,574	1,712	7,286	4,744
		温根別	温根別	547	577	1,124	0	27	7	513	486	999	431
		穂香	穂香	28	15	43	28	0	0	0	0	0	0
		ノッカマップ	ノッカマップ	35	12	47	35	0	0	0	0	0	0
		トーサムポロ	トーサムポロ	20	15	35	12	0	8	0	0	0	0
	南部地区計			132,994	180,727	313,721	75	7,988	9,520	115,411	38,981	154,392	63,699
	海区計		本年度	266,985	330,659	597,644	169	21,757	12,572	232,487	65,109	297,596	140,584
			前年度	148,357	172,054	320,411	0	15,072	1,312	131,973	44,926	176,899	119,285
えりも以東	東部地区	ホロニタイ	ホロニタイ	20	32	52	0	0	0	20	32	52	18
		幌戸	幌戸	713	735	1,448	0	0	0	713	282	995	647
		藻散布	藻散布	32	24	56	0	0	0	32	24	56	17
		別寒辺牛	厚岸	477	324	801	0	1	4	472	166	638	436
		チョロベツ	チョロベツ	749	682	1,431	0	0	0	749	682	1,431	656
		釧路	釧路	103,313	89,847	193,160	0	64	1,233	102,016	23,109	125,125	75,335
		阿寒	阿寒	928	603	1,531	0	0	5	923	18	941	835

♀親魚内訳 催熟率	♀親魚内訳 斃死	♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
67.3	149	89	530	140	670	1,054		1,054	62.2	1,989	9. 7～12. 2
90.1	185	9	1,771	392	2,163	3,909		3,909	90.1	12,207	8.11～12. 2
86.0	1,358	14	8,527	2,388	10,915	17,838		17,838	86.1	2,092	8.11～12. 2
48.1	3,480	31,164	32,122	9,220	41,342	68,343		68,343	43.0	2,128	8. 1～12. 5
97.3	215	0	7,661	825	8,486	17,360		17,360	97.3	2,266	9.11～10. 4
(53.3)	(3,695)	(31,164)	(39,783)	(10,045)	(49,828)	(85,703)		(85,703)	(53.2)	(2,154)	(8. 1～12. 5)
64.5	6,167	32,380	81,556	25,212	106,768	173,243	海11,321	184,564	66.7	2,124	8. 1～12. 5
46.6	1,539	17,840	17,722	6,250	23,972	40,039		40,039	44.1	2,259	8.21～12. 4
63.8	215	1,971	3,877	2,086	5,963	8,958		8,958	59.3	2,311	9. 1～12. 4
63.2	153	3,335	6,047	1,894	7,941	13,851		13,851	58.7	2,291	8.21～12. 4
52.2	3,205	20,768	31,478	10,388	41,866	62,402		62,402	54.4	1,982	9. 1～12. 5
75.5	30	65	292	100	392	586		586	73.2	2,007	9. 1～11.28
75.8	518	1,161	7,069	1,918	8,987	14,395		14,395	61.5	2,036	9. 1～11.28
85.1	262	568	4,744	1,471	6,215	9,735		9,735	84.9	2,052	8.21～12. 3
84.0	47	35	458	404	862	955		955	83.7	2,085	9. 1～12. 3
—	0	0	0	0	0	0		0	0	—	10.18～11.30
—	0	0	0	0	0	0		0	0	—	9.22～10. 2
—	0	0	0	0	0	0		0	0	—	9. 1～10. 2
55.2	5,969	105,743	71,687	24,511	96,198	150,921	海11,566	162,487	53.9	2,105	8.21～12. 5
60.5	13,036	78,867	162,341	53,247	215,588	343,245	海25,212	368,457	60.8	2,114	8. 1～12. 5
90.4	11,310	1,378	134,357	39,580	173,937	282,748	海15,550	298,298	90.6	2,104	8. 1～12.12
90.0	2	0	18	30	48	36		36	90.0	2,000	9. 1～11.30
90.7	66	0	647	247	894	1,589		1,589	90.7	2,456	9. 1～11.30
53.1	15	0	17	8	25	39		39	53.1	2,294	9. 1～11.25
92.4	36	0	437	112	549	1,198		1,198	91.6	2,741	9. 7～11.25
87.6	93	0	656	179	835	1,666		1,666	87.6	2,540	9. 2～11.23
73.8	15,600	11,081	75,399	19,733	95,132	182,343		182,343	73.0	2,418	9. 4～12. 6
90.5	88	0	835	0	835	2,085		2,085	90.0	2,497	9. 1～12. 6

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
えりも以東	東部地区	庶路	庶路	361	228	589	0	0	3	358	122	480	301
		茶路	茶路	2,165	1,545	3,710	0	0	69	2,096	661	2,757	1,447
		東部地区計		108,758	94,020	202,778	0	65	1,314	107,379	25,096	132,475	79,692
	西部地区	音別	音別	2,619	1,753	4,372	0	0	517	2,102	210	2,312	1,283
		厚内	厚内	253	155	408	0	0	1	252	155	407	227
		浦幌十勝	浦幌	94	88	182	0	0	0	94	88	182	25
		十勝	幕別	20,464	27,797	48,261	0	0	86	20,378	9,098	29,476	17,518
			千代田	74,737	87,535	162,272	0	282	455	74,000	12,769	86,769	66,112
			利別	1,434	2,201	3,635	0	0	0	1,434	684	2,118	1,359
			(小計)	(96,635)	(117,533)	(214,168)	(0)	(282)	(541)	(95,812)	(22,551)	(118,363)	(84,989)
		当縁	当縁	84	162	246	0	0	0	84	42	126	84
		歴舟	歴舟	4,256	6,740	10,996	0	537	127	3,592	1,292	4,884	2,860
		紋別	紋別	130	172	302	0	26	2	102	84	186	102
		小紋別	小紋別	64	61	125	0	30	1	33	32	65	33
		豊似	豊似	792	720	1,512	0	236	42	514	313	827	425
		楽古	楽古	831	776	1,607	0	242	56	533	269	802	446
		広尾	広尾	2,132	1,956	4,088	0	391	170	1,571	824	2,395	1,274
		猿留	猿留	842	822	1,664	0	231	59	552	582	1,134	536
		西部地区計		108,732	130,938	239,670	0	1,975	1,516	105,241	26,442	131,683	92,284
		海区計	本年度	217,490	224,958	442,448	0	2,040	2,830	212,620	51,538	264,158	171,976
			前年度	132,944	138,223	271,167	0	10,023	1,318	121,603	32,535	154,138	108,859
えりも以西	日高地区	歌別	歌別	508	306	814	0	247	72	189	110	299	164
		アベヤキ	アベヤキ	16	11	27	0	3	1	12	9	21	10
		仁雁別	仁雁別	334	369	703	0	0	0	334	369	703	303
		幌満	幌満	46	43	89	0	0	0	46	43	89	23
		様似	様似	148	149	297	0	100	6	42	43	85	40
		日高幌別	日高幌別	1,984	2,337	4,321	0	473	0	1,511	411	1,922	1,294
		元浦	元浦河	569	581	1,150	0	123	8	438	292	730	410

海区		水系	捕獲採卵場	♀親魚内訳 催熟率	♀親魚内訳 斃死	♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
				%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
えりも以東	東部地区	庶路	庶路	84.1	57	0	301	43	344	711		711	83.4	2,362	9. 1～11.30
		茶路	茶路	69.0	649	0	1,447	397	1,844	3,400		3,400	66.8	2,350	9. 1～12. 6
		東部地区計		74.2	16,606	11,081	79,757	20,749	100,506	193,067	海 220	193,287	73.3	2,421	9. 1～12. 6
	西部地区	音別	音別	61.0	819	0	1,283	9	1,292	2,960		2,960	49.0	2,307	9. 1～11.30
		厚内	厚内	90.1	18	7	227	94	321	526		526	89.7	2,317	9.21～12. 2
		浦幌十勝	浦幌	26.6	65	4	25	16	41	55		55	26.6	2,200	9. 5～11.30
		十勝	幕別	86.0	2,860	0	17,518	8,906	26,424	42,045		42,045	85.6	2,400	9. 1～11.20
			千代田	89.3	7,888	0	66,394	12,674	79,068	164,329		164,329	88.8	2,475	9. 1～11.30
			利別	94.8	0	75	1,359	684	2,043	3,431		3,431	94.8	2,525	9.16～10.30
			(小計)	(88.7)	(10,748)	(75)	(85,271)	(22,264)	(107,535)	(209,805)		(209,805)	(98.2)	(2,460)	(9. 1～11.30)
		当縁	当縁	100.0	0	0	84	39	123	189		189	100.0	2,250	9. 4～11.30
		歴舟	歴舟	79.6	665	67	3,397	1,591	4,988	7,475		7,475	79.8	2,200	9. 1～11.30
		紋別	紋別	100.0	0	0	128	59	187	268		268	98.5	2,094	9. 1～11.30
		小紋別	小紋別	100.0	0	0	63	41	104	128		128	98.4	2,032	9. 1～11.30
		豊似	豊似	82.7	75	14	661	360	1,021	1,383		1,383	83.5	2,092	9. 1～11.30
		楽古	楽古	83.7	74	13	688	299	987	1,426		1,426	82.8	2,073	9. 1～11.30
		広尾	広尾	81.1	249	48	1,665	792	2,457	3,427		3,427	78.1	2,058	9. 1～11.30
		猿留	猿留	97.1	2	14	767	519	1,286	1,995		1,995	91.1	2,601	9. 1～11.30
		西部地区計		87.7	12,715	242	94,259	26,083	120,342	229,637	海 6,211	235,848	86.7	2,436	9. 1～12. 5
		海区計	本年度	80.9	29,321	11,323	174,016	46,832	220,848	422,704	海 6,431	429,135	80.0	2,429	9. 1～12. 6
			前年度	89.5	11,045	1,699	118,882	36,430	155,312	274,089	海 9,120	283,209	89.4	2,306	9. 1～12.12
えりも以西	日高地区	歌別	歌別	86.8	18	7	411	148	559	982		982	80.9	2,389	9. 1～11.30
		アベヤキ	アベヤキ	83.3	0	2	13	10	23	32		32	81.3	2,462	9.26～11.30
		仁雁別	仁雁別	90.7	19	12	303	105	408	687		687	90.7	2,267	9.11～11.30
		幌満	幌満	50.0	23	0	23	14	37	52		52	50.0	2,261	10.21～11.30
		様似	様似	95.2	2	0	140	40	180	293		293	94.6	2,093	9. 1～11.30
		日高幌別	日高幌別	85.6	217	0	1,767	571	2,338	4,370		4,370	89.1	2,473	9. 1～11.30
		元浦	元浦河	93.6	28	0	533	200	733	1,300		1,300	93.7	2,439	9. 1～11.30

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
えりも以西	日高地区	三石	三石	849	852	1,701	0	103	0	746	136	882	732
		静内	静内	13,116	15,541	28,657	0	0	1,299	11,817	2,225	14,042	11,617
		新冠	新冠	7,939	9,370	17,309	0	336	1,600	6,003	1,176	7,179	4,630
		沙流	富川	7,409	8,523	15,932	0	0	724	6,685	3,022	9,707	5,993
		日高地区計		32,918	38,082	71,000	0	1,385	3,710	27,823	7,836	35,659	25,216
	胆振地区	鵡川	鵡川	841	844	1,685	0	46	116	679	569	1,248	611
		錦多峰	錦多峰	418	366	784	0	10	0	408	181	589	354
		社台	社台	359	290	649	0	2	0	357	50	407	357
		白老	白老	10,786	8,835	19,621	0	1,799	158	8,829	1,790	10,619	5,581
		敷生	敷生	2,731	1,964	4,695	0	962	46	1,723	777	2,500	1,516
		アヨロ	アヨロ	254	166	420	0	17	5	232	9	241	176
		登別	登別	1,270	660	1,930	0	2	59	1,209	192	1,401	609
		胆振地区計		16,659	13,125	29,784	0	2,838	384	13,437	3,568	17,005	9,204
	噴火湾地区	気仙	気仙	3	3	6	0	0	0	3	3	6	3
		長流	長流	142	171	313	0	30	2	110	153	263	99
		貫気別	貫気別	1,287	1,502	2,789	5	452	49	781	467	1,248	748
		長万部	長万部	324	314	638	0	26	9	289	205	494	147
		国縫	国縫	3,352	2,308	5,660	0	2,167	40	1,145	1,022	2,167	1,025
		遊楽部	遊楽部	8,723	10,163	18,886	11	2,357	863	5,492	1,728	7,220	5,481
			遊楽部第2	8,617	8,968	17,585	0	5,555	202	2,860	705	3,565	2,860
			(小計)	(17,340)	(19,131)	(36,471)	(11)	(7,912)	(1,065)	(8,352)	(2,433)	(10,785)	(8,341)
		野田追	野田追	525	632	1,157	0	0	82	443	512	955	320
		落部	落部	3,165	2,361	5,526	0	697	233	2,235	1,880	4,115	2,032
		鳥崎	鳥崎	18,975	21,623	40,598	0	14,261	3,597	1,117	449	1,566	1,086
		尾白内	尾白内	7,760	7,171	14,931	0	6,034	1,347	379	205	584	369
		噴火湾地区計		52,873	55,216	108,089	16	31,579	6,424	14,854	7,329	22,183	14,170
	道南地区	鹿部	鹿部	222	214	436	0	150	0	72	68	140	69
		常路	常路	60	79	139	0	26	3	31	43	74	31

♀親魚内訳 催熟率	♀親魚内訳 斃死	♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
98.1	14	0	835	136	971	2,040		2,040	98.4	2,443	9. 1～11.30
98.3	200	0	11,617	2,175	13,792	28,592		28,592	88.6	2,461	8.22～11.30
77.1	1,373	0	4,966	1,116	6,082	11,627		11,627	62.6	2,342	8.10～11.30
89.6	692	0	5,993	2,707	8,700	15,518		15,518	80.9	2,589	8. 8～11.30
90.6	2,586	21	26,601	7,222	33,823	65,493	海 5,285	70,778	80.8	2,462	8. 8～11.30
90.0	42	26	657	451	1,108	1,755		1,755	78.1	2,671	9.12～11.30
86.8	52	2	364	147	511	846		846	87.1	2,324	9.11～11.30
100.0	0	0	359	51	410	788		788	100.0	2,195	9. 1～11.30
63.2	2,788	460	7,380	2,366	9,746	16,690		16,690	68.4	2,262	9. 1～11.30
88.0	129	78	2,478	1,178	3,656	5,888		5,888	90.7	2,376	9. 1～11.30
75.9	47	9	193	29	222	425		425	76.0	2,202	9. 1～11.30
50.4	457	143	611	112	723	1,312		1,312	48.1	2,147	9. 1～11.30
68.5	3,515	718	12,042	4,334	16,376	27,704		27,704	72.3	2,301	9. 1～11.30
100.0	0	0	3	2	5	6		6	100.0	2,000	10. 4～11.30
90.0	2	9	129	61	190	340		340	90.8	12,636	9.18～11.30
95.8	22	11	1,200	568	1,768	2,579		2,579	93.2	2,149	9.14～11.30
50.9	27	115	173	70	243	440		440	53.4	2,543	9.20～11.30
89.5	18	102	3,192	1,022	4,214	9,381		9,381	95.2	2,939	9.20～11.30
99.8	11	0	7,838	2,728	10,566	20,878		20,878	89.9	2,664	9. 1～12.14
100.0	0	0	8,415	5,190	13,605	22,398		22,398	97.7	2,662	9.23～11.30
(99.9)	(11)	(0)	(16,253)	(7,918)	(24,171)	(43,276)		(43,276)	(93.7)	(2,663)	(9. 1～12.14)
72.2	1	122	320	32	352	756		756	61.0	2,363	9.26～11.30
90.9	59	144	2,729	791	3,520	6,227		6,227	86.2	2,282	9.26～11.30
97.2	31	0	15,347	6,059	21,406	38,540		38,540	80.9	2,511	9.25～11.30
97.4	10	0	6,403	2,643	9,046	16,597		16,597	82.5	2,592	9.24～11.30
95.4	181	503	45,749	19,166	64,915	118,142		118,142	86.5	2,582	9. 1～12.14
95.8	3	0	219	102	321	578		578	98.6	2,639	10.19～11.30
100.0	0	0	57	33	90	138		138	95.0	2,421	10.19～11.30

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
えりも以西	道南地区	大船	大船	2,478	2,214	4,692	0	657	226	1,595	1,231	2,826	1,526
		川汲	川汲	43	101	144	0	27	0	16	12	28	16
		矢尻	矢尻	207	327	534	0	24	4	179	291	470	156
		尻岸内	尻岸内	4,486	6,581	11,067	0	2,535	129	1,822	1,629	3,451	1,816
		原木	原木	1,107	1,261	2,368	0	657	232	218	162	380	195
		汐泊	汐泊	9,452	9,742	19,194	0	6,407	865	2,180	147	2,327	1,427
		松倉	松倉	27	26	53	0	0	0	0	0	0	0
		大野	大野	250	554	804	0	17	76	157	10	167	139
		戸切地	戸切地	6,540	7,470	14,010	0	561	391	5,588	1,072	6,660	4,323
		茂辺地	茂辺地	27,498	33,359	60,857	5	24,359	3,134	0	0	0	0
		大当別	大当別	2,615	4,085	6,700	0	1,622	383	610	20	630	430
		亀川	亀川	3,795	3,984	7,779	0	137	91	3,567	2,836	6,403	3,322
		木古内	木古内	132	148	280	17	0	0	115	106	221	115
		知内	知内	4,942	4,332	9,274	0	339	36	4,567	2,840	7,407	4,363
		福島	福島	2,107	1,533	3,640	0	389	143	1,575	613	2,188	1,210
		道南地区計		65,961	76,010	141,971	22	37,907	5,740	22,292	11,080	33,372	19,138
		海区計	本年度	168,411	182,433	350,844	38	73,709	16,258	78,406	29,813	108,219	67,728
			前年度	125,034	136,114	261,148	25	73,111	7,749	44,149	19,936	64,085	40,608
全道計			本年度	961,549	1,123,628	2,085,177	484	116,797	42,490	801,778	215,196	1,016,974	606,952
			前年度	676,415	720,328	1,396,743	56	121,015	15,058	540,286	163,458	703,744	490,889

♀親魚内訳 催熟率	♀親魚内訳 斃死	♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
95.7	55	14	2,183	1,759	3,942	5,146		5,146	88.1	2,357	9.23～11.30
100.0	0	0	43	31	74	105		105	100.0	2,442	10.19～11.30
87.2	6	17	180	141	321	421		421	87.0	2,339	10. 3～11.30
99.7	0	6	4,351	2,296	6,647	10,094		10,094	97.0	2,320	9.13～11.30
89.4	2	21	852	535	1,387	1,868		1,868	77.0	2,192	10. 2～11.29
65.5	435	318	7,834	3,024	10,858	16,304		16,304	82.9	2,081	9. 8～11.30
—	0	0	0	0	0	0		0	0	—	11. 4～11.21
88.5	17	1	156	26	182	343		343	62.4	2,199	9.10～11.30
77.4	845	420	4,884	1.401	6,285	12,695		12,695	74.7	2,599	9.10～11.30
—	0	0	24,359	7,764	32,123	55,263		55,263	88.6	12,269	9.25～11.30
70.5	128	52	2,052	762	2,814	5,989		5,989	78.5	2,919	9.14～11.30
93.1	238	7	3,459	2,586	6,045	10,218		10,218	91.1	2,954	9.16～11.30
100.0	0	0	115	106	221	340		340	87.1	2,957	10.15～11.30
95.5	118	86	4,702	1,633	6,335	12,939		12,939	95.1	2,752	9. 1～11.30
76.8	307	58	1,599	607	2,206	3,499		3,499	75.9	2,188	9.25～11.30
85.9	2,154	1,000	57,045	22,806	79,851	135,940		135,940	86.5	2,383	9. 1～11.30
86.4	8,436	2,242	141,437	53,528	194,965	347,279	海 5,285	352,564	84.0	2,455	8. 8～12.14
92.0	2,680	861	113,719	47,825	161,544	267,816	海23,916	291,732	91.0	2,355	8.21～12.15
75.7	83,639	111,187	723,749	214,568	938,317	1,702,887	△ 148 海 37,807	1,740,546	75.3	2,353	8. 1～12.14
90.8	43,950	5,447	611,904	187,855	799,759	1,405,102	△ 26 海 96,431	1,501,507	90.5	2,296	8. 1～12.15

4. さけ種卵移殖成績

本年度は全道で1,740,694千粒を採卵し、採卵時期別には前期群（9／上～10／中）53.4％・中期群37.2％・後期群（11／下～12／中）9.4％であった。

道内での種卵供給は、全支場から行なわれ、受精直後卵で65,691千粒、発眼卵では150,024千粒を移殖した。全道的な資源均てん化を図るため、前期群の多い根室海区・標津地区と日本海区・石狩川系から、前期群の少ないオホーツク・えりも以西・日本海南部地区へ移殖した。中期群の多かったえりも以東海区釧路・十勝川系、日本海区・天塩川系から、オホーツク・根室海区へも移殖が行われた。又本年も前期群の標津川親魚を北見支場管内へ輸送し、17,360千粒を採卵収容した。

本州への供給は、根室・千歳・渡島の3支場から1府19県にわたり157,863千粒（実卵数138,359千粒）を移殖した。（前期群28.4％、中期群39.7％、後期群31.9％）国外においては、本年も南米チリ国へ後期卵を3回に分け3,399千粒（実卵数3,399千粒）又、韓国へ1,212千粒（実卵数1,000千粒）を移殖した。

移殖事業は次の方針に基づいて行われた。

(1) 道内への資源均てん化と前中期群の育成を図るための供給

(2) 本州に対する資源育成のための再生産種苗の供給

(3) 外国（チリ国・韓国）に対するさけ資源造成の可能性を探るための試験卵としての供給

第10表　さけ種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

（単位：千粒）

支場	採卵数	増減卵数		仮収容卵数	受精直後卵の移殖		発眼卵の移殖					最終収容卵数
		海産卵	供試卵		供給	受給	道内		本州	外国	供試	
							供給	受給				
北見	236,169	879		237,048		※17,360	6,807	41,956				(33,616) 255,941
根室	343,281	25,212		368,493	※17,360	14,448	45,968	12,959	39,865			(24,233) 268,474
十勝	420,673	4,873		425,546	14,448		25,685	4,451			9	(69,182) 320,673
天塩	168,623			168,623			22,196				1	(17,437) 128,989
千歳	249,356	6,843	148	256,051	26,036	25,207	35,684	9,538	34,703	4,611	1,033	(10,477) 178,252
渡島	284,785			284,785	25,207	26,036	4,927	72,363	83,295		11	(9,352) 260,392
合計	1,702,887	37,807	148	1,740,546	65,691	65,691	141,267	141,267	157,863	4,611	1,054	(164,297) 1,412,721

注　1. ※根室支場管内より活魚輸送し、蓄養して採卵したもの。

2. 最終収容卵数欄内のカッコは、増収容分で外数。

第１１表　さけ供給状況－１

（　）道立
（　）民間

（単位：千粒）

供給地 支場	供給地 事業場	移殖 年月日	受給地 支場	受給地 事業場	移殖卵の内訳 移籍卵数	移殖卵の内訳 移殖前死卵数	移殖卵の内訳 移殖実卵数	備考
北見	斜里	61. 1.17	渡島	八雲	2,196	196	2,000	(発)斜　里(12/2)
	網走	1. 7	千歳	千歳	1,084	84	1,000	(発)網　走(11/18)チリ国移出用
		1.20	千歳	千歳	2,424	424	2,000	(発)網　走(11/30)チリ国・韓国移出用
		1.27	〃	〃	1,103	103	1,000	(発)網　走(12/4)チリ国移出用
		小計			4,611	611	4,000	
北見支場計					6,807	807	6,000	
根室	伊茶仁	60.11.18	渡島	(気仙)	2,500	272	2,228	(発)薫　別(9/25)
		〃	〃	(貫気別)	2,500	272	2,228	(発)薫　別(9/25)
		〃	〃	八雲	5,022	477	4,545	(発)薫　別2829(9/25) 伊茶仁2193(9/24)
		11.30	山形県		2,899	458	2,441	(発)薫　別1519(9/30)忠類877 (10/1)伊茶仁503(10/2)
		小計			12,921	1,479	1,1442	
	中標津	60.11.30	新潟県		15,429	1,429	14,000	(発)薫　別3,521 標　津11,908(9/24～9/27)
		12. 1	岩手県		2,360	260	2,100	(発)標　津(9/26)
		12. 5	秋田県		15,584	1,584	14,000	(発)標　津8807(9/24～9/27) 薫　別　他6777(10/3～10/4)
		小計			33,373	3,273	30,100	
	計根別	60.11.25	北見	藻琴	1,164	119	1,045	(発)春　別(9/30)
		〃	〃	(相生)	3,000	248	2,752	(発)当　幌(9/30)
		〃	〃	(置戸)	2,603	226	2,377	(発)当　幌1,249(9/27) 床　丹1,354(9/27)
		〃	〃	湧別	3,507	250	3,257	(発)春　別2,145(9/28～10/1) 床　丹1,362(9/30)
		11.18	渡島	八雲	4,877	433	4,444	(発)当　幌612春　別2,551 床　丹1,714(9/23～9/25)
		11.30	山形県		3,593	434	3,159	(発)当　幌(9/28～10/1)
		小計			18,744	1,710	17,034	

さけ供給状況－２

（単位：千粒）

供給地 支場	供給地 事業場	移殖 年月日	受給地 支場	受給地 事業場	移殖卵の内訳 移籍卵数	移殖卵の内訳 移殖前死卵数	移殖卵の内訳 移殖実卵数	備考
根室	虹別	60.11. 5	渡島	八雲	4,735	432	4,303	(発)西　別(9/24～9/27)
		11.13	〃	〃	4,500	387	4,113	(発)西　別1,240(10/3) 当　幌　他3,260(10/3)
		11. 5	〃	知内	7,109	728	6,381	(発)西　別(9/24～9/28)
		12.23	十勝	釧路	4,451	713	3,738	(発)釧　路(11/14)
		小計			20,795	2,260	18,535	
根室支場計					85,833	8,722	77,111	
十勝	鶴居	60.12.17	北見	渚滑	2,500	304	2,196	(発)釧　路(10/28)
		〃	〃	幌内	2,741		2,741	(発)釧　路(10/30)未検で移出
		〃	〃	湧別	7,485	436	7,049	(発)釧　路(10/28～10/29)
		小計			12,726	740	11,986	
	釧路	60.11.18	根室	虹別	4,446		4,446	(直)釧　路(11/8)
		11.11	〃	〃	5,551		5,551	〃　(11/11)
		11.14	〃	〃	4,451		4,451	〃　(11/14)
		小計			14,448		14,448	
	札内	60.12. 5	根室	浜中	5,721	911	4,810	(発)十　勝(10/23)
	十勝	60.12.10	根室	羅臼	3,937	604	3,333	(発)十　勝(11/2)
		〃	〃	薫別	3,301	257	3,044	〃
		小計			7,238	861	6,377	
十勝支場計					40,133	2,512	37,621	
天塩	徳志別	60.11. 1	北見	(興部)	2,718	975	1,743	(発)徳志別(9/26)
		〃	〃	幌内	3,422	678	2,744	(発)徳志別(9/25)
		〃	〃	(丸瀬布)	5,002		5,002	(発)徳志別(10/1)未検で移出
		小計			11,142	1,653	9,489	
	中川	60.11.12	北見	渚滑	3,841	461	3,380	(発)天　塩(10/3)
	天塩	60.11.13	北見	湧別	1,922	152	1,770	(発)天　塩(10/27～10/31)
		〃	〃	(興部)	2,051	222	1,829	(発)　〃　(10/2)
		11.15	渡島	厚沢部	3,240	240	3,000	(発)　〃　(10/7)
		小計			7,213	614	6,599	
天塩支場計					22,196	2,728	19,468	

（単位：千粒）

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			備考
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
千歳	千歳	60.11. 5	渡島	尻別	10,732	1,601	9,131	㊫石狩(9/18～9/21)
		9.30	〃	利別	4,778		4,778	㊟石狩(9/30)
		10. 4	〃	〃	6,950		6,950	〃 (10/4)
		10. 2	〃	《真狩》	4,790		4,790	〃 (10/2)
		10. 9	〃	〃	5,734		5,734	〃 (10/9)
		11.13	〃	〃	3,429	329	3,100	㊫石狩(9/24～9/28)
		10. 2	〃	《熊石》	3,784		3,784	㊟石狩(10/2)
		11.13	〃	〃	7,088	680	6,408	㊫石狩(9/24～9/28)
		11.26	〃	〃	14,435	538	13,897	〃 (10/9～10/14)
		12. 3	石川県		2,461	161	2,300	〃 (10/16)
		12. 4	〃		2,461	161	2,300	〃 (10/16)
		12.13	島根県		1,576	76	1,500	㊫亀川1,110(11/7) 当別 466(11/9)
		〃	宮城県		746	46	700	㊫亀川 381(11/11) 当別 他365(11/10～11/11)
		〃	長野県		521	21	500	㊫当別(11/10)
		12.18	京都府		2,084	84	2,000	㊫茂辺地(11/11～11/13)
		61. 1.10	山口県		225	15	210	㊫国縫(11/22)
		〃	兵庫県		563	53	510	㊫遊楽部(11/22)
		〃	鳥取県		762	52	710	㊫国縫(11/22)
		〃	千葉県		2,191	171	2,020	㊫鳥崎2.005落部186(11/22)
		〃	群馬県		232	22	210	㊫遊楽部(11/22)
		〃	埼玉県		228	18	210	㊫落部・野田追他(11/22)
		〃	栃木県		463	43	420	㊫遊楽部(11/22)
		1.14	青森県		10,571	1,364	9,207	㊫遊楽部2,962尾白内2,722 鳥崎他4887(11/22～11/27)
		1.17	〃		8,156	905	7,251	㊫遊楽部2,587尾白内2,034 鳥崎他3,535(11/27～11/29)
		〃	福井県		1,463	213	1,250	㊫鳥崎1,070落部393(11/29)
		60.10. 3	養殖研		11	1	10	㊫石狩(9/17)
		61. 1.17	〃		10	0	10	㊫石狩(11/26)
		1. 8	チリ国		1,084	84	1,000	㊫網走(11/18)
		1.22	〃		1,212	212	1,000	〃 (11/30)
		1.29	〃		1,103	103	1,000	〃 (12/4)

（単位：千粒）

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			備考
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
千歳	千歳	61. 1.21	韓国		1,212	212	1,000	㊫網走(11/30)
		小計			101,055	7,165	93,890	
千歳支場計					101,055	7,165	93,890	
渡島	八雲	60.11.22	千歳	千歳	7,444		7,444	㊟遊楽部2,910 鳥崎2,005 尾白内1,128 国縫他1,401(11/22)
		11.25	〃	〃	4,567		4,567	㊟鳥崎1,813 尾白内1,309 国縫他1,445(11/25)
		11.27	〃	〃	5,834		5,834	㊟遊楽部2,365 鳥崎1,502 尾白内他1,967(11/27)
		11.29	〃	〃	7,362		7,362	㊟遊楽部1,832尾白内2,034 大船1,261 鳥崎1,070 国縫他1,165(11/29)
		12. 9	秋田県		4,275	675	3,600	㊫汐泊2,705(11/5～11/9) 鳥崎他1,570(11/7)
		12.16	富山県		11,693	1,138	10,555	㊫鳥崎6,367 遊楽部3,936 尾白内他1,390(11/11～11/15)
		12.27	新潟県		10,404	1,304	9,100	㊫遊楽部5,110 茂辺地2,873 落部他2,421(11/4～11/16)
		〃	山形県		5,224	404	4,820	当別1,478 茂辺地1,666 ㊫上磯1,190 遊楽部他890(11/14～11/25)
		61. 1.13	〃		6,350	1,488	4,862	㊫遊楽部2,940 鳥崎1,282 落部他2,128(11/21～11/27)
		1.20	〃		15,049	2,251	12,798	尾白内5,354 鳥崎6,548 ㊫遊楽部他951(11/17～11/30) 斜里2,196(12/2)
		1.10	茨城県		1,831	231	1,600	㊫尻岸内1,831(11/21～11/25)
		小計			80,033	7,491	72,542	
	知内	60.12.10	千歳	千歳	4,927	227	4,700	㊫茂辺地2,135 亀川1,491 当別1,301(11/7～11/13)
		12. 9	秋田県		3,230	630	2,600	㊫茂辺地(11/1)
		12.16	富山県		5,138	993	4,145	㊫茂辺地(11/8～11/12)
		12.19	山形県		14,945	2,143	12,802	鳥崎4,501遊楽部4,164 ㊫茂辺地2,487尾白内1,195 大船他2,598(11/10～11/24)
		12.27			5,156	677	4,479	知内3,230 亀川534 ㊫茂辺地442(11/25～11/30) 当別950(11/4～11/5)
		小計			33,396	4,670	28,726	
渡島支場計					113,429	12,161	101,268	
全道計					368,453	34,095	334,358	

第１２表　さけ受給状況－１（道内）

（単位：千粒）

受給地		移殖	供給地		移殖卵の内訳			備考
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
北見	藻琴	60.11.25	根室	計根別	1,164	119	1,045	㊫春別(9/30)
	(相生)	60.11.25	根室	計根別	3,000	248	2,752	㊫当幌(9/30)
	(置戸)	60.11.25	根室	計根別	2,603	226	2,377	㊫当幌 1,249(9/27) 床丹 1,354(9/27)
	湧別	60.11.25	根室	計根別	3,507	250	3,257	㊫春別 2,145(9/28～10/1) 床丹 1,354(9/27)
		12.17	十勝	鶴居	7,485	436	7,049	㊫釧路(10/28～10/29)
		11.13	天塩	天塩	1,922	152	1,770	㊫天塩(10/27～10/31)
		11. 1	〃	徳志別	5,002		5,002	㊫徳志別(10/1)未検で移入
		小計			17,916	838	17,078	
	渚滑	60.12.17	十勝	鶴居	2,500	304	2,196	㊫釧路(10/28)
		11.12	天塩	中川	3,841	461	3,380	㊫天塩(10/3)
		小計			6,341	765	5,576	
	(興部)	60.11. 1	天塩	徳志別	2,718	975	1,743	㊫徳志別(9/26)
		11.13	〃	天塩	2,051	222	1,829	㊫天塩(10/2)
		小計			4,769	1,197	3,572	
	幌内	60.12.17	十勝	鶴居	2,741		2,741	㊫釧路(10/30)未検で移出
		11. 1	天塩	徳志別	3,422	678	2,744	㊫徳志別(9/25)
		小計			6,163	678	5,485	
北見支場計					41,956	4,071	37,885	
根室	羅臼	60.12.10	十勝	十勝	3,937	604	3,333	㊫十勝(11/2)
	薫別	60.12.10	十勝	十勝	3,301	257	3,044	㊫十勝(11/2)
	虹別	60.11. 8	十勝	釧路	4,446		4,446	㊤釧路(11/8)
		11.11	〃	〃	5,551		5,551	〃 (11/11)
		11.14	〃	〃	4,451		4,451	〃 (11/14)
		小計			14,448		14,448	
	浜中	60.12. 5	十勝	札内	5,721	911	4,810	㊫十勝(10/23)
根室支場計					27,407	1,772	25,635	
十勝	釧路	60.12.23	根室	虹別	4,451	713	3,738	㊫釧路(11/14)
十勝支場計					4,451	713	3,738	

さけ受給状況－２（道内）

（単位：千粒）

受給地		移殖	供給地		移殖卵の内訳			備考
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
千歳	千歳	61. 1. 7	北見	網走	1,084	84	1,000	㊫網走(11/18)チリ国移出用
		1.20	〃	〃	2,424	424	2,000	㊫網走(11/30) チリ国・韓国移出用
		1.27	〃	〃	1,103	103	1,000	㊫網走(12/4)チリ国移出用
		60.11.22	渡島	八雲	7,444		7,444	遊楽部 2,910 鳥崎 2,005 ㊤尾白内 1,128 国縫他 1,401(11/22)
		11.25	〃	〃	4,567		4,567	㊤鳥崎 1,813 尾白内 1,309 国縫他 1,445(11/25)
		11.27	〃	〃	5,834		5,834	㊤遊楽部 2,365 鳥崎 1,502 尾白内他 1,967(11/27)
		11.29	〃	〃	7,362		7,362	遊楽部 1,832 尾白内 2,034 ㊤大船 1,261 鳥崎 1,070 国縫外 1,165(11/29)
		12.10		知内	4,927	227	4,700	㊫茂辺地 2,135 亀川 1,491 当別 1,301(11/7～11/13)
		小計			34,745	838	33,907	
千歳支場計					34,745	838	33,907	
渡島	尻別	60.11. 5	千歳	千歳	10,732	1,601	9,131	㊫石狩(9/18～9/21)
	(真狩)	60.10. 2	千歳	千歳	4,790		4,790	㊤石狩(10/2)
		10. 9	〃	〃	5,734		5,734	〃 (10/9)
		11.13	〃	〃	3,429	329	3,100	㊫石狩(9/24～9/28)
		小計			13,953	329	13,624	
	利別	60. 9.30	千歳	千歳	4,778		4,778	㊤石狩(9/30)
		10. 4	〃	〃	6,950		6,950	〃 (10/4)
		小計			11,728		11,728	
	(熊石)	60.10. 2	千歳	千歳	3,784		3,784	㊤石狩(10/2)
		11.13	〃	〃	7,088	680	6,408	㊫石狩(9/24～9/28)
		11.26	〃	〃	14,435	538	13,897	〃 (10/9～10/14)
		小計			25,307	1,218	24,089	
	厚沢部	60.11.15	天塩	天塩	3,240	240	3,000	㊫天塩(10/7)
	(気仙)	60.11.18	根室	伊茶仁	2,500	272	2,228	㊫薫別(9/25)
	(貫気別)	60.11.18	根室	伊茶仁	2,500	272	2,228	㊫薫別(9/25)
	八雲	60.11.17	北見	斜里	2,196	196	2,000	㊫斜里(12/2)
		60.11.18	根室	伊茶仁	5,022	477	4,545	㊫薫別 2,829(9/25) 伊茶仁 2,193(9/24)
		〃	〃	計根別	4,877	433	4,444	㊫当幌 612 春別 2,551 床丹 1,714(9/23～9/25)
		11. 5	〃	虹別	4,735	432	4,303	㊫西別(9/24～9/27)
		11.13	〃	〃	4,500	387	4,113	㊫西別 1,240(10/3) 当幌他 3260(10/3)
		小計			21,330	1,925	19,405	

さけ受給状況－3（道内）

（単位：千粒）

受給地		移殖	供給地		移殖卵の内訳			備考
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
渡島	知内	60.11. 5	根室	虹別	7,109	728	6,381	㊫西別（9/24～9/28）
渡島支場計					98,399	6,585	91,814	
全道計					206,958	13,979	192,979	

さけ受給状況－4（道外）

（単位：千粒）

受給地	移殖	供給地		移殖卵の内訳			備考
	年月日	支場	事業場	移殖卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
青森県	61. 1.14	千歳	千歳	10,571	1,364	9,207	㊫遊楽部 2,962 尾白内 2,722 鳥崎他 4,887（11/22～11/27）
	1.17	〃	〃	8,156	905	7,251	㊫遊楽部 2,587 尾白内 2,034 鳥崎他 3,535（11/27～11/29）
	小計			18,727	2,269	16,458	
岩手県	60.12. 1	根室	中標津	2,360	260	2,100	㊫標津（9/26）
秋田県	60.12. 5	根室	中標津	15,584	1,584	14,000	㊫標津 8,807（9/27～10/1） 薫別他 6,777（10/3～10/4）
	12. 9	渡島	八雲	4,275	675	3,600	㊫汐泊 2,705（11/5～11/9） 鳥崎他 1,570（11/7）
	〃	〃	知内	3,230	630	2,600	㊫茂辺地（11/1）
	小計			23,089	2,889	20,200	
宮城県	60.12.13	千歳	千歳	746	46	700	㊫亀川 381（11/1） 当別 365（11/10～11/11）
山形県	60.11.30	根室	伊茶仁	2,899	458	2,441	㊫薫別 1,519（9/30） 忠類 877（10/1） 伊茶仁 503（10/2）
	〃	〃	計根別	3,593	434	3,159	㊫当幌（9/28～10/1）
	12.27	渡島	八雲	5,224	404	4,820	㊫当別 1,478 茂辺地 1,666 上磯 1,190 遊楽部他 890（11/14～11/25）
	61. 1.13	〃	〃	6,350	1,488	4,862	㊫遊楽部 2,940 鳥崎 1,282 落部他 2,128（11/21～11/27）
	1.20	〃	〃	15,049	2,251	12,798	尾白内 5,354 鳥崎 6,548 ㊫遊楽部他 951（11/17～11/30） 斜里 2,196（12/2）
	60.12.19	〃	知内	14,945	2,143	12,802	鳥崎 4,501 遊楽部 4,164 ㊫茂辺地 2,487 尾白内 1,195 大船他 2,598（11/10～11/24）
	12.27	〃	〃	5,156	677	4,479	知内 3,230 亀川 534 ㊫茂辺地 442（11/25～11/30） 当別 950（11/4～11/5）
	小計			53,216	7,855	45,361	
茨城県	61. 1.10	渡島	八雲	1,831	231	1,600	㊫尻岸内 1,831（11/21～11/25）
群馬県	61. 1.10	千歳	千歳	232	22	210	㊫遊楽部（11/22）
埼玉県	61. 1.10	千歳	千歳	228	18	210	㊫落部・野田追他（11/22）
栃木県	61. 1.10	千歳	千歳	463	43	420	㊫遊楽部（11/22）
千葉県	61. 1.10	千歳	千歳	2,191	171	2,020	㊫鳥崎 2,005 落部 186（11/22）
長野県	60.12.13	千歳	千歳	521	21	500	㊫当別（11/10）
新潟県	60.11.30	根室	中標津	15,429	1,429	14,000	㊫薫別 3,521 標津 11,908（9/24～9/27）
	12.27	渡島	八雲	10,404	1,304	9,100	㊫遊楽部 5,110 茂辺地 2,873 落部他 2,421（11/4～11/16）
	小計			25,833	2,733	23,100	
富山県	60.12.16	渡島	八雲	11,693	1,138	10,555	㊫鳥崎 6,367 遊楽部 3,936 尾白内他 1,390（11/11～11/15）
	〃	〃	知内	5,138	993	4,145	㊫茂辺地（11/8～11/12）
	小計			16,831	2,131	14,700	

受給状況－5（道外）

（単位：千粒）

受給地	移殖 年月日	供給地 支場	供給地 事業場	移殖卵の内訳 移籍卵数	移殖卵の内訳 移殖前死卵数	移殖卵の内訳 移殖実卵数	備考
石川県	60.12. 3	千歳	千歳	2,461	161	2,300	㊫石狩(10/26)
	12. 4	〃	〃	2,461	161	2,300	〃
	小計			4,922	322	4,600	
福井県	61. 1.17	千歳	千歳	1,463	213	1,250	㊫鳥崎 1,070 落部 393(11/29)
京都府	60.12.18	千歳	千歳	2,084	84	2,000	㊫茂辺地(11/11～11/13)
兵庫県	61. 1.10	千歳	千歳	563	53	510	㊫遊楽部(11/22)
鳥取県	61. 1.10	千歳	千歳	762	52	710	㊫国縫(11/22)
島根県	60.12.13	千歳	千歳	1,576	76	1,500	㊫亀川 1,110(11/7) ㊫当別 466(11/9)
山口県	61. 1.10	千歳	千歳	225	15	210	㊫国縫(11/22)
本州計 一府19県				157,863	19,504	138,359	

受給状況－6（道外）

（単位：千粒）

受給地	移殖 年月日	供給地 支場	供給地 事業場	移殖内の内訳 移籍卵数	移殖内の内訳 移殖前死卵数	移殖内の内訳 移殖実卵数	備考
養殖研	60.10.30	千歳	千歳	11	1	10	㊫石狩(9/17)
〃	61. 1.17	〃	〃	10	0	10	㊫石狩(11/26)
	小計			21	1	20	
チリ国	61. 1. 8	千歳	千歳	1,084	84	1,000	㊫網走(11/18)
〃	1.22	〃	〃	1,212	212	1,000	㊫網走(11/30)
〃	1.29	〃	〃	1,103	103	1,000	㊫網走(12/4)
	小計			3,399	399	3,000	
韓国	61. 1.21	千歳	千歳	1,212	212	1,000	㊫網走(11/30)
道外計				162,495	20,116	142,379	
合計				369,453	34,095	335,358	

5. さけふ化放流成績

本魚種は1,412,721千粒を国営35事業場・道営6支場・民営92収容場・仮収容施設8ケ所の計141ケ所に収容し、昭和61年1月21日から6月14日まで、全道156水系に1,051,358千尾・海中飼育等として12ケ所27,605千尾の合計1,131,739千尾を放流した。

本年度の収容は前期卵（9／上～10／中）56.0％・中期卵（10／下～11／中）37.1％・後期卵（11／下以降）6.9％と前年同様に前中期卵の比率が高かったが、ふ出率は85.3％と良好な成績であった。本年も前中期卵を多く収容したため飼育対象尾数も多く、給餌は1,078,963千尾で給餌率も95.3％と今までの最高の率となった。

注）1. 事業場欄の《　》は道立、（　）は民間、＜　＞は仮施設を示す。
2. 放流尾数欄の※は海中飼育等で外数。

第13表　支場別さけふ化放流成績表

支場	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
	千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
北見	255,941	28,181	227,760	89.0	223,000	87.1	※13,690 201,698	7,602	※13,690 209,300	96.6	2.18～5.23	
根室	268,474	38,776	229,698	85.6	219,317	81.7	※ 1,640 212,619	5,025	※ 1,640 217,644	97.7	1.21～6.14	
十勝	320,673	65,404	255,269	79.6	245,833	76.7	※ 6,556 215,902	23,375	※ 6,556 239,277	90.5	2. 1～6. 9	
天塩	128,989	16,778	112,211	87.0	108,542	84.1	※ 700 103,472	4,370	※ 700 107,842	96.0	3.14～5.26	
千歳	178,252	22,130	156,122	87.6	145,258	81.5	141,617	2,789	144,406	99.1	2.27～5.31	
渡島	260,392	36,530	223,862	86.0	191,297	73.5	※ 5,019 176,050	9,615	※ 5,019 185,665	94.7	2.27～5.20	
本年度計	1,412,721	207,799	1,204,922	85.3	1,133,247	80.2	※27,605 1,051,358	52,776	※27,605 1,104,134	95.4	1.21～6.14	
前年度計	1,373,078	182,400	1,190,678	86.7	1,140,163	83.0	※22,588 1,043,906	73,002	※22,588 1,116,908	93.6	2. 1～6.26	

第１４表　海区・水系別さけふ化放流成績表

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	%	月/日～月/日	
		ルシヤ									900	100.0	5/14～5/15	（岩尾別）から900
		岩尾別	岩尾別	9,010	1,197	7,813	86.7	7,166	79.4		5,186	100.0	4/ 1～5/17	（岩尾別）へ1,980
			（岩尾別）								1,070	100.0	5/14～5/17	岩尾別から1,980（再飼育後10減）　ルシヤへ900
	東		小計	（9,010）	（1,197）	（7,813）	（86.7）	（7,166）	（79.4）		（6,256）	（100.0）	（4/ 1～5/17）	
オ		遠音別	（遠音別）	573	92	481	83.9	289	50.4	289	1,289	77.6	4/30～5/15	斜里から1,000
		奥藻別									3,048	100.0	4/17～5/31	来運から3,048
		斜里	斜里	33,276	2,403	30,873	92.8	29,970	90.1		28,970	100.0	3/26～4/30	遠音別へ1,000
			（来運）	18,501	1,498	17,003	91.9	16,763	90.6	646	13,715	95.3	4/24～5/23	奥藻別へ3,048
			小計	（51,777）	（3,901）	（47,876）	（92.5）	（46,733）	（90.3）	（646）	（46,685）	（98.5）	（3/26～5/23）	
ホ		止別	（止別）	7,797	951	6,846	87.8	6,640	85.2	1,500	6,640	77.4	2/18～4/30	
		トーフツ									1,000	100.0	4/26	藻琴から1,000
		藻琴	藻琴	12,942	1,459	11,483	88.7	11,471	88.6		10,471	100.0	4/ 1～5/15	トーフツへ1,000
		網走	網走	20,860	2,193	18,667	89.5	18,514	88.8		18,514	100.0	5/ 1～5/15	
			（相生）	31,407	3,925	27,482	87.5	26,851	85.5		16,661	100.0	3/25～5/ 1	網走海中飼育へ4,075　能取湖海中飼育へ6,115
ー	部		小計	（52,267）	（6,118）	（46,149）	（88.3）	（45,365）	（86.8）		（35,175）	（100.0）	（3/25～5/15）	
		※網走									※4,075	100.0		相生から4,075
		能取湖									※6,115	100.0	4/23	相生から6,115
			東部地区計	134,366	13,718	120,648	89.8	117,664	87.6	2,435	※10,190 107,464	97.9	2/18～5/23	
		常呂	北見	9,035	849	8,186	90.6	8,160	90.3		8,160	100.0	3/15～4/15	
			（置戸）	14,922	906	14,016	93.9	13,829	92.7	2,596	12,829	79.8	3/25～5/ 9	佐呂間湖海中へ1,000
ツ	中		（常呂）	4,103	180	3,923	95.6	3,910	95.3	160	3,910	95.9	3/28～5/10	
			小計	（28,060）	（1,935）	（26,125）	（93.1）	（25,899）	（92.3）	（2,756）	（24,899）	（88.9）	（3/15～5/10）	
		※佐呂間湖									※3,000	100.0		置戸から1,000　湧別5線から2,000
		佐呂間別									3,000	100.0	4/24～5/ 9	湧別5線から3,000
ク		芭露									1,000	100.0	5/1	湧別5線から1,000
		湧別	湧別	7,453	699	6,754	90.6	6,671	89.5	913	6,671	86.3	3/ 1～5/10	
	部		（湧別5線）	19,245	1,590	17,655	91.7	17,520	91.0	1,370	11,520	88.1	4/12～5/10	佐呂間別へ3,000　佐呂間海中飼育へ2,000 芭露へ1,000
			（丸瀬布）	23,692	3,724	19,968	84.3	19,902	84.0	128	19,902	99.4	4/15～5/ 7	
			小計	（50,390）	（6,013）	（44,377）	（88.1）	（44,093）	（87.5）	（24,11）	（38,093）	（93.7）	（3/ 1～5/10）	

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数			放流期間	稚魚移殖放流
										給餌	無給餌	計	給餌率	
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月/日～月/日
オホーツク	中部	モベツ								1,000		1,000	100.0	4/30 渚滑から 1,000
		※コムケ湖								※ 500		※ 500	100.0	5/ 8 〃 500
		渚滑	渚滑	15,248	1,603	13,645	89.5	13,180	86.4	11,680		11,680	100.0	4/11～5/20 モベツへ 1,000 コムケ海中飼育へ 500
		興部	(興部)	5,802	1,372	4,430	76.4	4,262	73.5	4,262		4,262	100.0	3/24～5/14
		雄武								1,500		1,500	100.0	4/28 幌内から 1,500
		幌内	幌内	15,942	2,553	13,389	84.0	12,909	81.0	11,409		11,409	100.0	3/ 5～5/15 雄武へ 1,500
			(幌内南)	6,133	987	5,146	83.9	4,993	81.4	4,993		4,993	100.0	3/10～5/20
			小計	(22,075)	(3,540)	(18,535)	(84.0)	(17,902)	(81.1)	(16,402)		(16,402)	(100.0)	(3/ 5～5/20)
			中部地区計	121,575	14,463	107,112	88.1	105,336	86.6	※ 3,500 96,669	5,167	※ 3,500 101,836	95.1	3/ 1～5/20
	西部	徳志別	徳志別	20,617	2,634	17,983	87.2	17,237	83.6	17,237		17,237	100.0	5/ 5～5/10
		北見幌別	歌登	8,091	756	7,335	90.7	7,058	87.2	7,058		7,058	100.0	4/ 7～5/ 7
		頓別	頓別	10,260	595	9,665	94.2	9,430	91.9	9,430		9,430	100.0	5/12～5/15
		猿払								1,500		1,500	100.0	4/24～4/25 宗谷から 1,500
		鬼志別								500		500	100.0	4/14 〃 500
		知来別								1,000		1,000	100.0	5/ 7 〃 1,000
			西部地区計	38,968	3,985	34,983	89.8	33,725	86.5	36,725		36,725	100.0	4/ 7～5/15
	海区計		本年度	294,909	32,166	262,743	89.1	256,725	87.0	※ 13,690 238,423	7,602	※ 13,690 246,025	97.1	2/18～5/23
			前年度	293,465	31,197	262,268	89.4	256,615	87.4	※ 13,458 239,320	6,827	※ 13,458 246,147	97.4	3/ 1～5/25
日本	北部	東ノドットマリ	(東ノドットマリ)	1,000	90	910	91.0	890	89.0	1,490		1,490	100.0	5/ 6～5/14 東利尻から（再飼育）600
		寿	(東利尻)	10,435	903	9,532	91.3	9,245	88.6	6,095		6,095	100.0	4/ 8～5/12 香深井へ 750 香深海中飼育へ 700 大沢へ 800 東ノドットマリへ 600 朝日へ 300
		朝日	(朝日)	2,872	513	2,359	82.1	2,300	80.1	2,600		2,600	100.0	5/ 6～5/12 東利尻から（再飼育）300
		大空	(利尻)	2,502	202	2,300	91.9	2,128	85.1	2,128		2,128	100.0	4/17～5/10
		香深井								750		750	100.0	4/ 8～4/30 東利尻から 750
		※香深								※ 700		※ 700	100.0	東利尻から 700
		大沢	(船泊)	85	5	80	94.1	78	91.8	800	78	878	91.1	4/26～5/21 東利尻から 800
		増幌	《宗谷》	10,479	714	9,765	93.2	9,550	91.1	5,850		5,850	100.0	4/15～5/12 猿払へ 1,500 鬼志別へ 500 知来別へ 1,000 声問へ 700
		声問								700		700	100.0	5/12 宗谷から 700
		天塩	中川	9,820	890	8,930	90.9	8,800	89.6	8,470	330	8,800	96.3	3/26～4/26
			天塩	9,158	756	8,402	91.7	8,064	88.1	8,064		8,064	100.0	3/14～4/ 4
			(北山)	4,918	945	3,973	80.8	3,200	65.1		3,200	3,200	0.0	3/15～4/15

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数			放流期間	稚魚移殖放流
										給餌	無給餌	計	給餌率	
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月/日～月/日
			小計	(23,896)	(2,591)	(21,305)	(89.2)	(20,064)	(84.0)	(16,534)	(35,30)	(20,064)	(82.4)	(3/14～4/26)
日本	北部	遠別	(遠別)	952	126	826	86.8	762	80.0	5,550	762	6,312	87.9	3/25～5/1 増毛から 5,550
		築別								2,540		2,540	100.0	5/1～5/2 増毛から 2,540
		小平蘂								2,510		2,510	100.0	4/28～4/30 増毛から 2,510
		信砂	(信砂)	5,608	731	4,877	87.0	4,800	85.6	4,800		4,800	100.0	5/26
		暑寒別	《増毛》	32,192	6,918	25,274	78.5	25,000	77.7	14,400		14,400	100.0	4/9～5/6 遠別へ 5,550 築別へ 2,540 小平蘂へ 2,510
			北部地区計	90,021	12,793	77,228	85.8	74,817	83.1	※ 700 66,747	4,370	※ 700 71,117	93.9	3/14～5/26
	中部	浜益	<浜益>	1,623	304	1,319	81.3	767	47.3	1,769		1,769	100.0	2/27～4/25 千歳から 1,002（再飼育）
		厚田	(厚田)	1,240	243	997	80.4	962	77.6	2,423		2,423	100.0	4/9～5/6 〃 1,503（再飼育後 42減）
		石狩	千歳	48,847	4,044	44,803	91.7	44,167	90.4	38,302	1,360	39,662	96.6	2/12～4/19 浜益へ 1,002 鵡川へ 2,000 厚田へ 1,503
		余市	(余市)	8,038	1,207	6,831	85.0	6,626	82.4	8,626		8,626	100.0	4/11～4/17 真狩から 2,000
		古平	(古平)	3,997	537	3,460	86.6	2,533	63.4	3,533		3,533	100.0	3/10～4/11 〃 1,000（再飼育）
		美国	(美国)	1,640	136	1,504	91.7	1,315	80.2	1,315		1,315	100.0	4/25～5/3
		積丹								2,000		2,000	100.0	4/22～4/23 真狩から 2,000
			中部地区計	65,385	6,471	58,914	90.1	56,370	86.2	57,968	1,360	59,328	97.7	2/12～5/6
	南部	古宇	(神恵内)	2,032	168	1,864	91.7	600	29.5	1,600		1,600	100.0	4/11～4/19 真狩から 1,000
		盃								1,000		1,000	100.0	4/22 真狩から 1,000
		野束	(岩内)	4,469	576	3,893	87.1	3,500	78.3	4,500		4,500	100.0	3/18～4/25 真狩から 1,000
		尻別	尻別	3,858	596	3,262	84.6	3,180	82.4	2,960	220	3,180	93.1	3/25～4/20
			《真狩》	12,274	993	11,281	91.9	11,100	90.4					全数輸送放流 余市へ 2,000 古平へ 1,000（再飼育） 積丹へ 2,000 古宇へ 1,000 野束へ 1,000 盃へ 1,000 泊へ 1,600 朱太へ 1,500
			小計	(16,132)	(1,589)	(14,543)	(90.2)	(14,280)	(88.5)	(2,960)	(220)	(3,180)	(93.1)	(3/25～4/20)
		朱太	(朱太)	6,524	961	5,563	85.3	5,100	78.2	4,900	1,700	6,600	74.2	3/23～4/18 真狩から 1,500
		泊	(島牧)	4,476	876	3,600	80.4	1,400	31.3	3,000		3,000	100.0	4/10～4/30 真狩から 1,000 〃 600（再飼育）
		利別	利別	8,693	1,166	7,527	86.6	7,249	83.4	3,978	271	4,249	93.6	3/4～4/10 瀬棚へ 3,000（無給餌）
			(瀬棚)	7,525	911	6,614	87.9	6,335	84.2	6,185		6,185	100.0	3/30～4/21 瀬棚海中飼育へ 3,000 利別から 3,000（再飼育後 150減）
			小計	(16,218)	(2,077)	(14,141)	(87.2)	(13,584)	(83.8)	(10,163)	(271)	(10,434)	(98.0)	(3/4～4/21)
		※瀬棚								※ 3,000		※ 3,000		瀬棚から 3,000
		臼別								500		500	100.0	3/24 熊石から 5,00
		見市	《熊石》	12,437	1,230	11,207	90.1	9,185	73.9	4,485		4,485	100.0	3/24～4/9 臼別へ 500 天のへ 1,000 姫へ 1,000 青苗へ 500 厚沢部へ 1,700
		相沼内	(相沼内)	3,338	419	2,919	87.4	1,500	44.9	1,500		1,500	100.0	4/3～4/8

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	%	月/日～月/日	
日本海	羅臼	突符	（突符）	2,227	132	2,095	94.1	1,500	67.4					姫へ 1,500
		姫									2,500	100.0	3/28～4/11	熊石から 1,000　突符から 1,500
		厚沢部	厚沢部	7,524	877	6,647	88.3	6,278	83.4		7,805	100.0	3/ 6～4/15	熊石から 1,700（輸送中 61 減・再飼育後112減）
		天の	（上ノ国）	6,309	581	5,728	90.8	4,378	69.4		5,220	100.0	3/11～4/12	熊石から 1,000（輸送中 158 減）
		釣懸	（奥尻）	556	125	431	77.5	408	73.4					青苗へ 408
		青苗									908	100.0	4/ 9～4/10	熊石から 500　奥尻から 408
		小鴨津	（清部）	3,027	309	2,718	89.8	2,100	69.4		2,100	100.0	3/13～3/21	
		及部	（及部）	5,622	522	5,100	90.7	4,600	73.4		4,600	100.0	4/ 1～4/30	
			南部地区計	90,891	10,442	80,449	88.5	68,413	75.3	2,191	※ 3,000 59,932	96.5	3/ 4～4/30	
	海区計		本年度計	246,297	29,706	216,591	87.9	199,600	81.0	7,921	※ 3,700 190,377	95.9	2/12～5/26	
			前年度計	217,339	23,686	193,653	89.1	185,171	85.2	5,534	※ 1,700 178,274	97.0	2/20～5/20	
根室	標津	ルサ	（ルサ）	2,207	429	1,778	80.6	1,630	73.9		1,630	100.0	6/ 5～6/10	
			（モセカルベツ）	9,025	1,391	7,634	84.6	7,402	82.0					羅臼（湯の沢）へ 1,362 春苅古丹へ 2,040　植別へ 4,000
		羅臼	羅臼	12,536	2,828	9,708	77.4	9,000	71.8		9,000	100.0	4/21～6/14	
			（湯の沢）	4,955	473	4,482	90.5	4,401	88.8		5,301	100.0	5/10～5/31	モセカルベツから 1,362（再飼育後 2 減）　春苅古丹へ 460
			小計	(17,491)	(3,301)	(14,190)	(81.1)	(13,401)	(76.6)		(14,301)	(100.0)	(4/21～6/14)	
		ポン春苅古丹	<ポン春苅古丹>								499	100.0	5/20	陸志別から 500（再飼育後 1 減）
		春苅古丹	<春苅古丹>								2,495	100.0	5/31	モセカルベツから 2,040（再飼育後 4 減） 湯の沢から 460（再飼育後 1 減）
		陸志別	（陸志別）	2,879	392	2,487	86.4	2,398	83.3		1,898	100.0	5/18～5/31	ポン春苅古丹へ 500
		植別									4,000	100.0	5/21～5/23	モセカルベツから 4,000
			羅臼地区計	31,602	5,513	26,089	82.6	24,831	78.6		24,823	100.0	4/21～6/14	
	南部	元崎無異	（元崎無異 2）	27,570	4,707	22,863	82.9	22,660	82.2		5,410	100.0	5/ 1～5/31	標津へ 9,050　崎無異へ 4,120　薫別へ 4,080
		崎無異									4,120	100.0	5/ 9～5/10	元崎無異から 4,120
		薫別	薫別	15,218	4,255	10,963	72.0	10,671	70.1		14,751	100.0	4/21～5/26	元崎無異から 4,080
		古多糠	（古多糠）	747	92	655	87.7	640	85.7	640	640	0.0	5/25	
		忠類	（忠類）	9,505	1,063	8,442	88.8	8,264	86.9		6,264	100.0	5/25～5/31	標津へ 2,000
		伊茶仁	伊茶仁	18,451	2,064	16,387	88.8	15,446	83.7		12,441	100.0	3/ 3～5/24	標津へ 3,005
		標津	中標津	42,422	5,380	37,042	87.3	36,396	85.8		50,451	100.0	4/30～5/31	元崎無異から 9,050　忠類から 2,000　伊茶仁から 3,005
			中標津 2	4,516	490	4,026	89.1	3,945	87.4	3,945	3,945	0.0	4/11～4/21	
			<養老牛>	1,600	191	1,409	88.1	1,048	65.9	440	440	0.0	5/11～5/31	※風蓮へ 398　※別当賀へ 210

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数			放流期間	稚魚移殖放流
										放給餌	無給餌	計	給餌率		
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月/日～月/日	
	標津		小計	(48,538)	(6,061)	(42,477)	(87.5)	(41,389)	(85.3)	(50,451)	(4,385)	(54,836)	(92.0)	(4/11～5/31)	
			標津地区計	120,029	18,242	101,787	84.8	99,070	82.5	93,437	5,025	98,462	94.9	3/ 3～5/31	
根室	南部	当幌	計根別	23,731	2,823	20,908	88.1	18,005	75.9	14,005		14,005	100.0	4/11～5/31	床丹へ 4,000
		春別	(春別)	3,551	422	3,129	88.1	2,626	74.0	2,626		2,626	100.0	4/10～5/31	
		床丹	(床丹)	910	109	801	88.0	665	73.1	4,665		4,665	100.0	5/ 1～5/31	計根別から 4,000
		西別	(虹別)	49,116	6,353	42,763	87.1	41,731	85.0	37,789		37,789	100.0	1/21～5/15	浜中 2 へ 2,011　西別へ 1,931
			(西別)	8,976	753	8,223	91.6	7,980	88.9	9,909		9,909	100.0	2/28～5/ 8	虹別から 1,931（再飼育後 2 減）
			小計	(58,092)	(7,106)	(50,986)	(87.8)	(49,711)	(85.6)	(47,698)		(47,698)	(100.0)	(1/21～5/15)	
		矢臼別	(矢臼別)	1,500	226	1,274	84.9	1,187	79.1	1,187		1,187	100.0	5/21～5/27	
		風蓮	浜中	11,154	1,492	9,662	86.6	9,372	84.0	9,372		9,372	100.0	4/21～6/ 6	
		※風蓮								※ 398		※ 398	100.0		養老牛から 398
		別当賀	浜中 2	12,217	1,564	10,653	87.2	9,767	79.9	9,767		9,767	100.0	4/30～6/ 2	虹別から 2,011（再飼育後 23 減）→温根別へ 1,988
		※別当賀								※ 210		※ 210	100.0		養老牛から 210
		温根別								2,438		2,438	100.0	4/22～5/14	浜中 2 から 1,988　温根元から 450
		※トーサムポロ								※ 1,032		※ 1,032	100.0	6/10	温根元から 1,032
			(温根元)	2,188	563	1,625	74.3	1,482	67.7						トーサムポロへ 1,032　温根別へ 450
			南部地区計	113,343	14,305	99,038	87.4	92,815	81.9	※ 1,640 91,758		※ 1,640 91,758	100.0	1/21～6/10	
	海区計		本年度	264,974	38,060	226,914	85.6	216,716	81.8	※ 1,640 210,018	5,025	※ 1,640 215,043	97.7	1/21～6/14	
			前年度	260,500	40,480	220,020	84.5	212,995	81.8	209,978	2,903	212,881	98.6	3/ 2～6/26	
えりも以東	東部	ホロニタイ	(ホロニタイ)	500	39	461	92.2	434	86.8	434		434	100.0	5/26～5/31	
		チッチャラベツ	(落石)	3,000	677	2,323	77.4	2,167	72.2	2,167		2,167	100.0	6/ 7～6/10	
		幌戸	(幌戸)	8,331	1,316	7,015	84.2	6,935	83.2	6,035	200	6,235	96.8	4/20～6/ 9	藻散布へ 700
		※浜中								※ 3,000		※ 3,000	100.0		十勝第 2 から 3,000
		新川	(新川)	2,000	400	1,600	80.0	1,560	78.0		1,560	1,560	0.0	5/25～5/27	
		養老散布	<養老散布>	235	43	192	81.7	180	76.6						藻散布へ 180
		藻散布								2,200	180	2,380	92.4	4/10～6/ 3	幌戸から 700　養老散布から 180 知安別から 1,500
		別寒辺牛	知安別	10,208	2,295	7,913	77.5	7,650	74.9	6,150		6,150	100.0	3/ 3～4/21	藻散布へ 1,500
			知安別第 2	6,576	1,173	5,403	82.2	5,290	80.4	2,140	1,650	3,790	56.5	4/10～5/10	厚岸海中飼育へ 1,500
			小計	(16,784)	(3,468)	(13,316)	(79.3)	(12,940)	(77.1)	(8,290)	(1,650)	(9,940)	(83.4)	(3/ 3～5/10)	
		※厚岸								※ 3,556		※ 3,556	100.0		知安別第 2 から 1,500　釧路から 2,056

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	%	月/日～月/日	
えりも以東	東部	チョロベツ	（チョロベツ）	2,819	566	2,253	79.9	1,576	55.9	1,200	1,576	23.9	3/ 1～5/16	
		釧路	釧路	40,901	9,305	31,596	77.2	30,620	74.9		26,402	100.0	3/24～5/20	阿寒へ 2,162　厚岸海中飼育へ 2,056
			鶴居	18,566	3,825	14,741	79.4	14,383	77.5		14,383	100.0	3/25～4/30	
			（芦別）	14,846	2,172	12,674	85.4	9,759	65.7		9,759	100.0	3/18～4/23	
			小計	(74,313)	(15,302)	(59,011)	(79.4)	(54,762)	(73.7)		(50,544)	(100.0)	(3/18～5/20)	
		阿寒									2,162	100.0	4/10	釧路から 2,162
		庶路	（庶路）	6,952	1,705	5,247	75.5	5,195	74.7		5,195	100.0	5/ 8～5/26	
		茶路	（茶路）	10,123	1,800	8,323	82.2	7,907	78.1		7,907	100.0	4/19～5/16	
			東部地区計	125,057	25,316	99,741	79.8	93,656	74.9	4,790	※ 6,556 90,100	95.0	3/ 1～6/10	
	西部	音別	（音別）	12,427	1,524	10,903	87.7	10,603	85.3		10,603	100.0	4/22～5/ 9	
		厚内								3,854	6,854	43.8	3/19～4/ 8	札内から 3,000　十勝から 3,854
		浦幌十勝	（浦幌）	3,575	580	2,995	83.8	2,969	83.0		2,969	100.0	4/19～5/ 7	
		十勝	十勝	12,189	2,377	9,812	80.5	9,116	74.8	5,262	5,262	0.0	3/31～4/18	厚内へ 3,854
			十勝第2	19,057	2,893	16,164	84.8	15,700	82.4		10,700	100.0	4/ 2～5/ 1	長節湖へ 200　浜中海中飼育へ 3,000
			幕別	38,247	14,546	23,701	62.0	22,600	59.1		22,600	100.0	3/ 1～5/ 1	
			札内	41,399	5,882	35,517	85.8	35,320	85.3		32,320	100.0	2/10～4/15	厚内へ 3,000
			（利別）	951	57	884	93.9	855	90.9		855	100.0	3/ 1～4/21	
			（更別）	8,588	1,999	6,589	76.7	6,400	74.5		6,400	100.0	2/ 1～4/30	
			小計	(120,421)	(27,754)	(92,667)	(77.0)	(89,991)	(74.7)	(5,262)	(78,137)	(93.3)	(2/ 1～5/ 1)	
		長節湖									2,000	100.0	5/1	十勝第2から 2,000
		当縁									1,940	100.0	5/10	更生から 1,940
		歴舟	大樹	7,868	915	6,953	88.4	6,928	88.1		6,928	100.0	4/ 3～5/20	
			（更生）	11,777	2,419	9,358	79.5	9,315	79.1		7,375	100.0	3/24～5/10	当縁へ 1,940
			小計	(19,645)	(3,334)	(16,311)	(83.0)	(16,243)	(82.7)		(14,303)	(100.0)	(3/24～5～20)	
		紋別									975	100.0	5/10	小紋別から 975
		小紋別	（小紋別）	6,471	1,114	5,357	82.8	5,282	81.6		4,307	100.0	4/21～5/10	紋別へ 975
		豊似									2,250	100.0	5/21	広尾から 2,250
		楽古	（楽古）	7,260	1,669	5,591	77.0	5,569	76.7	5,569	5,569	0.0	4/ 2～5/15	
		野塚									900	100.0	5/23	広尾から 900
		広尾	（広尾）	29,317	4,829	24,488	83.5	24,121	82.3	3,900	19,396	79.9	4/14～5/27	豊似へ 2,250　野塚へ 900　音調津へ 1,575

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数			放流期間	稚魚移殖放流
										給餌	無給餌	計	給餌率	
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月/日～月/日
えりも以東	西部	音調津								1,575		1,575	100.0	5/22
		猿留	（猿留）	9,593	1,263	8,330	86.0	8,159	85.1	8,159		8,159	100.0	4/15～5/28
			西部地区計	208,709	42,067	166,642	79.8	162,937	78.1	141,352	18,585	159,937	88.4	2/ 1～5/28
	海区計		本年度計	333,766	67,383	266,383	79.8	256,593	76.9	※ 6,556 226,662	23,375	※ 6,556 250,037	90.9	2/ 1～6/10
			前年度計	331,932	52,584	279,348	84.2	270,368	81.5	※ 6,714 228,753	34,901	※ 6,714 263,654	87.1	2/ 1～5/31
えりも以西	日高地区	歌別	《えりも》	12,615	2,189	10,426	82.6	9,869	78.2					歌別へ2,692　幌別へ1,000　仁雁別へ3,759　様似へ1,518 元浦へ900
			（歌別）	6,593	923	5,670	86.0	5,647	85.7	7,300		7,300	100.0	5/ 2～5/26
			小計	(19,208)	(3,112)	(16,096)	(83.8)	(15,516)	(80.8)	(7,300)		(7,300)	(100.0)	(5/ 2～5/26)
		アベヤキ								1,000		1,000	100.0	4/18～5/26
		仁雁別	（仁雁別）							3,573		3,573	100.0	4/11～5/28
		幌満								1,000		1,000	100.0	5/12～5/28
		様似								1,162		1,162	100.0	5/20
		日高幌別	（春別）	7,793	1,155	6,638	85.2	6,436	82.6	5,936		5,936	100.0	4/ 3～5/22
		元浦	（元浦河）	4,753	673	4,080	85.8	1,792	37.7	3,192		3,192	100.0	2/27～5/22
		三石	（三石）	5,802	473	5,329	91.8	4,557	78.5	4,557		4,557	100.0	3/17～4/22
		静内	静内	19,793	3,069	16,724	84.5	15,528	78.5	13,799	1,429	15,228	90.6	3/ 5～4/19
		新冠	（新冠）	6,926	918	6,008	86.7	5,587	80.7	5,587		5,587	100.0	4/ 1～4/30
		沙流	（沙流）	8,084	435	7,649	94.6	7,031	87.0	7,331		7,331	100.0	3/21～4/30
			日高地区計	72,359	9,835	62,524	86.4	56,447	78.0	54,437	1,429	55,866	97.4	2/27～5/28
	胆振地区	鵡川	（鵡川）	408	97	311	76.2	303	74.3	2,074		2,074	100.0	5/ 2～5/23
		錦多峰	（錦多峰）	5,366	666	4,700	87.6	4,300	80.1	3,300		3,300	100.0	3/15～4/26
		社台								1,000		1,000	100.0	4/8
		白老	（白老）	6,479	1,052	5,427	83.8	5,289	81.6	5,289		5,289	100.0	3/16～4/23
		敷生	敷生	12,659	1,987	10,672	84.3	9,610	75.9	9,610		9,610	100.0	3/21～4/24
		アヨロ	<アヨロ>	1,443	199	1,244	86.2	980	67.9	980		980	100.0	5/19
		登別	（登別）	4,560	560	4,000	87.7	3,800	83.3	3,800		3,800	100.0	4/ 6～4/30
			胆振地区計	30,915	4,561	26,354	85.2	24,282	78.5	26,053		26,053	100.0	3/15～5/23
	噴火湾地区	千舞別	<千舞別>	1,143	180	963	84.3	900	78.7	900		900	100.0	3/16～5/ 4
		気仙	（気仙）	7,336	1,110	6,226	84.9	5,700	77.7	500		500	100.0	3/27～4/22
		長流								4,200		4,200	100.0	3/27～4/22

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	%	月/日～月/日	
えりもの以西	噴火湾地区	※有珠湾	（有珠）							※ 968	※ 968	100.0	2/27～4/24	気仙から500（再飼育後32減） 気仙から500
		※虻田	（虻田）							※ 1,051	※ 1,051	47.6	3/ 6～5/ 1	※虻田海中飼育へ1,051 貫気別から500 八雲から551（無給餌）
		貫気別	（貫気別）	10,009	1,907	8,102	80.9	6,800	67.9	6,300	6,300	100.0	3/ 1～5/10	虻田へ500
		静狩	（長万部）	2,825	174	2,651	93.8	2,300	81.4	500	500	100.0	3/ 8～3/ 9	長万部へ1,100 国縫へ700
		長万部								2,115	2,115	100.0	3/31～4/18	長万部から1,100 八雲から1,015
		国縫	（国縫）	250	47	203	81.2	140	56.0	840	840	100.0	3/17～5/ 8	長万部から700
		遊楽部	八雲	15,675	3,722	11,953	76.3	10,987	70.1	5,577	6,851	81.4	4/ 2～5/ 1	長万部へ1,015 虻田へ551（無給餌） 落部へ2,570（再飼育）
			<遊楽部>	12,723	1,750	10,973	86.2	8,300	65.2	7,300	7,300	100.0	4/10～4/30	野田追へ1,000（再飼育）
			小計	(28,398)	(5,472)	(22,926)	(80.7)	(19,287)	(67.9)	(12,877)	(14,151)	(91.0)	(4/ 2～5/ 1)	
		野田追								1,000	1,000	100.0	4/22～4/30	遊楽部から1,000
		落部	<落部>							2,540	2,540	100.0	4/21～5/ 6	八雲から2,570（再飼育後30減）
		鳥崎								5,928	5,928	100.0	4/10～5/ 1	森から1,000 尾白内から4,928
		尾白内	《森》	6,170	1,178	4,992	80.9	4,327	70.1	1,311	1,311	100.0	5/1	鳥崎へ1,000 松倉へ516 茂辺地へ1,500（再飼育）
			（尾白内）	8,425	865	7,560	89.7	7,456	88.5	2,528	2,528	100.0	4/10～4/30	鳥崎へ4,928
			小計	(14,595)	(2,043)	(12,552)	(86.0)	(11,783)	(80.7)	(3,839)	(3,839)	(100.0)	(4/10～5/ 1)	
			噴火湾地区計	64,556	10,933	53,623	83.1	46,910	72.7	※ 2,019 41,539	※ 2,019 42,813	95.9	2/27～5/10	
	道南地区	鹿部	（鹿部）	4,697	765	3,932	83.7	3,800	80.9	3,180	3,180	100.0	4/ 9～5/ 2	常路へ620
		常路								620	620	100.0	5/ 2	鹿部から620
		大船	（大船）	4,609	635	3,974	86.2	3,500	75.9	3,000	3,000	100.0	4/16～5/ 2	川汲へ500
		川汲								500	500	100.0	4/30	大船から500
		矢尻	（矢尻）	5,971	1,386	4,585	76.8	4,000	67.0	4,000	4,000	100.0	4/15～4/21	
		尻岸内	（尻岸内）	13,914	2,018	11,896	85.5	11,498	82.6	11,498	11,498	100.0	4/22～5/15	
		原木	（原木）	3,908	670	3,238	82.9	2,920	74.7	2,920	2,920	100.0	4/ 9～5/ 4	
		汐泊	（汐泊）	11,156	1,387	9,769	87.6	7,811	70.0	7,811	7,811	100.0	4/19～5/20	
		松倉								516	516	100.0	4/18	森から516
		大野								1,500	1,500	100.0	3/24	上磯から1,500
		戸切地	（上磯）	14,853	1,595	13,258	89.3	11,760	79.2	9,500	9,500	100.0	3/ 4～4/12	大野へ1,500 茂辺地へ760
		茂辺地	（茂辺地）	15,548	3,048	12,500	80.4	6,310	40.6	4,350	8,500	51.2	4/ 1～4/30	森から1,500（再飼育後65減） 上磯から760（再飼育後5減）
		大当別	（当別）	3,290	346	2,944	89.5	2,350	71.4	2,350	2,350	100.0	4/15～5/ 5	
		亀川	（亀川）	5,720	717	5,003	87.5	4,200	73.4	2,200	3,680	59.8	4/27～5/10	木古内へ520

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数			放流期間	稚魚移殖放流
										給餌	無給餌	計	給餌率	
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月/日～月/日
えりも以西	道南地区	木古内									520	520	0.0	5/ 9
		知内	知内	15,546	1,420	14,126	90.9	13,634	87.7	13,634		13,634	100.0	3/11～4/13
		福島	（福島）	5,733	1,168	4,565	79.6	4,191	73.1	4,191		4,191	100.0	3/ 5～4/29
			道南地区計	104,945	15,155	89,790	85.6	75,974	72.4	71,770	6,150	77,920	92.1	3/ 4～5/20
	海区計		本年度計	272,775	40,484	232,291	85.2	203,613	74.6	※ 2,019 193,799	8,853	※ 2,019 202,652	96.1	2/27～5/28
			前年度計	269,842	34,453	235,389	87.2	215,014	79.7	※ 716 193,115	22,837	※ 716 215,952	89.5	2/16～6/ 5
全道計			本年度計	1,412,721	207,799	1,204,922	85.3	1,133,247	80.2	※ 27,605 1,051,358	52,776	※ 27,605 1,104,134	95.4	1/21～6/14
			前年度計	1,373,078	182,400	1,190,678	86.7	1,140,163	83.0	※ 22,588 1,043,906	73,002	※ 22,588 1,116,908	93.6	2/ 1～6/26

6. さけ飼育成績

本年度は全道137箇所（うち国営３７、道営６、仮収容施設を含む民営９４）において飼育を行い、その結果、1,080,327千尾の稚魚を生産した。また、このうち28,537千尾を他の事業場、収容場に移して再飼育し、再飼育後の減耗289千尾と輸送放流時の減耗219千尾を除く1,078,963千尾を最終的に放流した。総放流数に占める飼育放流数の割合は95.4％であった。

第１５表　さけ飼育成績

1. 事業場欄の《　》は道立、（　）は民間、＜　＞は仮施設を示す。
2. ＜　＞内の数値は再飼育分を示す。

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量	生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	pH	水量	飼育面積	備考
		kg		月･日～月･日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg	cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
北見	岩尾別	1,800	乾	2.25～5.17	82	7,552	2,794.2	3.70	0.37	386	7,166	4,709.6	4.41	0.66	94.9	106.4	4.6～11.2	7.1	7.0	2,000	634.5	
	(岩尾別)	<520>	〃	<5. 1～5.17>	<17>	<1,980>	<1,029.6>	<4.20>	<0.52>	<10>	<1,970>	<1,477.5>	<4.60>	<0.75>	99.5	86.1	7.3～13.8	9.9	6.8～7.0	2,300	147.2	岩尾別から520（再飼育後10減）
	斜里	9,380	〃	1.10～4.30	111	30,474	9,581.5	3.30	0.31	504	29,970	19,799.4	4.10	0.66	98.3	108.9	7.0～ 8.8	8.1	6.9	17,100	2,796.9	
	(来運)	4,135	〃	3. 5～5.23	80	16,347	5,394.6	3.50	0.33	230	16,117	9,592.4	4.15	0.60	98.6	101.5	6.0～ 6.8	6.4	6.7～6.8	7,500	2,301.0	
	(止別)	200	〃	3. 1～4.17	48	5,146	1,646.7	3.42	0.32	6	5,140	1,850.5	3.51	0.36	99.9	101.9	1.6～ 5.2	3.3	6.8～7.2	5,700	700.0	
	藻琴	1,200	〃	2.24～5.15	81	11,476	4,475.6	3.64	0.39	5	11,471	5,725.5	3.88	0.50	100.0	104.2	4.3～10.4	6.0	6.8～7.0	1,600	1,014.5	
	網走	2,790	〃	3.19～5.10	53	18,540	6,020.4	3.46	0.32	26	18,514	8,827.0	3.92	0.48	99.9	100.6	0.7～12.0	6.4	6.6～7.1	5,000	1,333.0	
	(相生)	2,800	〃	3. 1～4.28	59	27,374	8,654.4	3.73	0.32	523	26,851	11,601.9	4.06	0.43	98.1	105.3	3.1～ 6.4	4.8	6.9	4,500	3,081.0	
	北見	600	〃	2. 1～4.15	74	8,171	2,973.7	3.72	0.36	11	8,160	3,621.1	3.95	0.44	99.9	107.9	7.8～ 8.2	8.1	7.4	1,200	352.0	
	(置戸)	1,093	〃	3. 5～5. 6	63	11,259	3,304.6	3.55	0.29	26	11,233	4,419.8	3.89	0.39	99.8	102.0	3.9～ 7.6	5.7	6.7	1,400	871.0	
	(常呂)	200	〃	2.28～5.10	72	3,760	1,165.6	3.00	0.31	10	3,750	1,350.0	3.60	0.36	99.7	92.2	2.4～ 7.4	3.8	7.2	500	327.5	
	湧別	687	〃	1.10～4.30	111	5,794	2,085.8	3.53	0.36	36	5,758	2,763.8	3.94	0.48	99.4	98.7	3.1～11.3	6.0	6.1～6.7	1,781	1,453.9	
	(丸瀬布)	1,506	〃	3. 1～5. 5	66	19,840	6,277.5	3.20	0.32	66	19,774	7,839.4	3.57	0.39	99.7	103.7	0.7～ 3.2	5.0	6.6～7.0	3,000	1,974.9	
	(湧別5線)	5,700	〃	3.10～5. 2	54	16,285	5,862.6	3.78	0.36	135	16,150	11,393.2	4.23	0.71	99.2	97.0	6.6～ 8.8	8.0	6.2～6.4	4,000	1,422.0	
	渚滑	2,600	〃	1.20～5.10	111	13,400	4,556.0	3.30	0.34	220	13,180	7,526.7	3.94	0.57	98.4	114.3	6.6～ 8.2	7.6	6.2～6.8	3,200	1,088.0	
	(興部)	800	〃	1.21～5.10	110	4,340	1,320.0	3.30	0.30	78	4,262	2,164.6	4.10	0.51	98.2	105.6	3.0～ 6.7	3.8	6.2～6.6	2,500	338.7	
	幌内	4,400	〃	1. 6～5.15	130	13,179	4,744.4	3.46	0.36	270	12,909	8,925.8	4.24	0.69	98.0	95.0	4.5～ 7.3	5.4	6.4	6,000	1,328.0	
	(幌内南)	1,829.2	〃	2.21～5.20	89	5,021	1,606.7	3.40	0.32	28	4,993	3,350.8	4.10	0.67	99.4	95.3	3.6～ 5.4	3.9	6.4	1,200	396.0	
	本年度計	<520> 41,720.2	〃	1. 6～5.23	138	<1,980> 217,958	<1,029.6> 72,467.3	<0.42> 3.49	<0.45> 0.33	<10> 2,560	<1,970> 215,398	<1,477.5> 115,461.5	<4.60> 4.00	<0.75> 0.54	<99.5> 98.8	<86.1> 103.1	0.7～13.8	6.1	—	70,481	21,560.1	注
	前年度計	39,252.9	〃	1.10～5.21	132	<400> 224,171	<156> 74,666.9	—	<0.39> 0.33	<10> 3,141	<390> 221,030	<187.6> 113,524.3	—	<0.48> 0.51	<97.5> 98.6	102.8	0.8～13.9	7.4	—	—	22,341.4	
根室	(ルサ)	1,300	〃	2. 1～6.10	130	1,700	612.0	3.70	0.36	70	1,630	1,841.9	5.20	1.13	95.9	94.0	3.0～ 4.5	3.9	6.8	503	12,256	
	(モセカルベツ)	5,000	〃	1.20～5.20	121	7,500	2,775.0	3.49	0.37	98	7,402	7,618.2	4.93	1.03	98.7	96.9	3.8～ 7.4	5.9	6.8～7.3	3,000	725.9	
	羅臼	3,500	〃	4. 1～6.15	76	9,300	3,424.5	3.65	0.37	300	9,000	7,212.0	4.49	0.80	96.8	108.2	2.5～ 8.0	7.1	6.8	4,000	374.4	
	(湯ノ沢)	<720> 7,500	〃	<4.16～5.30> 2. 1～5.30	<45> 119	<1,362> 4,419	<1,757.0> 1,590.8	<5.10> 3.49	<1.29> 0.36	<2> 18	<1,360> 4,401	<2.466> 9,022.1	<5.84> 6.03	<1.81> 2.05	99.7	99.0	2.8～ 9.5	6.4	7.0	9,840	657.7	モセカルベツから1,362（再飼育後2減）

注）飼育生産数は（ 215,398 ＋ 1,970 ）千尾であるが、そのうち1,980千尾が再飼育されたため最終給餌放流数は215,388千尾である。

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量	生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	pH	水量	飼育面積	備考
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg	cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
	（ポン春苅古丹）	<250>	乾	<4.16～5.20>	<35>	<500>	<765.0>	<5.41>	<1.53>	<1>	<499>	<978.0>	<5.82>	<1.96>	99.8	85.2	—	—	—	1,000	50	陸志別から 500（再飼育後 1 減）
	（春苅古丹）	<350>	〃	<5. 1～5.31>	<31>	<2,500>	<2,725.0>	<5.09>	<1.09>	<5>	<2,495>	<3,068.9>	<5.05>	<1.23>	99.8	98.3	—	—	—	—	300	モセカルベツから 2,040 湯ノ沢から 460 （再飼育後 5 減）
	（陸志別）	2,500	〃	1.20～5.31	132	2,450	926.5	3.58	0.38	52	2,398	3,358.8	5.25	1.40	97.9	97.3	6.9～ 8.5	7.3	6.9～7.1	609	240	
	（元崎無異第 2）	11,800	〃	2. 4～5.30	116	22,738	7,503.5	3.65	0.33	78	22,660	19,602.3	4.83	0.87	99.7	102.5	3.8～ 9.8	7.8	7.2	7,000	1,660	
根	薫別	5,085.9	〃	2.11～5.24	103	10,923	3,842.3	3.79	0.35	252	10,671	9,249.9	4.85	0.87	97.7	106.3	5.6～ 9.7	7.1	7.2～7.4	6,550	1,652.5	
	（忠類）	8,200	〃	—	—	8,442	2,954.7	3.80	0.35	178	8,264	11,569.6	5.40	1.40	97.9	105.1	5.5～ 9.2	7.2	—	5,000	836.9	
	伊茶仁	7,100	〃	2. 1～5.21	110	16,005	5,682.4	3.49	0.36	559	15,446	13,109.7	4.70	0.85	96.5	104.6	1.2～11.2	5.7	7.2	9,900 ～14,500	1,638	
	中標津	11,670	〃	3. 1～5.31	92	36,931	12,137.8	3.39	0.33	535	36,396	25,104.7	4.08	0.69	98.6	111.1	0.4～14.8	5.5	7.1	28,000	2,915	
	<養老牛>	284	〃	4.14～5.16	33	658	210.6	3.35	0.32	50	608	586.1	4.50	0.96	93.5	132.2	6.1～ 9.9	8.0	6.9	462	252	
	計根別	8,709	〃	2.25～5.31	96	20,808	7,283.0	3.40	0.35	2,803	18,005	16,775.2	4.94	0.93	86.5	109.0	5.0～ 9.4	7.2～7.3	6.8	18,200	2,041.2	
	（春別）	721	〃	2.20～5.31	101	3,047	975.1	3.65	0.32	421	2,626	1,796.5	4.39	0.68	86.2	113.9	6.4～11.0	8.0	7.0	3,500	399.9	
	（床丹）	263	〃	4. 1～5.31	61	806	282.1	3.70	0.35	141	665	538.7	4.65	0.81	82.5	97.6	8.0～11.0	9.0	—	—	49.0	
	虹別	35,650	〃	1.13～5.14	122	42,263	14,226.3	3.62	0.34	532	41,731	58,548.0	5.43	1.40	98.7	124.3	6.9～ 9.7	8.6	6.9	42,160	4,911.9	
	（西別）	<1,360> 7,190	〃	<4.18～5. 8> 1.27～4.26	<21> 90	<1,931> 8,151	<1,932.7> 2,900.0	<5.08> 3.72	<1.00> 0.36	<2> 171	<1,929> 7,980	<3,433.6> 8,118.1	<6.06> 5.03	<1.78> 1.02	98.3	79.4	7.5～10.7	9.4	7.0	849 ～ 3,579	1,041.6	虹別から 1,931 （再飼育後 2 減）
	（矢臼別）	1,020	〃	2.18～5.21	94	1,249	424.7	3.88	0.34	62	1,187	1,388.8	5.57	1.17	95.0	94.5	2.5～ 9.6	7.2	7.0	1,350	231.6	
	浜中	2,350	〃	3.16～5.23	69	9,505	3,232.0	3.86	0.34	133	9,372	6,233.3	4.64	0.67	98.6	127.7	0.6～10.4	5.8	7.0	3,000	547	
	浜中第 2	<1,400> 2,650	〃	<4.24～5.13> 4.5～5.26	<19> 52	<2,011> 9,977	<2,393.1> 3,427.7	<5.28> 3.36	<1.19> 0.34	<23> 210	<1,988> 9,767	<4,115.2> 6,675.0	<5.88> 4.59	<2.07> 0.68	<98.8> 97.9	<123.0> 122.5	<6.2～10.4> 4.2～10.4	<8.3> 7.5	<6.9> 6.9	<2,500> 2,500	<300> 700	虹別から 2,011 （再飼育後 23 減）
室	（温根元）	700	〃	3. 3～5. 9	68	1,599	543.7	3.53	0.34	117	1,482	1,259.7	4.89	0.85	93.7	104.8	5.2～ 7.5	6.1	—	1,200	116	
	（ホロニタイ）	220	〃	4.17～5.23	37	452	149.2	3.62	0.33	18	434	408.0	4.96	0.94	96.0	117.6	4.2～ 7.3	6.2	7.0	120	73.6	
	（落石）	600	〃	5.18～6.10	24	2,225	734.3	3.6	0.33	58	2,167	1,343.5	4.2	0.62	97.4	101.5	8.5～11.7	9.5	7.0	1,300	400	
	本年度計	<4,080> 124,012.9	〃	1.13～6.15	154	<8,304> 221,148	<9,572.8> 75,837.8	<5.15> 3.57	<1.15> 0.37	<33> 6,856	<8,271> 214,292	<14,061.7> 211,360.1	<5.66> 4.84	<1.70> 0.99	<99.6> 96.0	<110.0> 109.3	0.6～14.8	—	—	—	34,310.2	注
	前年度計	133,976	〃	1. 7～6.25	170	<5,792> 217,723	<6,606.3> 71,406.3	—	<1.14> 0.33	<114> 4,048	<5,678> 213,675	<10,598.3> 202,912.8	—	<1.87> 0.95	98.1	101.1	0.0～17.8	—	—	—	22,606.5	

注）飼育生産数は（ 214,292 ＋ 8,271 ）千尾であるが、そのうち 8,304 千尾が再飼育されたため最終給餌放流数は 214,259 千尾である。

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量	生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	pH	水量	飼育面積	備考
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg	cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
十勝	（幌戸）	2,020	乾	4.20～6. 9	51	6,770	2,098.7	3.72	0.31	35	6,735	4,324.2	4.47	0.64	99.5	110.2	4.6～13.0	9.0	6.8～7.4	800	391.6	
	知安別	2,000	〃	2.11～4.20	69	7,830	2,987.1	3.34	0.38	180	7,650	4,829.1	3.97	0.63	97.7	92.1	2.0～ 8.6	5.4	7.0	2,500	556.2	
	知安別第2	360	〃	4. 8～5.10	33	3,685	1,156.8	3.46	0.32	45	3,640	1,621.6	3.81	0.45	98.8	129.1	4.5～ 9.8	8.6	6.8	500	360.0	
	（チョロベツ）	320	〃	3.27～5.16	51	377	138.4	3.80	0.36	1	376	341.4	4.90	0.91	99.7	63.4	5.2～ 7.8	6.4	—	300	254.0	
	釧路	9,712	〃	3. 1～5.20	81	31,316	11,709.8	3.82	0.37	696	30,620	19,584.6	4.53	0.64	97.8	81.1	6.5～10.8	7.6～9.1	—	5,800	1,064.0	
	鶴居	3,850	〃	2.25～4.30	65	14,593	5,731.0	3.66	0.39	210	14,383	9,315.4	4.28	0.65	98.6	93.1	6.8～ 7.8	7.4	6.8～7.0	6,000	1,277.6	
	（芦別）	2,000	〃	3. 6～4.23	49	10,154	3,036.2	3.48	0.30	395	9,759	4,749.3	3.80	0.49	96.1	85.7	4.1～ 8.2	6.3	6.8～7.2	7,000	804.8	
	（庶路）	480	〃	4.10～5. 7	28	5,210	1,969.4	3.97	0.37	15	5,195	2,280.6	4.35	0.44	99.7	64.8	1.0～ 9.5	—	7.1～7.2	1,500	401.2	
	（茶路）	1,400	〃	2.25～5.16	81	8,000	2,993.5	3.91	0.37	93	7,907	4,127.6	4.25	0.52	98.8	81.0	3.4～11.9	—	7.1～7.2	4,300	816.0	
	（音別）	1,680	〃	3.25～4.28	35	10,700	5,959.9	4.29	0.55	97	10,603	7,634.1	4.68	0.72	99.1	99.7	4.7～10.0	—	6.6～7.1	3,000	918.8	
	（浦幌）	140	〃	4.19～5. 6	18	2,990	1,198.0	3.20	0.40	21	2,969	1,365.0	3.49	0.46	99.3	119.3	1.0～10.0	5.5	6.8～7.0	400	230.0	
	（利別）	120	〃	2.10～4.21	71	880	281.6	3.70	0.32	25	855	427.5	4.20	0.50	97.2	121.6	3.1～10.5	6.0	6.8	176	99.0	
	幕別	11,300	〃	1.4～4.30	117	23,536	7,713.5	3.48	0.33	936	22,600	20,973.2	4.82	0.93	96.0	117.3	3.2～ 8.2	5.5	6.9～7.2	5,500	2,376.0	
	札内	8,400	〃	1.21～4.10	80	35,400	14,514.0	3.70	0.41	80	35,320	24,137.6	4.20	0.67	99.8	114.6	5.4～10.0	7.4	6.8	9,000	1,100.0	
	十勝第2	5,360	〃	2.21～5. 1	70	15,832	7,711.0	3.80	0.48	132	15,700	12,227.0	4.50	0.78	99.2	84.3	6.5～ 8.2	7.6	6.8	7,000	1,211.0	
	（更別）	2,100	〃	1. 1～4.30	120	6,500	2,860.0	3.60	0.44	100	6,400	5,576.0	4.40	0.87	98.5	129.3	2.6～ 7.7	5.5	—	5,000	734.7	
	大樹	1,150	〃	3.10～5.20	72	6,934	2,704.3	3.70	0.39	6	6,928	3,948.9	4.20	0.57	99.9	108.2	4.2～ 7.2	6.1	6.1～6.3	2,800	702.0	
	（更生）	2,000	〃	2.13～5.10	87	9,332	3,732.8	3.80	0.40	17	9,315	6,154.0	4.29	0.66	99.8	121.1	3.0～ 7.5	5.0	6.2	2,000	712.0	
	（小紋別）	850	〃	2.15～5.10	85	5,344	2,137.6	3.80	0.40	62	5,282	3,242.2	4.34	0.61	98.8	129.9	5.3～ 7.5	6.4	5.9	1,500	423.0	
	（広尾）	5,800	〃	1.17～5.27	101	20,580	8,314.0	3.93	0.40	359	20,221	13,309.0	4.76	0.66	98.3	86.1	2.0～ 9.0	5.0～7.0	6.4	7,000	458.0	
	本年度計	61,042	〃	1. 1～6. 9	159	225,963	88,947.6	3.73	0.39	3,505	222,458	150,168.3	4.40	0.67	98.4	100.3	1.0～13.0	—	—	72,076	14,889.9	
	前年度計	50,949	〃	1.20～5.31	132	228,039	83,653.2	—	0.37	4,380	223,659	134,836.7	—	0.60	98.1	100.5	0.5～15.0	—	—	70,500	16,391.4	
天塩	徳志別	4,110.0	〃	1.15～5.10	126	17,955	5,677.0	3.50	0.32	718	17,237	9,236.6	4.40	0.55	96.0	86.6	4.6～ 6.2	5.3	6.5	4,600	362.3	
	歌登	1,621.0	〃	1. 7～5. 7	121	7,282	1,938.0	3.49	0.27	224	7,058	3,889.1	4.13	0.55	96.9	120.4	1.7～ 6.4	—	6.1	2,550	552.0	
	頓別	2,950.0	〃	1.19～5.16	121	9,607	2,707.9	3.60	0.28	177	9,430	6,238.0	5.00	0.66	98.2	119.7	6.9～ 8.3	—	6.9	1,950	830.0	

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg
天塩	（東ノドットマリ）	〈15.0〉 274.4	乾	〈5. 7～5. 9〉 3.24～5. 4	47	〈600〉 910	〈480.0〉 236.6	〈4.76〉 3.53	〈0.80〉 0.26	〈0〉 20	〈600〉 890	〈486.0〉 480.6
	（東利尻）	3,162.0	〃	2.12～5.10	88	9,532	2,478.3	3.36	0.26	287	9,245	6,806.7
	（朝日）	550.0	〃	3.24～5. 5	43	2,359	636.9	3.13	0.27	59	2,300	1,311.0
	（利尻）	932.0	〃	1.27～5.10	103	2,300	575.0	3.00	0.25	172	2,128	1,579.9
	《宗谷》	2,340.0	〃	1.16～5.12	117	9,655	3,537.6	3.37	0.36	105	9,550	6,511.8
	中川	900.0	〃	1.14～4.24	101	8,566	2,116.4	3.51	0.25	96	8,470	2,971.0
	天塩	3,030	〃	1.22～4. 4	73	8,386	2,237.8	3.50	0.27	322	8,064	5,955.3
	（信砂）	300.0	〃	5. 1～5.26	26	4,870	1,217.5	3.40	0.25	70	4,800	1,440.0
	《増毛》	14,199.3	〃	1. 4～5. 5	122	25,136	5,781.2	3.40	0.23	136	25,000	20,375.7
	本年度計	〈15.0〉 34,368.7	〃	1. 4～5.26	140	〈600〉 106,558	〈480.0〉 29,140.2	〈4.76〉 3.45	〈0.80〉 0.27	〈0〉 2,386	〈600〉 104,172	〈486.0〉 66,795.7
	前年度計	32,419.4	〃	1. 4～5.19	135	〈1,400〉 94,032	〈934.0〉 26,575.2	—	〈0.68〉 0.28	〈0〉 1,617	〈1,400〉 92,415	〈1,253.0〉 60,392.3
千歳	〈浜益〉	〈400.0〉 300.0	〃	〈4. 4～4.25〉 2. 1～3.26	〈22〉 54	〈1,002〉 881	〈711.1〉 273.1	3.40	〈0.71〉 0.31	〈0〉 114	〈1,002〉 767	〈1,088.6〉 536.7
	（厚田）	〈316.0〉 400.0	〃	〈4. 8～4.24〉 3. 5～5. 5	〈17〉 62	〈1,503〉 997	〈1,052.1〉 309.1	3.49	〈0.70〉 0.31	〈42〉 35	〈1,461〉 962	〈1,241.9〉 510.0
	千歳	18,610.0	〃	1.10～4.19	100	43,204	13,215.0	3.40	0.31	397	42,807	29,157
	（余市）	1,191.0	〃	2. 9～4.17	68	6,776	1,965.2	3.40	0.29	150	6,626	3,313.0
	（古平）	〈412.0〉 1,788.0	〃	〈3.23～4.11〉 2. 8～3.31	〈20〉 52	〈1,000〉 3,359	〈580.0〉 1,018.7	〈4.1〉 3.30	〈0.58〉 0.30	〈0〉 826	〈1,000〉 2,533	〈1,200.0〉 3,035.9
	（美国）	176.3	〃	3. 2～4.30	60	1,493	418.0	3.30	0.28	178	1,315	576.0
	（猿留）	9,000	〃	1. 1～5.27	147	8,330	2,499.0	3.30	0.30	171	8,159	12,771.4
	《えりも》	4,537.6	〃	1. 9～3.26	77	7,437	2,250.6	—	0.30	260	7,177	5,521.9
	（歌別）	7,582.2	〃	2. 8～5.25	107	8,362	2,785.2	—	0.33	62	8,300	11,471.7
	（仁雁別）	〈765.0〉	〃	〈3.29～5.10〉	〈43〉	〈1,761〉	〈1,162.3〉	—	〈0.66〉	〈186〉	〈1,575〉	〈1,708.4〉
	（様似）	〈386.4〉	〃	〈4. 5～5. 8〉	〈34〉	〈1,518〉	〈926.0〉	—	〈0.61〉	〈356〉	〈1,162〉	〈1,278.2〉
	（春別）	4,650.0	〃	1. 5～5.23	139	6,638	2,256.0	3.50	0.34	202	6,436	6,344.0
	（元浦河）	2,500.0	〃	12.21～5.22	153	4,080	1,329.0	3.40	0.33	2,288	1,792	2,428.7
	（三石）	2,500.0	〃	1.14～4.20	97	4,900	1,714.9	3.45	0.35	343	4,557	4,389.8

生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	pH	水量	飼育面積	備考
cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
〈4.77〉 4.22	〈0.81〉 0.54	98.7	86.4	3.9～ 6.8	4.7	6.9	1,200	88.4	東利尻から 600（再飼育）
4.56	0.74	97.0	136.9	5.8～ 6.1	6.0	6.7～7.0	3,230	685.0	
4.21	0.57	97.5	122.6	3.3～ 7.0	5.3	6.8～6.9	600	144	
4.70	0.74	92.5	107.8	6.7～ 8.9	7.6	7.0	1,600	182.7	
4.20	0.68	98.9	127.1	1.0～ 6.1	—	—	500	393.9	
3.79	0.35	98.9	95.0	2.3～ 4.5	3.1	7.3	1,375	1,443.8	
4.60	0.74	96.2	122.7	3.9～ 9.0	5.5	—	1,500	422.6	
3.60	0.30	98.2	74.2	3.5～ 7.5	5.5	6.7	4,250	210.0	
4.72	0.82	99.5	102.8	3.0～ 8.0	—	6.8	800	600.0	
〈4.77〉 4.44	〈0.81〉 0.64	〈100.0〉 97.8	〈40.0〉 109.6	1.0～ 9.0	—	—	24,155	5,884.7	注
—	0.65	98.3	105.3	1.0～ 9.6	—	—	34,420	5,365.4	
—	〈1.09〉 0.70	〈100.0〉 87.1	〈95.2〉 87.9	7.7～11.4	9.5	6.1	1,000	77.8	千歳から 1,002（再飼育）
4.55	〈0.85〉 0.53	〈97.0〉 96.5	〈60.1〉 50.2	1.2～ 6.5	4.5	—	1,000	100.0	千歳から 1,503（再飼育）
4.30	0.68	99.1	85.7	1.4～ 8.5	—	6.6	21,707	2,073.6	
4.20	0.50	97.8	113.2	3.0～ 7.5	—	—	4,550	1,042.0	
〈5.5〉 5.60	〈1.20〉 1.20	〈100.0〉 75.4	〈150.5〉 112.8	7.2～ 8.6	8.1	6.6～6.8	1,411	561.6	真狩から 1,000（再飼育）
4.20	0.44	88.1	89.6	1.0～ 7.8	5.2	—	450	131.0	
5.80	1.60	97.9	114.1	4.0～10.0	6.1	5.5～8.6	4,800	672.0	
4.74	0.77	96.5	72.1	3.1～ 9.5	—	6.8	5,100	598.0	
—	1.38	99.3	114.6	3.5～11.0	—	7.0	6,000	1,407.3	
—	〈1.1〉	〈89.4〉	〈71.4〉	3.0～13.5	6.2	6.8	1,500	176.5	えりもから 1,761（再飼育後186減）
—	〈1.1〉	〈76.5〉	〈91.2〉	3.0～10.1	6.4	7.3	2,300	198.0	えりもから 1,518（再飼育後356減）
5.00	0.99	97.0	87.9	6.2～ 9.0	—	—	4,000	537	
5.30	1.36	43.9	44.0	7.0～ 9.0	—	—	2,500	434	
4.74	0.96	93.0	107.0	8.5～10.0	9.25	6.8～7.0	3,000	464.4	

注）飼育生産数は（ 600 ＋ 104,172 ）千尾であるが、そのうち600千尾が再飼育されたため最終給餌放流数は 104,172 千尾である。

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg
千歳	静内	8,023.0	乾	12.21～4.18	119	14,920	5,136.8	3.50	0.34	821	14,099	12,768.2
	(新冠)	4,000.0	〃	1.20～4.30	100	5,798	1,995.1	3.50	0.34	211	5,587	6,126.6
	(沙流)	3,549.0	〃	1.22～4.29	167	7,531	2,741.6	3.24	0.36	500	7,031	5,324.0
	(鵡川)	〈370.0〉 70	〃	〈4.17～5. 1〉 5. 7～5.22	〈15〉 16	〈2,000〉 311	〈1,400.0〉 93.3	〈—〉 3.20	〈0.70〉 0.30	〈229〉 8	〈1,771〉 303	〈1,399.1〉 169.7
	(錦多峰)	1,100	〃	2. 1～4.26	85	4,700	1,370.4	3.45	0.29	400	4,300	2,698
	(白老)	3,270	〃	1.23～4.17	85	5,372	1,710.8	3.40	0.32	83	5,289	4,677.1
	敷生	2,500	〃	1.17～4.24	98	10,100	2,552.6	3.41	0.25	490	9,610	5,011.4
	〈アヨロ〉	300	〃	3.13～5.18	66	1,100	286.0	3.50	0.26	120	980	568.4
	(登別)	1,560	〃	2.17～4.28	71	4,000	1,336.0	3.60	0.33	200	3,800	2,813.0
	本年度計	〈2,649.4〉 77,607.1	〃	〈3.23～5.10〉 1. 1～5.27	〈49〉 147	〈8,784〉 150,289 ※ 3,942	〈5,831.5〉 47,256.4	—	〈0.66〉 0.31	〈813〉 7,859	〈7,971〉 140,430	〈7,916.2〉 120,212.5
	前年度計	81,104.9	〃	12.27～6. 3	169	〈9,604〉 144,887	〈7,487.1〉 43,816.8	—	〈0.55〉 0.30	〈320〉 4,232	〈13,266〉 140,655	〈12,505.5〉 121,292.7
渡島	(神恵内)	532	〃	1.25～4.17	83	1,800	475.0	3.16	0.26	1,200	600	680.0
	(岩内)	1,920	〃	2. 1～4.25	84	3,816	915.9	3.60	0.24	316	3,500	3,223.0
	尻別	732	〃	2.11～4.10	59	2,997	748.0	3.40	0.25	37	2,960	1,521.1
	《真狩》	4,287	〃	2.17～4.23	66	11,213	3,288.4	3.41	0.29	113	11,100	8,207.7
	(朱太)	1,500	〃	2.10～4.16	66	3,840	998.4	3.45	0.26	440	3,400	2,243.2
	(島牧)	〈160〉 640	〃	2.23～4.30	66	〈600〉 3,100	961.0	3.50	0.31	〈0〉 1,700	〈600〉 1,400	659.4
	利別	1,200	〃	1.10～4.10	91	4,237	1,320.7	3.48	0.31	259	3,978	2,352.5
	(瀬棚)	6,000	〃	1.21～4.21	91	9,607	2,882.1	3.40	0.30	422	9,185	12,882.0
	《熊石》	3,140	〃	12.26～4. 7	02	10,737	3,359.1	—	0.31	1,552	9,185	7,147.7
	(相沼内)	840	〃	2.12～4.15	62	2,919	733.0	3.00	0.25	1,419	1,500	801.1
	(突符)	440	〃	1. 6～4.10	95	2,078	707.0	3.40	0.34	578	1,500	1,006.8
	厚沢部	〈100〉 2,200	〃	1.10～4.15	96	〈1,639〉 6,523	〈1,147.3〉 2,274.9	3.63	〈0.7〉 0.35	〈112〉 245	〈1,527〉 6,278	〈1,124.1〉 4,207.1
	(上ノ国)	2,000	〃	1. 4～4.12	99	5,215	1,564.5	3.50	0.30	837	4,378	2,956.0
	(奥尻)	400	〃	2.16～4. 9	52	430	120.7	3.30	0.28	22	408	379.0

生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	pH	水量	飼育面積	備考
cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
5.10	0.90	94.5	95.1	7.3～ 9.2	8.5	7.6～9.6	8,000	1,397.6	
5.99	1.10	96.4	103.0	5.0～11.0	—	6.9～7.0	5,750	600	
5.31	0.76	93.4	72.7	7.0～ 8.0	7.5	7.0	2,500	535.0	
〈5.2〉 4.50	〈0.79〉 0.56	〈88.6〉 97.4	〈2.1〉 109.1	7.3～11.2	—	6.8～7.2	3,200	167.0	千歳から 2,000 （再飼育後229減）
4.40	0.63	91.5	89.8	7.8～10.1	—	7.0	4,400	417.6	
5.0	0.88	98.5	90.7	6.2～ 9.5	7.8	6.3	5,000	540	
4.23	0.52	95.1	98.4	2.4～ 9.5	6.3	7.0	6,250	853.2	
4.40	0.58	89.1	94.1	5.2～10.5	8.1	—	1,400	145.2	
4.50	0.74	95.0	94.7	4.8～ 9.8	7.3	6.9	3,200	340.0	
—	〈0.99〉 0.84	〈90.7〉 94.7	〈78.7〉 94.0	1.0～13.5	—	—	99,018	13,468.8	注） ※無給餌収容換
—	〈0.95〉 0.86	97.1	101.7	—	—	—	91,167	19,170.2	
4.67	1.13	33.3	38.5	5.9～ 7.8	6.9	6.8	750	204.0	
5.01	0.92	91.7	120.2	4.6～11.1	7.9	—	1,800	267.0	
4.11	0.51	98.8	105.6	4.4～6. 2	5.5	6.8	1,172	240.0	
4.51	0.74	99.0	114.7	6.0～8. 7	7.4～7.6	6.4～6.6	8,900	816.0	
4.46	0.66	88.5	83.0	4.7～6. 1	5.4～5.6	7.2	1,300	221.0	
4.68	0.47	45.2	—	2.0～8. 5	3.4	—	2,000	162.0	真狩から 600（再飼育）
4.23	0.59	93.9	86.0	4.5～9. 1	7.7～8.2	7.2～7.3	1,650	324.0	
—	1.40	95.6	166.7	4.0～8. 0	5.4	7.1	9,000	900.0	利別から 3,000 （収容換後150減）
—	0.78	85.5	120.7	4.5～7. 9	6.0	6.5～7.4	10,800	932.5	
—	0.53	51.4	8.1	4.2～10.6	6.5～6.9	—	1,130	249.6	
4.32	0.67	72.2	68.1	3.3～7. 8	4.9～6.2	—	780	158.7	
—	〈0.74〉 0.66	〈93.2〉 96.2	〈23.2〉 87.8	3.7～9. 2	5.0	6.8～7.1	1,900	852.0	熊石から1,700（収容換 輸送中61減、再飼育後 112減）
4.42	0.68	84.0	69.6	5.2～10.5	7.4	6.5～6.7	3,000	640.0	輸送中158減
4.86	0.93	94.9	64.6	5.9～10.0	7.8	—	240	38.2	

注）飼育生産数は（ 142,430 ＋ 7,971 ）千尾であるが、そのうち 8,784 千尾が再飼育されたため、最終給餌放流は 141,617 千尾である。

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg
	（清部）	710	乾	1.11～3.20	68	2,570	771.0	3.00	0.30	470	2,100	1,340.0
	（及部）	3,000	〃	1.10～4.30	111	4,850	1,746.0	3.70	0.36	250	4,600	4,186.0
	<千舞別>	—	〃	—	—	—	—	—	—	—	900	—
	（気仙第1）	1,230	〃	1.13～4.19	97	<800> 1,120	<616> 419	<5.0> 3.84	<0.77> 0.37	<45> 5	<755> 1,115	<844> 1,273
	（気仙第2）	2,270	〃	2. 5～4.19	74	4,910	1,914	3.88	0.39	280	4,630	4,165.1
渡	（有珠）	<98>	〃	<4. 8～4.23>	<16>	<500>	<365>	—	<0.73>	<32>	<468>	<454>
	（虻田）	381	〃	3. 7～5.16	70	<500> 551	<225.0> 225.9	—	<0.45> 0.41	<0> 0	<500> 551	<350> 275
	（貫気別）	3,860	〃	2. 1～5.10	99	7,850	3,061.5	—	0.39	1,050	6,800	5,145
	（長万部）	1,280	〃	2.11～3.30	47	2,590	777.0	3.30	0.30	290	2,300	1,958
	（国縫）	16	〃	2.28～4. 7	39	200	60.0	3.00	0.30	60	140	995.2
	八雲	4,030	〃	2. 5～5. 1	85	9,419	3,542.0	3.70	0.38	257	9,162	7,751
	（遊楽部）	1,400	〃	3.20～4.30	42	10,865	4,020.0	3.74	0.37	2,565	8,300	4,508
	（落部）	—	—	—	—	<2,570>	—	—	—	<30>	<2,540>	—
	《森》	2,416	〃	2.19～4.30	71	4,725	1,623.0	—	0.34	398	4,327	2,989
	（尾白内）	2,143	〃	2.15～4.29	74	7,545	2,640.8	3.53	0.35	89	7,456	5,582.2
	（鹿部）	1,770	〃	3. 1～5. 2	63	3,900	1,365.0	—	0.35	100	3,800	4,362
	（大船）	1,315	〃	2.10～5. 2	51	3,941	1,379.3	—	0.35	441	3,500	2,976.1
	（矢尻）	2,860	〃	2.18～4.21	63	4,183	1,464	3.60	0.32	183	4,000	3,600
	（尻岸内）	3,000	〃	1.22～5.15	123	11,666	3,574.8	3.40	0.31	163	11,498	10,811
島	（原木）	1,180	〃	1.16～5. 8	112	3,150	1,102	3.27	0.35	230	2,920	2,058.9
	（汐泊）	1,440	〃	1. 3～5.20	195	9,500	—	—	—	1,689	7,811	7,390
	（上磯）	4,680	〃	1.25～4.10	74	12,340	—	—	—	580	11,760	11,252.1
	（茂辺地）	2,008.8	〃	3. 8～4.30	54	<2,260> 2,418	<1,680> 867.3	—	<0.74> 0.36	<70> 258	<2,190> 2,160	<2,395.3> 1,858.5
	（当別）	205.0	〃	2.15～5. 1	75	2,544	952	3.36	0.38	194	2,350	1,104
	（亀川）	800	〃	3.20～5. 9	51	2,400	816.0	3.60	0.34	200	2,200	1,320

生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	pH	水量	飼育面積	備考
cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
4.20	0.64	81.7	80.1	4.0～9. 5	6.0	7.0	450	212.0	
4.92	0.91	94.8	81.3	6.8～11.0	8.0	6.7	2,000	53.9	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
<5.26> 5.51	<1.12> 1.14	<94.4> 99.6	88.0	—	10.0	7.2	2,000	79.2	気仙第2から800（再飼育後45減）
—	0.90	94.5	99.2	1.7～11.5	6.6	7.1	3,200	410	
<5.1>	<0.97>	<93.6>	<90.8>	<8.0～15.5>	<13.9>	—	<1,000>	<95.2>	
—	<0.7> 0.5	<100.0> 100.0	45.7	—	—	—	—	—	
—	0.76	86.6	54.0	—	—	—	—	—	
4.60	0.85	88.8	92.3	8.6～10.6	—	6.7～6.8	3,200	296.5	
4.60	0.68	70.0	—	—	—	—	—	—	
4.80	0.85	97.3	104.4	2.2～8. 1	—	—	900～3,200	660	
4.20	0.54	76.4	34.9	4.0～11.0	7.5	—	—	451	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	八雲から2,570（再飼育後30減）
—	0.69	91.6	56.5	2.3～14.8	—	—	4,800	800	
4.63	0.75	98.6	137.3	3.8～12.2	6.8	6.8	6,000	726.4	
5.60	1.15	97.4	169.3	4.1～12.2	6.6	—	4,500	364.0	
—	0.85	88.8	121.4	4.0～10.4	—	6.9	—	—	
—	0.90	95.6	74.7	4.9～11.8	7.6	7.2	2,500	531.2	
5.78	0.94	98.6	—	—	—	—	—	1,483	
4.52	0.71	92.7	81.1	3.5～8. 0	—	6.0～7.0	1,200～2,400	205.9	
—	0.95	82.2	—	3.5～11.5	6.5	—	6,000	118	
—	0.96	95.2	—	5.5～9. 8	—	—	—	1,152	
—	<1.09> 0.86	<96.9> 89.3	85.0	—	—	—	—	—	森から1,500（再飼育後65減） 上磯から760（再飼育後5減）
3.88	0.47	92.4	74.1	4.0～8. 0	5.6	—	1,200	191.6	
4.50	0.60	91.7	63.0	3.5～10.5	7.2	6.8	1,200	225	

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	餌育量 尾数	餌育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量	生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	pH	水量	飼育面積	備考
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg	cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
渡島	知内	5,200	乾	1.15～4.12	88	13,987	5,235.6	3.80	0.37	353	13,634	10,850.3	4.80	0.80	97.5	108.0	5.2～9. 7	—	6.4～6.6	8,400	1,183.2	
	（福島）	1,120	〃	1.25～4.22	88	4,474	1,431.7	3.40	0.32	283	4,191	2,347	4.30	0.56	93.7	81.7	6.5～8. 0	7.4	7.0	570	431.1	
	本年度計	—	〃	—	—	〈8,869〉 —	—	—	—	〈289〉	〈8,580〉 181,577	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注）
	前年度計	59,142.4	〃	12. 1～5.27	178	〈5,035〉 186,968	—	—	—	〈167〉 15,239	〈4,868〉 171,729	—	—	—	92.0	—	2.3～14.0	—	—	—	—	
全道	本年度計	—	—	—	—	〈28,537〉 — ※ 3,942	—	—	—	〈1,145〉	〈27,392〉 1,080,327	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	注） 1
	前年度計	396,444.2	乾	12. 1～6.25	207	〈22,231〉 1,095,820	—	—	—	〈611〉 32,657	〈25,562〉 1,063,163	—	—	—	97.0	—	—	—	—	—	—	注） 2 ※無給餌収容換

注）飼育生産数は（ 181,577＋8,580 ）千尾であるが、そのうち 8,869 千尾が再飼育されたほか、輸送時に 219 千尾減耗しているため、最終給餌放流数は 181,069 千尾である。

注１）全道飼育生産数は（ 1,080,327 ＋ 27,392 ）千尾であるが、そのうち 28,537 千尾が再飼育されたほか輸送時に 219 千尾減耗しているため、最終給餌放流数は 1,078,963 千尾である。

注２）全道飼育生産数は（1,063,163 ＋ 25,562）千尾であるが、そのうち 22,231 千尾が再飼育されたため、最終給餌放流数は 1,066,494 千尾である。

§7 さくらます増殖事業

第１表　海区別さくらます事業成績集計表

海区＼項目	河川捕獲数 ♀	河川捕獲数 ♂	河川捕獲数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放流数	放流期間	備考
	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	千粒	千粒	千尾	千尾	月日～月日	
オホーツク	835	367	1,202	833	0	833	53	886	688	〔147〕 (4,665) 291	4. 1～5.21	新資源造成事業へ350
日本	1,086	851	1,937	2,296	0	2,296	△ 73	2,223	1,853	〔211〕 1,283	5.20～6.27	〃 341
根室	658	122	780	689	0	689	0	689	612	〔167〕 286	3.24～5. 4	〃 277
えりも以西	97	48	145	79	海 24	103	0	103	67	〔221〕 (1,192) 50	1. 6～5.24	
本年度計	2,676	1,388	4,064	3,897	海 24	3,921	△ 20	3,901	3,220	〔746〕 (5,857) 1,910	1. 6～6.27	新資源造成事業へ968
前年度計	3,214	1,483	4,697	3,871	△ 2	3,869	△274	3,595	3,105	(2,519) 1,672	2. 8～5.31	〃 1,016

注）1. 増減卵数欄の海は海産卵を示す。　2. 放流数欄の（　）内は池産系、〔　〕内はスモルト幼魚で外数。
3. 移籍卵数には発眼期の供試卵数を含む。

第２表　支場別さくらます事業成績集計表

海区＼項目	河川捕獲数 ♀	河川捕獲数 ♂	河川捕獲数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放流数	放流期間	備考
	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	千粒	千粒	千尾	千尾	月日～月日	
北見	684	337	1,021	761	0	761	53	814	625	〔111〕 291	4. 1～5.21	新資源造成事業へ303
根室	658	122	780	689	0	689	0	689	612	〔167〕 286	3.24～5. 4	〃 277
天塩	754	618	1,372	985	0	985	0	985	809	〔36〕 603	6.19～6.27	〃 47
千歳	46	44	90	21	海 24	45	△ 20	25	17	〔48〕 (958) 10	1. 6～1.31	
渡島	534	267	801	1,441	0	1,441	△ 53	1,388	1,157	〔384〕 (4,899) 720	5.20～6.13	〃 341
本年度計	2,676	1,388	4,064	3,897	海 24	3,921	△ 20	3,901	3,220	〔746〕 (5,857) 1,910	1. 6～6.27	新資源造成事業へ968
前年度計	3,214	1,483	4,697	3,871	△ 2	3,869	△274	3,595	3,105	(2,519) 1,672	2. 8～5.31	〃 1,016

注）1. 増減卵数欄の海は海産卵を示す。　2. 放流数欄の（　）内は池産系、〔　〕内はスモルト幼魚で外数。
3. 移籍卵数には発眼期の供試卵数を含む。

1. さくらます捕獲・蓄養・採卵成績

本年度は２６水系２６捕獲採卵場において、昭和６０年４月１１日から昭和６０年１０月３１日日まで実施し、♀2,676尾、♂1,388尾の計4,064尾を捕獲した。♀のうち試験控除５尾、即日採卵２２４尾（即日使用率9.1％）、蓄養不能３７尾を除く2,410尾を蓄養した（蓄養率９０.１％）。

第３表　支場別さくらます捕獲・採卵・蓄養成績表

支場	捕獲数			蓄養以外の♀内訳			蓄養数			蓄養♀親	
	♀	♂	計	試験控除	即日採卵 使用尾数	蓄養不能	♀	♂	計	催熟	催熟率
	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	%
北見	684	337	1,021	4	0	0	680	337	1,017	552	81.2
根室	658	122	780	0	6	0	652	121	773	479	73.5
十勝	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
天塩	754	618	1,372	0	0	17	737	613	1,350	438	59.4
千歳	46	44	90	0	2	3	41	42	83	7	17.1
渡島	534	267	801	1	216	17	300	251	551	225	75.0
本年度計	2,676	1,388	4,064	5	224	37	2,410	1,364	3,774	1,701	70.6
前年度計	3,214	1,483	4,697	13	145	62	2,994	1,415	4,409	2,065	69.0

蓄養♀親魚のうち斃死６７尾、調査５尾、老魚８尾、未熟７尾、逃逸１４尾を除いた1,701尾を採卵に供し、♀総使用数1,925尾から3,897千粒の種卵を得た。♀使用率は７１.９％で昨年（６８.８％）を若干上回ったが、前年度と同様に捕獲採卵数が計画の３０％程度にとどまり全道的にも低調な成績であった。

注）１．増減卵数欄の㊙は海産卵、△は供試卵を示す。

魚内訳 斃死	魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月／日～月／日
123	5	552	96	648	761		761	80.7	1,378	4.11～ 9.30
158	15	485	83	568	689		689	73.7	1,421	4.28～10.10
—	—	—	—	—	—		—	—	—	—
285	14	438	216	654	985		985	58.1	2,249	5. 1～ 9.27
34	0	9	12	21	21	㊙24	45	19.6	2,333	5.18～10.31
75	0	441	107	548	1,441		1,441	82.6	3,268	8.11～10.31
675	34	1,925	514	2,439	3,897	㊙24	3,921	71.9	2,291	4.11～10.31
877	52	2,210	502	2,712	3,871	△2	3,869	68.8	1,752	4. 1～10.20

第4表　さくらます海区・水系別捕獲・蓄養・採卵成績表

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
オホーツク	東部地区	斜里	斜里	601	290	891	4	0	0	597	290	887	478
		止別	止別	66	41	107	0	0	0	66	41	107	61
		東部地区計		667	331	998	4	0	0	663	331	994	539
	中部地区	渚滑興部	渚滑興部	9	3	12	0	0	0	9	3	12	6
				8	3	11	0	0	0	8	3	11	7
		中部地区計		17	6	23	0	0	0	17	6	23	13
	西部地区	徳志別	徳志別	84	19	103	0	0	0	84	19	103	1
		北見幌別	北見幌別	67	11	78	0	0	1	66	11	77	58
		西部地区計		151	30	181	0	0	1	150	30	180	59
	海区計		本年度	835	367	1,202	4	0	1	830	367	1,197	611
			前年度	1,588	771	2,359	13	0	14	1,561	757	2,318	1,135
日本	北部地区	増幌	増幌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		天塩	中川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		信砂	信砂	325	386	711	0	0	0	325	386	711	164
		暑寒別	暑寒別	278	202	480	0	0	16	262	197	459	215
		北部地区計		603	588	1,191	0	0	16	587	583	1,170	379
	中部地区	石狩	西越	41	39	80	0	2	3	36	37	73	6
		中部地区計		41	39	80	0	2	3	36	37	73	6
	南部地区	尻別	名駒	441	222	663	1	216	17	207	208	415	198
		朱太	朱太	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1
		見市	見市	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
		南部地区計		442	224	666	1	216	17	208	208	416	199
	海区計		本年度	1,086	851	1,937	1	218	36	831	828	1,659	584
			前年度	956	524	1,480	0	140	48	768	473	1,241	392

養♀親魚内訳 催熟率	斃死	その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月／日～月／日
80.1	114	5	478	78	556	662		662	79.5	1,385	4.11～ 9.21
92.4	5	0	61	13	74	82		82	92.4	1,344	4.11～ 9.14
81.3	119	5	539	91	630	744		744	80.8	1,380	4.11～ 9.21
66.7	3	0	6	2	8	8		8	66.7	1,333	6.25～ 9.30
87.5	1	0	7	3	10	9		9	87.5	1,286	5.21～ 9.24
76.5	4	0	13	5	18	17		17	76.5	1,308	5.21～ 9.30
1.2	69	14	1	2	3	2		2	1.2	2,000	5.11～ 9.10
87.9	8	0	58	11	69	70		70	86.6	1,207	5.13～ 9.23
39.3	77	14	59	13	72	72		72	39.1	1,220	5.11～ 9.23
73.6	200	19	611	109	720	833		833	73.2	1,363	4.11～ 9.30
72.7	378	48	1,135	225	1,360	1,342		1,342	71.5	1,182	4. 1～10.20
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	5. 1～ 9.10
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	5. 1～ 9.10
50.5	161	0	164	50	214	436		436	50.5	2,659	5. 1～ 9.20
82.1	47	0	215	153	368	477		477	77.3	2,219	5. 1～ 9.27
64.6	208	0	379	203	582	913		913	62.9	2,409	5. 1～ 9.27
16.7	30	0	8	10	18	20		20	19.5	2,500	8. 5～10.31
16.7	30	0	8	10	18	20		20	19.5	2,500	8. 1～10.31
95.7	9	0	414	95	509	1,360		1,360	93.9	3,285	8.11～10.31
100.0	0	0	1	0	1	3		3	100.0	3,000	8.21～ 9.21
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	9.21～ 9.21
95.7	9	0	415	95	510	1,363		1,363	93.9	3,284	8.11～10.31
70.3	247	0	802	308	1,110	2,296		2,296	73.8	2,863	5. 1～10.31
51.0	372	0	532	173	705	1,581	△ 2	1,579	55.6	2,972	5. 1～10.20

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
根室	標津地区	標津	標津	261	43	304	0	0	0	261	43	304	149
		標津地区計		261	43	304	0	0	0	261	43	304	149
	南部地区	当幌	当幌	35	15	50	0	0	0	35	15	50	25
		春別	春別	5	1	6	0	0	0	5	1	6	0
		床丹	床丹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		西別	西別	82	21	103	0	6	0	76	20	96	65
		矢臼別	矢臼別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		風蓮	風蓮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		別当賀	別当賀	275	42	317	0	0	0	275	42	317	240
		南部地区計		397	79	476	0	6	0	391	78	469	330
	海区計		本年度	658	122	780	0	6	0	652	121	773	479
			前年度	649	187	836	0	5	0	644	184	828	531
えりも以西	日高地区	仁雁別	仁雁別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		静内	静内	1	3	4	0	0	0	1	3	4	1
		沙流	富川	4	2	6	0	0	0	4	2	6	0
		日高地区計		5	5	10	0	0	0	5	5	10	1
	道南地区	汐泊	汐泊	92	43	135	0	0	0	92	43	135	26
		道南地区計		92	43	135	0	0	0	92	43	135	26
	海区計		本年度	97	48	145	0	0	0	97	48	145	27
			前年度	21	1	22	0	0	0	21	1	22	7
全道計			本年度	2,676	1,388	4,064	5	224	37	2,410	1,364	3,774	1,701
			前年度	3,214	1,483	4,697	13	145	62	2,994	1,415	4,409	2,065

養♀親魚内訳 催熟率	養♀親魚内訳 斃死	養♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月／日～月／日
57.1	112	0	149	14	163	245		245	57.1	1,644	6.26～10.11
57.1	112	0	149	14	163	245		245	57.1	1,644	6.26～10.11
71.4	10	0	25	9	34	38		38	71.4	1,520	4.28～10. 9
0.0	5	0	0	0	0	0		0	0	—	5.23～ 8.10
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	5.11～ 8.10
85.5	11	0	71	21	92	156		156	86.6	2,197	8. 1～ 9.26
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	9. 1～10.10
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	9. 1～10.10
87.3	20	15	240	39	279	250		250	87.3	1,042	9. 1～ 9.26
84.4	46	15	336	69	405	444		444	84.6	1,321	4.28～10.10
73.5	158	15	485	83	568	689		689	73.7	1,421	4.28～10.11
82.5	113	0	536	100	636	927		927	82.6	1,729	6. 1～10.18
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	9.11～ 9.30
100.0	0	0	1	2	3	1		1	100.0	1,000	5.18～ 9. 5
0.0	4	0	0	0	0	0		0	0	—	5.21～ 8. 8
14.3	4	0	1	2	3	1	海 24	25	20.0	1,000	5.18～ 9.30
28.3	66	0	26	12	38	78		78	28.3	3,000	9. 8～10.10
28.3	66	0	26	12	38	78		78	28.3	3,000	9. 8～10.10
27.8	70	0	27	14	41	79	海 24	103	27.8	2,926	5.18～10.10
33.3	14	0	7	4	11	21		21	33.3	3,000	8.21～10.20
70.6	675	34	1,925	514	2,439	3,897	海 24	3,921	71.9	2,024	4.11～10.31
69.0	877	52	2,210	502	2,712	3,871	△ 2	3,869	68.8	1,752	4. 1～10.20

2. さくらます種卵移殖成績

本年は「海洋牧場計画」の試験として、形質的に大型で回帰する日本海区の尻別川の卵とオホーツク海区の卵とを交換しその回帰効果を調べるために移殖が行なわれた。

第5表　さくらます種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

（単位：千尾）

支場	採卵数	増減卵数		仮収容卵数	受精直後	卵の移殖	発眼卵の移殖					最終収容卵数
		海産卵	供試卵		供給	受給	道内		本州	外国	供試	
							供給	受給				
北見	761		761				120	173				814
根室	689		689									689
十勝	—		—									—
天塩	985		985									985
千歳	21	24	45								※△ 2 △ 18	25
渡島	1,441		1,441				173	120				1,388
合計	3,897	24	3,921				293	293			△ 20	3,901

※は供試卵

第6表　さくらます種卵移殖状況

（単位：千粒）

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			備考
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
北見	斜里	60.10.23	渡島	尻別	120	20	100	㊫尻別(9/7)
千歳	千歳	60.10.30		養殖研	3		3	㊫石狩(9/26)
		60.11.20		養殖研(日光)	15		15	㊫石狩(10/7・10/16)
		小計			18		18	
渡島	尻別	60.11.25	北見	斜里	173	23	150	㊫尻別(9/26)
全道計					311	43	268	

3. さくらますふ化放流成績

本魚種は3,901千粒を国営７事業場・道営１支場・民営５収容場の計１３ケ所に収容し、新資源造成事業の９６６千尾を除く、給餌群1,705千尾・無給餌群２０５千尾の計1,910千尾を昭和６１年１月６日から６月２７日まで全道１２水系に放流した。また、昨年新資源造成事業として残した稚魚1,016千尾を長期飼育し、秋期放流として昭和６０年８月２４日から１１月２日まで３０８千尾・春期放流として昭和６１年４月２２日から６月１４日まで４３８千尾の計７４６千尾を１０水系に放流した。この他に池産さくらます（やまめ）として昭和６１年３月７日から６月７日まで、３６水系に5,857千尾を放流した。これを合わせると全道５１水系に8,513千尾を放流した。

第７表　支場別さくらますふ化放流成績表

支場	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
	千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
北見	814	189	625	76.8	594	73.0	275	16	291	94.5	4. 1～5.21	新資源造成事業へ303
根室	689	77	612	88.8	561	81.4	147	139	286	51.4	3.24～5. 4	〃 275
十勝	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
天塩	985	176	809	82.1	650	66.0	603		603	100.0	6.19～6.27	〃 47
千歳	25	8	17	68.0	10	40.0		10	10	0.0	1. 6～1.31	
渡島	1,388	231	1,157	83.4	1,061	76.4	720		720	100.0	5.20～6.13	新資源造成事業へ341
本年度計	3,901	681	3,220	82.5	2,876	73.7	1,745	165	1,910	91.4	1. 6～6.27	新資源造成事業へ966
前年度計	3,595	490	3,105	86.4	2,870	79.9	1,232	440	1,672	73.7	2. 8～5.31	〃 1,016 調査試験へ 182

第８表　さくらます海区・水系別ふ化放流成績表

《 》道立ふ化場　〈 〉仮収容施設
( ) 民間収容所

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
オホーツク	東部	斜里止別	（来運）	797	188	609	76.4	578	72.5	225		225	100.0	5・20～5・20	新資源造成事業へ303　止別へ50
										50		50	100.0	5・20	来運より50
			東部地区計	797	188	609	76.4	578	72.5	275		275	100.0	5・20～5・21	
	中部	渚滑興部	渚滑	17	1	16	94.1	16	94.1		8	8	0.0	4・3	
			（興部）								8	8	0.0	4・1	
			中部地区計	17	1	16	94.1	16	94.1		16	16	0.0	4・1～4・3	
	西部	徳志別北見幌別	徳志別	2	2	0	0.0								
			歌登	70	7	63	90.0	47	67.1						新資源造成事業へ47
			西部地区計	72	9	63	87.5	47	67.1						
	海区計		本年度	886	198	688	77.7	641	72.3	275	16	291	94.5	4・1～5・21	新資源造成事業へ350
			前年度	1,203	178	1,025	85.2	927	77.1	506	26	532	95.1	4・20～5・22	〃　395
日本	北部	信砂暑寒別	（信砂）	436	76	360	82.6	261	61.3	261		261	100.0	6・26～6・27	
			《増毛》	477	91	386	81.0	342	71.7	342		342	100.0		
			北部地区計	913	167	746	81.7	603	66.0	603		603	100.0	6・19～6・27	
	南部	尻別	尻別	1,310	203	1,107	84.5	1,021	77.9	680		680	100.0	5・20～6・13	新資源造成事業へ341
			南部地区計	1,310	203	1,107	84.5	1,021	77.9	680		680	100.0	5・20～6・13	
	海区計		本年度	2,223	370	1,853	83.4	1,624	73.1	1,283		1,283	100.0	5・20～6・27	新資源造成事業へ341
			前年度	1,444	169	1,275	88.3	1,188	82.3	641	22	663	96.7	2・8～5・23	新資源造成事業へ343 調査試験へ　182
根室	標津	標津	根室	368	49	319	86.7	275	74.7						新資源造成事業へ275
			標津地区計	368	49	319	86.7	275	74.7						
	南部	西別風蓮別当賀	（本別）	156	7	149	95.5	147	94.2	147		147	100.0	3・24～4・1	
			浜中	82	10	72	87.8	70	85.4		70	70	0.0	4・19～5・3	
			浜中2	83	11	72	86.7	69	83.1		69	69	0.0	4・21～5・4	
			南部地区計	321	28	293	91.3	286	89.1	147	139	286	51.4	3・24～5・4	

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
根室	海区計		本年度	689	77	612	88.8	561	81.4	147	139	286	51.4	3・24～5・4	新資源造成事業へ275
			前年度	927	140	787	84.9	738	79.7	71	389	460	15.4	4・17～5・31	〃 278
えりも以西	日高	静内	静内	25	8	17	68.0	10	40.0		10	10	0.0	1・6～1・31	
			日高地区計	25	8	17	68.0	10	40.0		10	10	0.0	1・6～1・31	
	道南	汐泊	（汐泊）	78	28	50	64.1	40	51.3		40	40	100.0	5・24	
			道南地区計	78	28	50	64.1	40	51.3		40	40	100.0	5・24	
	海区計		本年度	103	36	67	65.0	50	48.5		50	50	80.0	1・6～5・24	
			前年度	21	3	18	85.7	17	81.0	14	3	17	82.4	4・18～5・20	
全道計			本年度	3,901	681	3,220	82.5	2,876	73.7	1,705	205	1,910	91.4	1・6～6・27	新資源造成事業へ966
			前年度	3,595	490	3,105	86.4	2,870	79.9	1,232	440	1,672	73.7	2・8～5・31	〃 1,016 調査試験へ 182

第9表　池産さくらますふ化放流成績表

《 》道立ふ化場　（ ）民間収容場

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
日本	中部	余市	（余市）	461	132	329	71.4	319	69.2	319		319	100.0	4・17	
		古平	（古平）							300		300	100.0	5・12	真狩から300
		美国	（美国）	452	53	399	88.3	177	39.2	13		13	100.0	5・17	積丹へ84　余別へ80
		積丹								84		84	100.0	5・16	美国から84
		余別								80		80	100.0	5・16	美国から80
	南部	珊内								90		90	100.0	5・28	真狩から90
		古宇								152		152	100.0	5・28	真狩から152
		盃								60		60	100.0	5・9	真狩から60
		野束								110		110	100.0	5・12	真狩から110
		尻別	《真狩》	5,886	962	4,924	83.7	4,086	69.4						18河川へ3,155 森へ431　突符へ500
		朱太								500		500	100.0	5・13～5・14	真狩から500

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
日本	南部	大平泊								210		210	100.0	5・14	真狩から210
		千走								210		210	100.0	5・14	真狩から210
		太櫓								253		253	100.0	5・14	真狩から253
		小川								220		220	100.0	5・ 9	真狩から220
		臼別								60		60	100.0	5・13	真狩から60
		見市	《熊石》	3,300	432	2,868	86.9	2,254	68.3	80		80	100.0	5・13	真狩から80
		相沼内								554		554	100.0	5・29～6・ 7	9河川へ1,254 スモルト放流事業へ700 親魚養成及び海中飼育試験事業へ300
		突符	（突符）							150		150	100.0	6・ 7	熊石から150
		姫								170		170	100.0	7・11	真狩から500（収容換後260減） 姫へ70
		天の	（上ノ国）	937	93	844	90.1	550	58.7	70		70	100.0	7・11	突符から70
		石崎											100.0		石崎へ
		釣懸								550		550	100.0	3・11	上ノ国から550
		青苗								50		50	100.0	5・20	熊石から50
		大鴨津								50		50	100.0	5・20	熊石から50
		小鴨津								80		80	100.0	5・19	真狩から80
		茂草								110		110	100.0	5・19～5・28	真狩から30　熊石から80
		及部								60		60	100.0	5・19	熊石から60
										80		80	100.0	5・23	熊石から80
	海区計		本年度計	11,036	1,672	9,364	84.4	7,386	66.9	4,665		4,665	100.0	3・11～6・ 7	
			前年度計	5,691	1,844	3,847	67.6	3,126	54.9	1,843		1,843	100.0	4・17～6・ 4	調査試験へ1,078
えりも以西	日高	歌別	《えりも》	222	23	199	89.6	162	73.0	59		59	100.0	3・ 7～3・28	仁雁別へ103
		仁雁別								103		103	100.0	5・ 9	えりもから103
	噴火湾	長万部								150		150	100.0	5・12	真狩から150
		落部								150		150	100.0	5・12	真狩から150
		鳥崎								200		200	100.0	5・13	真狩から200
		尾白内	（森）												真狩から431　親魚養成事業へ

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%
えりも以西	道南	原木 汐泊 松倉							
	海区計		本年度計	222	23	199	89.6	162	73.0
			前年度計	2,536	562	1,974	77.8	2,021	79.7
全道計			本年度計	11,258	1,695	9,563	84.9	7,548	67.0
			前年度計	8,227	2,406	5,821	70.8	5,147	62.6

第１０表　さくらます幼魚放流成績表

新資源造成事業として残した昭和５９年度産（'８４年級）稚魚1,０１６千尾の長期飼育放流結果。

㊙：秋期放流　㊚：春期放流

海区	地区	水系	採卵河川	種苗生産地	スモルト生産事業場	放流尾数	平均放流魚体重	放流尾数 給餌	無給餌	計	給餌率	放流期間	稚魚移殖放流	放流期間	標識	備考
						（千尾）	（g）	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日			（千尾）	（千尾）
オホーツク	東部	斜里	斜里	（来運）	（来運）斜里	71	16.6	60		60	100.0	5・21	熊石から６０	S61.5.13	左腹鰭切除（５２）	㊚
			尻別			40	28.1	300		300	100.0	5・14～5・15	真狩から３００	S61.5.13	右腹鰭切除（全数）	㊚
			（小計）			（111）		170		170	100.0	5・21	熊石から１７０	（S61.5.13）		
	西部	徳志別	徳志別 北見幌別	徳志別	徳志別	〈大型群〉 8 〈小型群〉 28	9.7 5.5	1,192		1,192	100.0	3・7～5・21		S61.5.15 S61.5.15	脂鰭切除（全数）	㊚
			（小計）			（36）		676		676	100.0	4・12～7・19	調査試験へ1,550	（S61.5.15）		
	海区計					147		5,857		5,857	100.0	3・7～6・7	調査試験等へ1,431	（S61.5.13～5.15）		
日本	南部	尻別	斜里	（来運）	千歳	48	10.8	2,519		2,519	100.0	4・12～7・19	調査試験へ2,628	S61.4.23～4.24	左腹鰭切除（全数）	㊚ 来運から千歳へ５０
			尻別			28	20.2							S61.4.22～4.23	右腹鰭切除（全数）	㊚ 来運から千歳へ４１
			（小計）			（76）								（S61.4.22～4.24）		
		朱太	尻別	尻別	知内	135	12.8							S60.10.30～11.2	脂鰭切除	㊙
	海区計					211								S60.10.30～S61.4.24		
根室	羅臼	サシルイ	標津 春別 当幌	根室	伊茶仁	20	18.7							S61.6.7	左腹鰭切除（全数）	㊚
	標津	忠類				13	26.4							S61.6.13	右腹鰭切除（全数）	㊚ 残留型

海区	地区	水系	採卵河川	種苗生産地	スモルト生産事業場	放流尾数	平均放流魚体重	放流期間	標識	備考
						（千尾）	（g）		（千尾）	（千尾）
根室	標津	伊茶仁	標津	根室	伊茶仁	37	19.7	S61.6. 9～6.12	右腹鰭切除（全数）	㊥
		標津	春別		中標津	67	22.2	S61.6. 9～6.14	脂鰭切除（66）	㊥
			当幌		釧路	30	24.8	S61.6.3	脂鰭切除（全数）	㊥
			（小計）			（97）		（S61.6. 3～6.14）		
	海区計					167		S61.6. 3～6.14		
えりも以西	日高	静内	標津 春別 当幌	根室	静内	48	27.0	S61.5.19～5.20	脂鰭切除（41）	㊥ 根室から静内へ50
	道南	知内	尻別	尻別	知内	161	7.3	S60.8.24～8.31		㊦
						12	7.3	S60.9. 5～9.10		㊦
			（小計）			（173）		（S60.8.24～9.10）		
	海区計					221		（S60.8.24～S61.5.20）		
全道計			秋期放流			308		S60.8.24～S60.11.2		
			春期放流			438		S61.4.22～S61.6.14		
			合計			746				

4. さくらます飼育成績

本年度は昭和６０年１２月２４日から昭和６１年６月２５日までの期間中、十勝、千歳を除く４支場管内７箇所（国営３・道営１・民営３）で2,931千尾を対象に飼育を行ない、飼育中の減耗を除く2,673千尾の稚魚を生産した。このうち、新資源造成事業への９６８千尾を控除し、1,705千尾を最終的に放流した。歩留りは９１.２％で総放流数に占める飼育放流数の割合は９１.４％であった。

第１１表　さくらます飼育成績表

≪　≫道立ふ化場　　（　）民間収容場

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	へい死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg
北見	（来運）	761.7	乾	12.24～5.21	149	604	130.8	2.85	0.22	26	◎ 303 275	570.1 500.5
	本年度計	761.7	〃	12.24～5.21	149	604	130.8	2.85	0.22	26	◎ 303 275	570.1 500.5
	前年度計	326.0	〃	1. 6～5.21	136	788	165.4	2.80	0.21	72	◎ 325 391	—
根室	根室	271.0	〃	2.14～5.31	107	310	52.7	2.84	0.17	35	275	224.4
	（本別）	35.0	〃	1. 2～4. 1	90	149	37.3	3.04	0.25	2	147	61.7
	本年度計	306.0	〃	1. 2～5.31	150	459	90.0	2.90	0.20	37	◎ 275 147	286.1
	前年度計	751.0	〃	12.20～7.14	207	379	70.4	—	0.19	40	◎ 278 71	863.1
天塩	歌登	15.4	〃	1.13～3.31	77	57	11.7	3.0	0.21	10	◎ 47	13.7
	（信砂）	280.0	〃	4. 2～6.25	86	340	68.0	3.1	0.20	79	261	287.1
	《増毛》	297.4	〃	1. 8～6.18	162	382	87.8	3.2	0.23	40	342	489.1
	本年度計	592.8	〃	1. 8～6.25	170	779	167.5	3.14	0.22	129	◎ 47 603	789.9
	前年度計	86.0	〃	12. 5～5.22	159	254	51.6	—	0.20	19	◎ 70 165	100.7
千歳	本年度計	—	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	前年度計	1.5	〃	1. 7～3. 2	55	3	0.7	3.20	0.26	1	2	1.9
渡島	尻別	979.0	〃	1.21～5.22	122	1,089	268.0	3.20	0.25	68	◎ 341 680	1,142.3
	本年度計	979.0	〃	1.21～5.22	122	1,089	268.0	3.20	0.25	68	◎ 341 680	1,142.3
	前年度計	1,640.0	〃	2. 7～6.24	—	—	—	—	—	—	◎ 343 ※ 178	—
全道	本年度計	2,639.5	〃	12.24～6.25	184	2,931	656.3	3.06	0.22	260	◎ 966 1,705	3,288.9
	前年度計	2,804.5	〃	12. 5～7.14	182	—	—	—	—	—	◎1,016 ※ 178 1,282	—

生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	P・H	水量	飼育面積	備考
cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
5.70 5.60	1.88 1.82	95.7	122.7	6.7～ 6.8	6.8	6.8	270～ 1,100	120.4	◎新資源造成事業へ 303
5.70 5.60	1.88 1.82	95.7	122.7	6.7～ 6.8	6.8	6.8	270～ 1,100	120.4	〃
—	—	80.7	—	6.5～ 6.8	6.7	6.8	450	61.0	◎新資源造成事業へ 325
—	0.81	88.7	63.4	5.8～ 8.5	6.5	—	550	—	◎全て新資源造成事業へ
3.58	0.42	98.7	72.1	2.2～ 6.0	4.4	—	—	—	
—	0.67	91.9	64.1	2.2～ 8.5	—	—	—	—	
—	2.55	89.4	105.6	2.0～11.4	—	—	1,450	90.3	
3.31	0.29	82.5	129	1.8～ 5.3	2.7	6.2	—	4.5	◎全て新資源造成事業へ
4.60	1.10	76.8	78.3	2.0～13.5	6.5	—	600	45.0	
5.00	1.43	89.5	134.9	2.0～ 7.0	4.0	6.8	200～ 500	50.0	
4.72	1.22	83.4	105.0	1.8～13.5	—	—	—	9.95	◎新資源造成事業へ 47
—	0.43	92.5	57.4	2.0～ 7.0	—	—	1,170	30.6	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
450	0.76	—	80.0	7.0～10.0	7.8	6.7	1,130	140.4	
4.75	1.12	93.8	89.3	3.4～ 7.6	5.5	6.8	90～ 4,118	8.6～ 384	◎新資源造成事業へ 341
4.75	1.12	93.8	89.3	3.4～ 7.6	5.5	6.8	90～ 4,118	8.6～ 384	〃
—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎新資源造成事業へ 343 ※調査試験へ178
—	1.23	91.1	99.7	1.8～13.5	—	—	—	—	◎新資源造成事業へ 966
—	—	—	—	2.0～11.4	—	—	—	—	◎新資源造成事業へ 1,016 ※調査試験へ178

§8　からふとます増殖事業

第１表　海区別からふとます事業成績集計表

海区＼項目	河川捕獲数 ♀	河川捕獲数 ♂	河川捕獲数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放流数	放流期間	備考
	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	千粒	千粒	千尾	千尾	月・日～月・日	
オホーツク	115,092	123,670	(154,457) 238,762	117,789	0	117,789	△10,460	(15,532) 91,797	81,051	※507 77,439	3. 1～5.31	
日本	181	188	369	150	0	150	5,610	(2,517) 3,243	2,381	3,704	4.10～5.23	
根室	41,569	60,337	(18,433) 101,906	34,227	0	34,227	2,853	37,080	29,469	28,395	4. 2～6.19	
えりも以東	24,270	39,969	(9,873) 64,239	21,970	0	21,970	△ 3,030	(1,997) 16,943	12,243	11,895	2. 1～6.10	
えりも以西	581	721	1,302	500	0	500	3,733	4,233	2,988	2,311	3. 1～5.12	
本年度計	181,693	224,885	(182,763) 406,578	174,636	0	174,636	△ 1,294	(20,046) 153,296	128,132	※507 123,744	2. 1～6.19	
前年度計	125,471	140,738	(—) 266,209	119,245	0	119,245	△ 1,146	118,099	103,074	100,290	2.27～6.15	

注）1. 捕獲数のカッコ内は、特々採分で外数。　2. 増減卵数欄の㊙は、海産卵数、△は供試卵数を示す。
3. 収容卵数のカッコ内は、増収容分で外数。　4. 放流数欄の※は海中飼育等で外数。

第２表　支場別からふとます事業成績集計表

支場＼項目	河川捕獲数 ♀	河川捕獲数 ♂	河川捕獲数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放流数	放流期間	備考
	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	千粒	千粒	千尾	千尾	月・日～月・日	
北見	93,570	90,260	183,830	102,855	0	102,855	△ 4,850	(13,704) 84,301	74,569	※507 72,736	3. 1～5.31	
根室	41,966	60,699	102,665	34,524	0	34,524	3,556	38,080	30,361	29,257	4. 2～6.19	
十勝	23,731	39,541	63,272	21,554	0	21,554	△ 3,614	(1,997) 15,943	11,351	10,733	2. 1～5.20	
天塩	21,703	33,598	55,301	15,084	0	15,084	0	(4,345) 10,739	8,863	8,407	4.10～5.23	
千歳	707	755	1,462	612	0	612	1,015	1,627	1,279	988	3.31～5.12	
渡島	16	32	48	7	0	7	2,599	2,606	1,709	1,623	3. 1～3.27	
本年度計	181,693	224,885	406,578	174,636	0	174,636	△ 1,294	(20,046) 153,296	128,132	※507 123,744	2. 1～6.19	
前年度計	125,471	140,738	266,209	119,245	0	119,245	△ 1,146	118,099	103,074	100,290	2.27～6.15	

注）1. 増減卵数欄の㊙は、海産卵数、△は供試卵数を示す。　2. 収容卵数のカッコ内は、増収容分で外数。
3. 放流数欄の※は海中飼育等で外数。

1. からふとます捕獲・蓄養・採卵成績

本年度は６８水系６９捕獲採卵場において、昭和６０年６月２１日から昭和６０年１０月３１日まで実施し、♀１８１,６９３尾、♂２２４,８８５尾の計４０６,５７８尾を捕獲した。♀のうち試験控除１５０尾、即日採卵９６尾（即日使用率０.１％）、蓄養不能８,２１９尾を除く１７３,２２８尾を蓄養した（蓄養率９５.３％）。蓄養♀親魚のうち斃死１８,５７０尾、調査３６尾、老魚１,３８０尾、未熟１,１０５尾、逃逸１尾を除いた１５２,１３６尾を採卵に供した。♀の総使用数は１５２,２３２尾で１７４,６３６千粒の種卵を得た。♀使用率は８３.８％で前年（８６.６％）を下回った。採卵計画数の９８％を占めるオホーツク・根室海区において、順調に計画を達成したほか、えりも以東海区では、前年度と比較して、捕獲数で３５.９倍、採卵数で２６.５倍の高い成績であったため、計画を大幅に上回る達成率を示した。

第３表　支場別からふとます捕獲・蓄養・採卵成績表

支場	捕獲数			蓄養以外の♀内訳			蓄養数			蓄養♀親	
	♀	♂	計	試験控除	即日採卵使用尾	蓄養不能	♀	♂	計	催熟	催熟率
	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	%
北見	93,570	90,260	183,830	15	0	3,858	89,697	15,901	105,598	85,392	95.2
根室	41,966	60,699	102,665	135	55	704	41,072	14,956	56,028	32,710	79.6
十勝	23,731	39,541	63,272	0	0	1,508	22,223	7,377	29,600	20,196	90.9
天塩	21,703	33,598	55,301	0	41	2,149	19,513	3,859	23,372	13,386	68.6
千歳	707	755	1,462	0	0	0	707	755	1,462	447	63.2
渡島	16	32	48	0	0	0	16	21	37	5	31.2
本年度計	181,693	224,885	406,578	150	96	8,219	173,228	42,869	216,097	152,136	87.8
前年度計	125,471	140,738	266,209	0	164	2,357	122,950	33,945	156,895	108,463	88.2

魚内訳 斃死	魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
3,442	863	85,392	12,983	98,375	102,855	0	102,855	91.3	1,205	6.25～10.25
7,190	1,172	32,765	10,191	42,956	34,524	0	34,524	78.1	1,054	7.13～10.20
2,006	21	20,196	4,584	24,780	21,554	0	21,554	85.1	1,067	7.22～10.24
5,698	429	13,427	2,781	16,208	15,084	0	15,084	61.9	1,123	6.21～10.26
224	36	447	189	636	612	0	612	63.2	1,369	7.10～10.31
10	1	5	7	12	7	0	7	31.3	1,400	7.29～10.25
18,570	2,522	152,232	30,735	182,967	174,636	0	174,636	83.8	1,147	6.21～10.31
13,395	1,092	108,627	24,498	133,125	119,245	0	119,245	86.6	1,098	6.1～10.31

第4表　からふとます海区・水系別捕獲・蓄養・採卵成績表

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養♀親魚内訳 催熟	蓄養♀親魚内訳 斃死	蓄養♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
オホーツク	東部地区	ルシヤ	ルシヤ	7,404	4,751	12,155	0	0	142	7,262	1,045	8,307	7,206	99.2	6	50	7,206	869	8,075	9,367		9,367	97.3	1,300	7.25～10.12
		岩尾別	岩尾別	10,445	8,473	18,918	10	0	870	9,565	1,392	10,957	9,219	96.4	71	275	9,219	1,024	10,243	11,590		11,590	88.3	1,257	8. 1～10.15
		遠音別	遠音別	2,570	2,085	4,655	0	0	140	2,430	526	2,956	2,402	98.8	0	28	2,402	319	2,721	3,039		3,039	93.5	1,265	7.21～10.14
		奥藥別	奥藥別	5,082	4,923	10,005	0	0	0	5,082	834	5,916	5,082	100.0	0	0	5,082	616	5,698	6,273		6,273	100.0	1,234	7.11～10.10
		斜里	斜里	11,055	11,236	22,291	0	0	0	11,055	1,360	12,415	11,036	99.8	14	5	11,036	1,262	12,298	13,319		13,319	99.8	1,207	7.11～10.10
		止別	止別	3,486	3,171	6,657	0	0	0	3,486	808	4,294	3,428	98.3	58	0	3,428	675	4,103	4,111		4,111	98.3	1,199	7.11～10. 3
		藻琴	藻琴	1,469	848	2,317	0	0	0	1,469	644	2,113	1,375	93.6	29	65	1,375	422	1,797	1,552		1,552	93.6	1,129	9. 1～10.18
		網走	網走	11,644	15,925	27,569	0	0	0	11,644	1,242	12,886	11,009	94.5	475	160	11,009	1,168	12,177	13,235		13,235	94.5	1,202	7.21～10.16
		能取湖	能取	1,441	1,910	3,351	0	0	282	1,159	0	1,159	1,141	98.4	18	0	1,141	0	1,141	1,182		1,182	79.2	1,036	9. 1～10.12
	東部地区計			54,596	53,322	107,918	10	0	1,434	53,152	7,851	61,003	51,898	97.6	671	583	51,898	6,355	58,253	63,668		63,668	95.1	1,227	7.11～10.18
	中部地区	常呂	常呂	9,053	7,771	16,824	0	0	0	9,053	1,196	10,249	8,909	98.4	134	10	8,909	1,168	10,077	10,127		10,127	98.4	1,137	7.11～10.15
		佐呂間別	佐呂間別	1,071	758	1,829	0	0	41	1,030	112	1,142	849	82.4	180	1	849	112	961	972		972	79.3	1,145	9. 9～10.14
		湧別	湧別	9,748	7,635	17,383	0	0	1	9,747	1,672	11,419	9,710	99.6	32	5	9,710	1,839	11,549	11,737		11,737	99.6	1,209	7.11～10.14
		藻べつ	藻べつ	1,912	2,543	4,455	0	0	239	1,673	552	2,225	1,377	82.3	294	2	1,377	293	1,670	1,538		1,538	72.0	1,117	7. 9～10. 9
		渚滑	渚滑	2,686	3,258	5,944	0	0	240	2,446	763	3,209	2,029	83.0	402	15	2,029	451	2,480	2,303		2,303	75.5	1,135	6.25～10.18
		沙留	沙留	1,733	1,214	2,947	0	0	101	1,632	309	1,941	1,389	85.1	231	12	1,389	234	1,623	1,563		1,563	80.2	1,125	8.31～10.16
		藻興部	藻興部	1,437	1,131	2,568	0	0	61	1,376	233	1,609	1,180	85.8	191	5	1,180	183	1,363	1,317		1,317	82.1	1,116	8.20～10.14
		興部	興部	2,335	2,122	4,457	0	0	82	2,253	578	2,831	1,992	88.4	253	8	1,992	342	2,334	2,246		2,246	85.3	1,128	7. 9～10.25
		雄武	雄武	3,635	4,199	7,834	0	0	690	2,945	680	3,625	2,374	80.6	474	97	2,374	466	2,840	2,917		2,917	65.3	1,229	7. 1～10.12
		幌内	幌内	5,364	6,307	11,671	5	0	969	4,390	1,955	6,345	3,685	83.9	580	125	3,685	1,540	5,225	4,467		4,467	68.7	1,212	7. 1～10.12
	中部地区計			38,974	36,938	75,912	5	0	2,424	36,545	8,050	44,595	33,494	91.7	2,771	280	33,494	6,628	40,122	39,187		39,187	85.9	1,170	6.25～10.25
	西部地区	徳志別	徳志別	5,941	13,846	19,787	0	0	0	5,941	779	6,720	5,218	87.8	476	247	5,218	682	5,900	5,652		5,652	87.8	1,083	6.25～10.12
		北見幌別	北見幌別	4,630	6,182	10,812	0	0	24	4,606	981	5,587	3,255	70.7	1,321	30	3,255	674	3,929	3,781		3,781	70.3	1,162	7. 1～10.26
		頓別	頓別	5,621	9,110	14,731	0	41	1,726	3,854	553	4,407	1,578	40.9	2,276	0	1,619	434	2,053	1,828		1,828	28.8	1,129	7.11～10. 2

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養 催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
オホーツク	西部地区	猿払	猿払	1,809	1,512	3,321	0	0	132	1,677	505	2,182	1,052
		鬼志別	鬼志別	2,132	1,762	3,894	0	0	156	1,976	526	2,502	1,256
		知来別	知来別	1,389	998	2,387	0	0	110	1,279	365	1,644	867
		西部地区計		21,522	33,410	54,932	0	41	2,148	19,333	3,709	23,042	13,226
	海区計		本年度	115,092	123,670	238,762	15	41	6,006	109,030	19,610	128,640	98,618
			前年度	99,414	110,049	209,464	0	145	2,275	96,994	20,930	117,924	88,432
日本海	北部地区	大沢	大沢	76	117	193	0	0	0	76	117	193	60
		増幌	増幌	105	71	176	0	0	1	104	33	137	100
		天塩	中川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		信砂	信砂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		暑寒別	暑寒別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北部地区計		181	188	369	0	0	1	180	150	330	160
	海区計		前年度	181	188	369	0	0	1	180	150	330	160
			前年度	207	282	489	0	3	10	194	165	359	163
根室	羅臼地区	ルサ	ルサ	135	39	174	135	0	0	0	0	0	0
		サシルイ	サシルイ	3,453	2,416	5,869	0	0	0	3,453	2,416	5,869	2,597
		羅臼	羅臼	1,187	1,077	2,264	0	0	254	933	926	1,859	399
		春苅古丹	春苅古丹	635	755	1,390	0	0	0	635	755	1,390	147
		陸志別	陸志別	423	578	1,001	0	0	0	423	578	1,001	16
		植別	植別	395	655	1,050	0	0	70	325	0	325	175
		羅臼地区計		6,228	5,520	11,748	135	0	324	5,769	4,675	10,444	3,334
	標津地区	元崎無異	元崎無異	7,321	19,459	26,780	0	0	207	7,114	3,637	10,751	5,848
		崎無異	崎無異	247	435	682	0	0	33	214	0	214	103
		薫別	薫別	664	666	1,330	0	0	0	664	42	706	585
		古多糠	古多糠	143	205	348	0	0	49	94	0	94	77

養♀親魚内訳 催熟率	養♀親魚内訳 斃死	養♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
62.7	488	137	1,052	337	1,389	1,206		1,206	58.2	1,146	6.21～10.20
63.6	717	3	1,256	297	1,553	1,477		1,477	58.9	1,176	7.24～10.20
67.8	400	12	867	267	1,134	990		990	62.4	1,142	7. 3～10.20
68.4	5,678	429	13,267	2,691	15,958	14,934		14,934	61.6	1,126	6.21～10.26
90.5	9,120	1,292	98,659	15,674	114,333	117,789		117,789	85.7	1,194	6.21～10.26
91.2	7,806	756	88,577	17,378	105,955	98,631		98,631	89.1	1,114	7. 1～11.26
78.9	16	0	60	77	137	32		32	78.9	533	7. 1～10.30
96.2	4	0	100	13	113	118		118	95.2	1,180	8.26～10. 5
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	7. 1～9. 10
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	7. 1～9. 10
—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	7. 1～9. 10
88.9	20	0	160	90	250	150		150	88.4	938	7. 1～10. 5
88.9	20	0	160	90	250	150		150	88.4	938	7. 1～10. 5
84.0	31	0	166	73	239	205		205	80.2	1,235	6. 1～11.10
—	0	0	0	0	0	0		0	0	—	9.25～10.20
75.2	856	0	2,597	776	3,373	3,003		3,003	75.2	1,156	7.13～10.20
42.8	534	0	399	255	654	494		494	33.6	1,238	7.13～10.19
23.1	488	0	147	109	256	178		178	23.1	1,211	7.13～10.20
3.8	407	0	16	8	24	15		15	3.8	938	7.13～10.20
53.8	95	55	175	0	175	172		172	44.3	938	7.30～10.12
57.8	2,380	55	3,334	1,148	4,482	3,862		3,862	53.5	1,158	7.13～10.20
82.2	871	395	5,848	3,421	9,269	5,839		5,839	79.9	998	8.17～10.12
48.1	83	28	103	0	103	92		92	41.7	893	9. 4～10.12
88.1	79	0	585	42	627	664		664	88.1	1,135	8.13～10.14
81.9	13	4	77	0	77	60		60	53.8	779	9.11～10.12

海区		水系	捕獲採卵数	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養♀親魚内訳 催熟	蓄養♀親魚内訳 斃死	蓄養♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
根室	標津地区	忠類	忠類	2,899	2,515	5,414	0	0	6	2,893	97	2,990	2,489	86.0	364	40	2,489	96	2,585	2,822		2,822	85.9	1,134	7.21～10. 8
		伊茶仁	伊茶仁	4,974	4,824	9,798	0	0	0	4,974	904	5,878	3,752	75.4	1,222	0	3,752	721	4,473	4,178		4,178	75.4	1,114	8. 1～10.14
		標津	標津	15,962	23,528	39,490	0	0	12	15,950	3,000	18,950	13,675	85.7	1,851	424	13,675	2,895	16,570	14,079		14,079	85.7	1,030	7.21～10.19
		標津地区計		32,210	51,632	83,842	0	0	307	31,903	7,680	39,583	26,529	83.2	4,483	891	26,529	7,175	33,704	27,734		27,734	82.4	1,045	7.21～10.19
	南部地区	当幌	当幌	85	125	210	0	0	0	85	125	210	66	77.6	16	3	66	45	111	75		75	77.6	1,136	8.11～10.10
		春別	春別	392	440	832	0	0	0	392	440	832	370	94.4	22	0	370	245	615	429		429	94.4	1,159	8.21～10.10
		床丹	床丹	448	419	867	0	0	0	448	419	867	423	94.4	0	25	423	281	704	490		490	94.4	1,158	8.21～10.10
		西別	西別	491	529	1,020	0	40	73	378	247	625	295	78.0	83	0	335	178	513	349		349	68.2	1,042	8.11～10. 4
		矢臼別	矢臼別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	9. 1～10.10
		風蓮	風蓮	25	9	34	0	15	0	10	5	15	10	100.0	0	0	25	9	34	33		33	100.0	1,320	9. 1～10.20
		別当賀	別当賀	1,510	1,547	3,057	0	0	0	1,510	887	2,397	1,193	79.0	147	170	1,193	699	1,892	1,111		1,111	79.0	931	8.21～10. 7
		温根別	温根別	180	116	296	0	0	0	180	116	296	153	85.0	22	5	153	104	257	144		144	85.0	941	9. 1～10. 7
		南部地区計		3,131	3,185	6,316	0	55	73	3,003	2,239	5,242	2,510	83.6	290	203	2,565	1,561	4,126	2,631		2,631	81.9	1,026	8.11～10.20
	海区計		本年度	41,569	60,337	101,906	135	55	704	40,675	14,594	55,269	32,373	79.6	7,153	1,149	32,428	9,884	42,312	34,227		34,227	78.0	1,055	7.13～10.20
			前年度	24,750	29,076	53,826	0	16	0	24,734	11,817	36,551	18,996	76.8	5,412	326	19,012	6,585	25,597	19,468		19,468	76.8	1,024	7.11～10.31
えりも以東	東部地区	ホロニタイ	ホロニタイ	49	63	112	0	0	0	49	63	112	39	79.6	10	0	39	55	94	34		34	79.6	872	9. 1～10. 7
		チッチャラベツ	チッチャラベツ	348	299	647	0	0	0	348	299	647	298	85.6	27	23	298	252	550	263		263	85.6	883	9. 1～10. 7
		釧路	釧路	14,593	21,032	35,625	0	0	1,196	13,397	3,949	17,346	11,927	89.0	1,470	0	11,927	1,790	13,717	12,171		12,171	81.7	1,020	8. 1～10.24
		東部地区計		14,990	21,394	36,384	0	0	1,196	13,794	4,311	18,105	12,264	88.9	1,507	23	12,264	2,097	14,361	12,468		12,468	81.8	1,017	8. 1～10.24
	西部地区	十勝	幕別	8,017	16,919	24,936	0	0	19	7,998	2,676	10,674	7,765	97.1	233	0	7,765	2,447	10,212	8,973		8,973	96.9	1,156	7.22～10. 1
		歴舟	歴舟	13	45	58	0	0	0	13	45	58	13	100.0	0	0	13	38	51	11		11	100.0	846	9. 1～10.11
		豊似	豊似	445	654	1,099	0	0	102	343	344	687	222	64.7	112	9	222	188	410	181		181	49.9	815	8.11～10.13
		楽古	楽古	210	299	509	0	0	38	172	180	352	77	44.8	91	4	77	68	145	55		55	36.7	714	8.11～10.16
		広尾	広尾	453	592	1,045	0	0	153	300	183	483	192	64.0	100	8	192	53	245	163		163	42.4	849	8.11～10.16
		猿留	猿留	142	66	208	0	0	0	142	66	208	88	62.0	48	6	88	34	122	119		119	62.0	1,352	8. 8～10.18

海区		水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計	蓄養♀親魚内訳 催熟	蓄養♀親魚内訳 斃死	蓄養♀親魚内訳 その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日～月/日
えりも以東		西部地区計		9,280	18,575	27,855	0	0	312	8,968	3,494	12,462	8,357	93.2	584	27	8,357	2,828	11,185	9,502		9,502	90.1	1,137	7.22～10.18
えりも以西	海区計		本年度	24,270	39,969	64,239	0	0	1,508	22,762	7,805	30,567	20,621	90.6	2,091	50	20,621	4,925	25,546	21,970		21,970	85.0	1,065	7.22～10.24
			前年度	910	878	1,788	0	0	46	864	804	1,668	772	89.4	87	5	772	391	1,163	828		828	84.8	1,073	8. 1～10.31
	日高地区	歌別	歌別	90	62	152	0	0	0	90	62	152	63	70.0	22	5	63	31	94	85		85	70.0	1,349	7.21～10.20
		アベヤキ	アベヤキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	9.26～ 9.30
		仁雁別	仁雁別	340	488	828	0	0	0	340	488	828	207	60.9	114	19	207	84	291	286		286	60.9	1,382	7.10～10.31
		幌満	幌満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	10.21～10.31
		様似	様似	7	6	13	0	0	0	7	6	13	3	42.9	4	0	3	4	7	5		5	42.9	1,666	9. 1～10.31
		日高幌別	日高幌別	128	133	261	0	0	0	128	133	261	86	67.2	36	6	86	36	122	117		117	67.2	1,360	8.21～10.17
		静内	静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0		0	—	—	8.22～ 9.20
		日高地区計		565	689	1,254	0	0	0	565	689	1,254	359	63.5	176	30	359	155	514	493		493	63.5	1,373	7.10～10.31
	噴火湾地区	遊楽部	遊楽部	14	19	33	0	0	0	14	19	33	3	21.4	10	1	3	5	8	5		5	21.4	1,666	7.29～10.25
			遊楽部第2	2	13	15	0	0	0	2	2	4	2	100.0	0	0	2	2	4	2		2	100.0	1,000	9.23～10.11
			(小計)	(16)	(32)	(48)	(0)	(0)	(0)	(16)	(21)	(37)	(5)	(31.2)	(10)	(1)	(5)	(7)	(12)	(7)		(7)	(31.3)	(1,400)	(7.29～10.25)
		噴火湾地区計		16	32	48	0	0	0	16	21	37	5	31.2	10	1	5	7	12	7		7	31.3	1,400	7.29～10.25
	海区計		本年度	581	721	1,302	0	0	0	581	710	1,291	364	62.7	186	31	364	162	526	500		500	62.7	1,374	7.10～10.31
			前年度	190	453	643	0	0	26	164	229	393	100	61.0	59	5	100	71	171	113		113	52.6	1,130	7.23～10.31
全道計			本年度	181,693	224,885	406,578	150	96	8,219	173,228	42,869	216,097	152,136	87.8	18,570	2,522	152,232	30,735	182,967	174,636		174,636	83.8	1,147	6.21～10.31
			前年度	125,471	140,738	266,209	0	164	2,357	122,950	33,945	156,895	108,463	88.2	13,395	1,092	108,627	24,498	133,125	119,245		119,245	86.6	1,098	6. 1～10.31

2. からふとます種卵移殖成績

本年も種卵を多く確保できた北見・十勝支場管内から、資源均てん化を図るため、千歳・渡島支場管内へ 8,464千粒を移殖した。又、チリ国へは 1,059千粒（実卵数 1,000千粒）、韓国へは 235千粒（実卵数 200千粒）を移殖した。

第5表　からふとます種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

（単位：千粒）

支場	採卵数	増減卵数		仮収容卵数	受精直後	卵の移殖	発眼卵の移殖					最終収容卵数
		海産卵	供試卵		供給	受給	道内		本州	外国	供試	
							供給	受給				
北見	102,855			102,855			△ 4,850					(13,704) 84,301
根室	34,524			34,524				3,566				38,080
十勝	21,554			21,554			△ 3,614					(1,997) 15,943
天塩	15,084			15,084								(4,345) 10,739
千歳	612			612				2,309		△ 1,294		1,627
渡島	7			7				2,599				2,606
合計	174,636			174,636			△ 8,464	8,464		△ 1,294		(20,046) 153,296

（注）カッコ内の数字は増収容分で外数。

第6表　からふとます種卵移殖状況

（単位：千粒）

供給地		移殖	受給地		移殖卵の内訳			備考
支場	事業場	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
北見	（相生）	60.11.19	千歳	千歳	1,059	59	1,000	㊘網走（9／25～9／30） チリ国移出用
		12. 7	〃	〃	235	35	200	㊘網　走（10／12）韓国移出用
		小計			1,294	94	1,200	
	湧別	60.11.25	根室	（本別）	3,556	682	2,874	湧　別 2,437（10／2～10／14） ㊘網　走 525（10／16） 佐呂間別 594（10／14）
北見支場計					4,850	776	4,074	
十勝	幕別	60.11. 6	千歳	《えりも》	1,015	215	800	㊘十　勝（9／24～9／25）
		11.25	渡島	八雲	2,599	572	2,027	㊘釧　路（9／13～10／3）
		小計			3,614	787	2,827	
千歳	千歳	60.11.20		チリ国	1,059	59	1,000	㊘網　走（9／25～9／30）
		12. 9		韓国	235	35	200	㊘網　走（10／12）
		小計			1,294	94	1,200	
全道計					9,758	1,657	8,101	

移殖事業は次の方針に基づいて行われた。

(1) 道内への資源造成を図るための供給

(2) 外国（チリ国・韓国）に対するからふとます資源造成の可能性を探るための試験卵としての供給

3. からふとますふ化放流成績

本魚種は153,296千粒を国営12事業場・道営1支場・民営26収容場・仮収容施設1ケ所の計40ケ所に収容し、給餌群68,938千尾、無給餌群55,313千尾の計124,251千尾を昭和61年2月1日から6月19日までに海中飼育等1カ所を含む全道47水系に放流した。

第7表　支場別からふとますふ化放流成績表

支場	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率
	千粒	千粒	千尾	%	千尾	%
北見	84,301	9,732	74,569	88.5	73,243	87.0
根室	38,080	7,719	30,361	79.7	29,257	76.8
十勝	15,943	4,592	11,351	71.2	10,733	67.3
天塩	10,739	1,876	8,863	82.5	8,407	78.3
千歳	1,627	348	1,279	78.6	1,004	61.7
渡島	2,606	897	1,709	65.6	1,623	62.3
本年度計	153,296	25,164	128,132	83.6	124,267	81.1
前年度計	118,099	15,025	103,074	87.3	100,291	84.9

注）1. 収容場欄の《 》は道立、（ ）は民間、〈 〉仮施設を示す。
2. 放流尾数欄の※は海中飼育で外数。

放流尾数				放流期間	稚魚移殖放流
給餌	無給餌	計	給餌率		
千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
※507 44,246	28,490	※507 72,736	61.1	3. 1～5.31	
17,117	12,140	29,257	58.5	4. 2～6.19	
	10,733	10,733	0.0	2. 1～5.20	
6,080	2,327	8,407	72.3	4.10～5.23	
988		988	100.0	3.31～5.12	再飼育後16減
	1,623	1,623	0.0	3. 1～3.27	
※507 68,431	55,313	※507 123,744	55.5	2. 1～6.19	再飼育後16減
59,160	41,130	100,290	59.0	2.27～6.15	〃 1減

第８表　からふとます海区・水系別ふ化放流成績表

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
オホーツク	東部	ルシヤ	（ルシヤ）	5,990	578	5,412	90.4	5,300	88.5		5,300	5,300	0.0	4・10～5・10	
		岩尾別	（岩尾別）	10,959	1,443	9,516	86.8	9,250	84.4	9,250		9,250	100.0	4・ 5～5・ 5	
		遠音別	（遠音別）	4,081	583	3,498	85.7	3,412	83.6	3,412		3,412	100.0	5・16～5・20	
		奥藥別	（奥藥別）	12,864	1,152	11,712	91.0	11,598	90.2		11,598	11,598	0.0	4・17～5・31	
		斜里	（来運）	13,939	1,440	12,499	89.7	12,370	88.7	10,368		10,368	100.0	4・23～4・30	止別へ 2,002
		止別								2,002		2,002	100.0	4・23	来運から2,002
		網走	網走	2,639	138	2,501	94.8	2,470	93.6	2,470	1,000	3,470	71.2	5・11～5・15	能取から1,000
		能取湖	（能取）	4,139	604	3,533	85.4	3,500	84.6		2,500	2,500	0.0	5・10～5・12	網走へ 1,000
			東部地区計	54,609	5,938	48,671	89.1	47,900	87.7	27,502	20,398	47,900	57.4	4・ 5～5・31	
	中部	常呂	（常呂）	8,440	587	7,853	93.0	7,825	94.4	7,318		7,318	100.0	3・28～5・10	佐呂間海中飼育へ 507
		※佐呂間								※ 507		※ 507	100.0	5・ 9	常呂から 507
		湧別	湧別	4,901	943	3,958	80.8	3,607	73.6	3,143	464	3,607	87.1	3・ 1～5・10	
		藻べつ									1,000	1,000	0.0	5・16	ウツツから 1,000
		渚滑	渚滑	9	0	9	100.0	8	88.9		8	8	0.0	4・ 3	
			（ウツツ）	5,562	779	4,783	86.0	4,710	84.7		3,710	3,710	0.0	5・ 6～5・26	藻べつへ 1,000
			小計	（ 5,571）	（ 779）	（ 4,792）	（86.0）	（ 4,718）	（84.7）		（3,718）	（ 3,718）	（ 0.0）	（4・ 3～5・26）	
		興部	（興部）	3,396	437	2,959	87.1	2,910	85.7		2,910	2,910	0.0	4・10～5・14	
		雄武								2,000		2,000	100.0	4・25	幌内南から 2,000
		幌内	（幌内南）	7,384	1,048	6,336	85.8	6,283	85.1	4,283		4,283	100.0	4・12～5・10	雄武へ 2,000
			中部地区計	29,692	3,794	25,898	87.2	25,343	85.4	※ 507 16,744	8,092	※ 507 24,836	68.1	3・ 1～5・26	
	西部	徳志別	徳志別	1,981	319	1,662	83.9	1,580	79.8	1,580		1,580	100.0	5・ 1～5・10	
		猿払								1,040		1,040	100.0	5・19	鬼志別から 1,040
		鬼志別	（鬼志別）	5,515	695	4,820	87.4	4,500	81.6	1,047		1,047	100.0	5・13～5・21	猿払へ 1,040　知来別へ 1,036 増幌へ 1,377
		知来別								1,036		1,036	100.0	5・19	鬼志別から 1,036
			西部地区計	7,496	1,014	6,482	86.5	6,080	81.1	4,703		4,703	100.0	5・ 1～5・21	

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
	海区計		本年度	91,797	10,746	81,051	88.3	79,323	86.4	※507 48,949	28,490	※507 77,439	63.4	3・1～5・31	
	海区計		前年度	77,272	8,877	68,395	88.5	66,636	86.2	39,882	25,404	65,286	61.1	3・1～5・25	
日本	北部	香深井	（香深井）	1,233	405	828	67.2	827	67.1		827	827	0.0	4・10～4・16	
		大沢	（船泊）	2,010	457	1,553	77.3	1,500	74.6		1,500	1,500	0.0	5・20～5・23	
		増幌								1,377		1,377	100.0	5・13～5・14	鬼志別から 1,377
			北部地区計	3,243	862	2,381	73.4	2,327	71.8	1,377	2,327	3,704	37.2	4・10～5・23	
	海区計		本年度	3,243	862	2,381	73.4	2,327	71.8	1,377	2,327	3,704	37.2	4・10～5・23	
	海区計		前年度	3,807	615	3,192	83.8	3,148	82.7	1,350	3,148	4,498	30.0	3・1～5・25	
根室	羅臼	ルサ	（ルサ）	953	190	763	80.1	750	78.7	750		750	100.0	6・19	
		サシルイ	（サシルイ）	2,521	700	1,821	72.2	1,793	71.1	1,793		1,793	100.0	5・23～5・31	
			羅臼地区計	3,474	890	2,584	74.4	2,543	73.2	2,543		2,543	100.0	5・23～6・19	
	標津	元崎無異	（元崎無異）	2,567	620	1,947	75.8	1,892	73.7		1,892	1,892	0.0	5・5	
		古多糠	（古多糠）	6,573	573	6,000	91.3	5,885	89.5		5,885	5,885	0.0	5・25	
		伊茶仁	伊茶仁	2,450	491	1,959	80.8	1,724	70.4		1,724	1,724	0.0	4・2～5・17	
		標津	根室	7,260	1,046	6,214	85.6	6,052	83.4	6,052		6,052	100.0	5・7～5・31	
			標津地区計	18,850	2,730	16,120	85.5	15,553	82.5	6,052	9,501	15,553	38.9	4・2～5・31	
	南部	当幌	計根別	994	199	795	80.0	788	79.3						床丹へ 788
		春別	（春別）	1,155	111	1,044	90.4	867	75.1	867		867	100.0	5・1～5・31	
		床丹								788		788	100.0	5・14	計根別から 788
		西別	（本別）	6,682	1,242	5,440	81.4	5,320	79.6	5,320		5,320	100.0	4・23～5・26	
		風蓮	浜中	2,809	1,497	1,312	46.7	1,270	45.2		1,270	1,270	0.0	4・19～5・17	
		別当賀	浜中2	2,216	797	1,419	64.0	1,369	61.8		1,369	1,369	0.0	4・21～5・10	
		穂香	（穂香）	300	48	252	84.0	228	76.0	228		228	100.0	5・14	
		ノツカマップ	（灯台）	300	49	251	83.7	230	76.7	230		230	100.0	5・10	
		トーサムポロ	（温根元）	300	48	252	84.0	227	75.7	227		227	100.0	5・10	
			南部地区計	14,756	3,991	10,765	73.0	10,299	69.8	7,660	2,639	10,299	74.4	4・19～5・31	

海区		水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚生産尾数	生産率	放流尾数 給餌	放流尾数 無給餌	放流尾数 計	放流尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾	千尾	千尾	%	月・日～月・日	
根室	海区計		本年度	37,080	7,611	29,469	79.5	28,395	76.6	16,255	12,140	28,395	57.2	4・2～6・19	
			前年度	28,228	4,411	23,817	84.4	23,394	82.9	13,341	10,053	23,394	57.0	4・1～6・10	
えりも以東	東部	チッチャラベツ	（落石）	1,000	108	892	89.2	862	86.2	862		862	100.0	6・7～6・10	
		琵琶瀬	〈琵琶瀬〉	932	198	734	78.8	650	69.7		650	650	0.0	5・10～5・12	
		釧路	（芦別）	6,643	1,598	5,045	75.9	4,969	74.8		4,969	4,969	0.0	3・18	
			東部地区計	8,575	1,904	6,671	77.8	6,481	75.6	862	5,619	6,481	13.3	3・18～6・10	
	西部	十勝	幕別	4,457	1,406	3,051	68.5	2,643	59.3		2,643	2,643	0.0	2・1～3・10	
		歴舟	大樹	11	2	9	81.8	9	81.8		9	9	0.0	4・3～4・20	
			（更生）	1,246	443	803	64.4	763	61.2		763	763	0.0	4・10～4・20	
			小計	（1,257）	（445）	（812）	（64.6）	（772）	（61.4）		（772）	（772）	（0.0）	（4・3～4・20）	
		広尾	（広尾）	2,654	945	1,709	64.4	1,699	64.0		1,699	1,699	0.0	4・14～5・20	
		猿留								300		300	100.0	3・31	えりもから316（再飼育後16減）
			西部地区計	8,368	2,796	5,572	66.6	5,114	61.1	300	5,114	5,414	5.5	2・1～5・20	
	海区計		本年度	16,943	4,700	12,243	72.3	11,595	68.4	1,162	10,733	11,895	9.8	2・1～6・10	
			前年度	3,663	467	3,196	87.3	3,027	82.6	2,513	824	3,337	75.3	2・27～6・15	
えりも以西	日高	歌別	《えりも》	993	183	810	81.6	540	54.4	224		224	100.0	4・8	猿留へ316
		仁雁別								464		464	100.0	5・12	様似から464
		様似	（様似）	634	165	469	74.0	464	73.2						仁雁別へ464
			日高地区計	1,627	348	1,279	78.6	1,004	61.7	688		688	100.0	4・8～5・12	
	噴火湾	遊楽部	八雲	2,606	897	1,709	65.6	1,623	62.3		1,623	1,623	0.0	3・1～3・27	
			噴火湾地区計	2,606	897	1,709	65.6	1,623	62.3		1,623	1,623	0.0	3・1～3・27	
	海区計		本年度	4,233	1,245	2,988	70.6	2,627	62.1	688	1,623	2,311	29.8	3・1～5・12	
			前年度	5,129	655	4,474	87.2	4,086	79.7	2,074	1,701	3,775	54.9	3・1～5・28	
全道計			本年度	153,296	25,164	128,132	83.6	124,267	81.1	※507 68,431	55,313	※507 123,744	55.5	2・1～6・19	
			前年度	118,099	15,025	103,074	87.3	100,291	84.9	59,160	41,130	100,290	59.0	2・27～6・15	

4. からふとます飼育成績

本年度は、昭和６０年１２月１１日から昭和６１年６月１０日までの期間中、十勝、渡島を除く４支場管内２２箇所（国営５、道営１、民営１６）で７０,８２８千尾を対象に飼育し、飼育減耗を除いた６８,９５４千尾を生産した。このうち、３１６千尾を再飼育し、この時の減耗１６千尾を除いた６８,９３８千尾を最終的に放流した。歩留りは９７.３％で総放流数に占める割合は５５.５％であった。

第９表　からふとます飼育成績表

注）1. 事業場欄の《　》は道立、（　）は民間を示す。
2. ＜　＞内の数値は、再飼育分を示す。

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	へい死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量	生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料 効率	水温 低～高	水温 平均	P・H	水量	飼育 面積	備考
		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg	cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
北見	（岩尾別）	900	乾	3. 4～5. 4	62	9,476	2,040.7	3.24	0.22	226	9,250	2,781.9	3.65	0.30	97.6	82.4	2.5～10.2	6.9	7.1	700～2,500	478.1	
	（遠音別）	140	〃	4.25～5.17	23	3,481	731.0	3.10	0.21	69	3,412	853.0	3.30	0.25	98.0	87.1	5.1～ 8.0	6.6	7.1	1,500	144.0	
	（来運）	1,797	〃	2.19～4.23	64	12,449	2,874.8	3.10	0.23	129	12,370	4,948.0	3.70	0.40	99.0	115.4	6.0～ 6.7	6.4	6.8	4,200	828.0	
	網走	210	〃	3.10～5.15	67	2,477	594.5	3.30	0.24	7	2,470	765.7	3.50	0.31	99.7	81.5	0.6～12.0	6.3	6.6～6.8	1,100	232.0	
	（常呂）	450	〃	2.28～5.10	72	7,842	1,725.2	2.90	0.22	17	7,825	2,274.3	3.00	0.29	99.8	122.0	2.4～ 7.4	3.8	7.2	500	331.3	
	湧別	253.1	〃	1.17～4.30	104	3,466	658.5	2.86	0.19	323	3,143	880.0	3.45	0.28	90.7	87.5	3.1～12.8	6.9	6.1～6.7	1,170～1,781	1,583.6	
	（幌内南）	300	〃	2.10～5.10	90	6,321	1,580.3	3.50	0.25	38	6,283	1,900.5	3.53	0.30	99.4	106.7	4.6～ 5.3	4.7	6.4	250～1,000	579.3	
	本年度計	4,050.1	〃	1.17～5.17	121	45,562	10,205.0	3.14	0.22	809	44,753	14,403.4	3.48	0.32	98.2	103.7	0.6～12.8	5.9	—	—	4,176.3	
	前年度計	2,183.5	〃	2. 1～5.10	97	32,131	7,179.8	—	0.22	231	31,900	9,194.3	—	0.29	99.3	92.3	0.7～13.0	—	—	10,950	2,675.3	
根室	（ルサ）	500	〃	3.15～6.10	88	755	166.1	3.40	0.22	5	750	637.5	484	0.85	99.3	94.3	3.0～ 4.5	3.5	6.8	503	489.3	
	（サシルイ）	700	〃	4.10～5.30	51	1,800	414.0	3.29	0.23	7	1,793	1,075.8	439	0.60	99.6	94.5	4.0～ 8.0	5.9	7.1～7.2	400	105.6	
	根室	929	〃	3.24～5.31	69	6,127	1,225.4	3.28	0.20	75	6,052	2,202.9	3.98	0.36	98.8	105.2	3.5～ 9.0	6.2	7.1～6.9	2,100	432.3	
	計根別	381	〃	3. 1～5.14	75	793	166.5	3.22	0.21	5	788	559.5	4.43	0.71	99.4	103.1	5.0～ 9.4	7.2	6.8	1,300	113.4	
	（春別）	269	〃	3.10～5.31	83	1,042	270.9	3.64	0.26	175	867	572.2	4.43	0.66	83.2	112.0	6.4～11.0	8.0	7.0	1,100	101.3	
	（本別）	965	〃	2.12～5.26	104	5,386	1,454.2	3.40	0.27	66	5,320	2,379.6	4.01	0.45	98.8	98.2	0.5～ 9.5	4.8	6.8	2,998	310.8	
	（穂香）	30	〃	3.20～5.13	55	242	55.7	3.14	0.23	14	228	68.4	3.46	0.30	94.2	42.3	6.0～ 7.5	6.7	6.8	40	26.2	
	（灯台）	30	〃	3.20～5. 9	51	242	53.2	3.14	0.22	12	230	64.4	3.42	0.28	95.0	37.3	2.8～ 8.0	5.3	—	880	95.8	
	（温根元）	30	〃	3.20～5. 9	51	243	55.9	3.13	0.23	16	227	68.1	3.45	0.30	93.4	40.7	5.2～ 7.5	6.3	—	1,200	30	
	（落石）	160	〃	5.18～6.10	24	876	210.2	3.34	0.24	14	862	370.7	3.98	0.43	98.4	100.3	8.5～11.7	9.5	7.0	400	168	
	本年度計	3,994	〃	2.12～6.10	119	17,506	4,072.1	3.34	0.23	389	17,117	7,999.1	4.09	0.47	97.8	98.3	0.5～11.7	—	—	10,921	1,872.7	

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	ふ上魚体 体長	ふ上魚体 体重	へい死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量
根室		kg		月・日～月・日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg
	前年度計	3,791.0	乾	3. 1～6.10	102	14,687	3,184.0	—	0.22	239	14,448	6,467.7
十勝	本年度計	—	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	前年度計	61.0	〃	2.14～3.18	32	1,113	280.5	3.13	0.25	17	1,096	287.2
天塩	徳志別	250	〃	2. 1～5. 1	76	1,661	332.2	3.20	0.20	81	1,580	521.4
	（鬼志別）	780	〃	2.25～5.18	83	4,820	985.9	—	0.20	320	4,500	1,605.4
	本年度計	1,030	〃	2. 1～5.18	93	6,481	1,318.1	—	0.20	401	6,080	2,127.9
	前年度計	745.1	〃	2. 1～5.20	109	9,917	1,912.5	—	0.19	585	9,332	2,448.6
千歳	《えりも》	200.6	〃	12.11～4. 8	119	810	153.9	—	0.19	270	540	156.0
	（猿留）	70	〃	3.10～3.31	22	<316>	<66.4>	—	0.21	<16>	<300>	105.0
	（様似）	110.9	〃	4. 8～5.10	33	469	84.4	—	0.18	5	464	194.9
	本年度計	381.5	〃	12.11～5.10	151	<316> 1,279	304.7	—	0.19	<16> 275	<300> 1,004	455.9
	前年度計	1,024.3	〃	12.14～5.28	166	<311> 2,595	622.2	—	0.21	< 1> 210	<310> 2,385	1,391.8
全道	本年度計	9,455.6	乾	12.11～6.10	181	<316> 70,828	15,899.9	—	0.22	<16> 1,874	<300> 68,954	24,986.3
	前年度計	7,804.9	〃	12.14～6.10	178	<311> 60,443	13,179.0	—	0.22	< 1> 1,282	<310> 59,161	19,789.6

生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水量 低～高	水量 平均	P・H	水量	飼育面積	備考
cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
—	0.45	98.4	86.6	1.0～12.0	—	—	9,812	1,367.3	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
33.1	0.26	98.5	11.0	7.0～ 7.4	7.3	7.0	300	58.0	
3.45	0.33	95.1	75.7	0.0～ 8.0	4.0	7.4	300～600	—	
3.40	0.36	93.4	79.6	1.0～ 8.3	—	—	—	450	
3.41	0.35	93.8	78.6	0.0～ 8.0	—	—	—	—	
—	0.26	94.0	72.0	0.1～ 9.6	—	—	2,600	801.5	
3.70	0.29	66.7	1.0	3.1～ 8.0	5.2	—	500	46.0	
4.0	0.35	95.2	55.1	4.0～10.0	6.1	6.1～7.2	800	54.0	えりもから316（再飼育後16減）
—	0.42	98.9	99.6	4.0～13.5	6.7	7.3	600	39.6	
—	0.35	<94.9> 78.5	39.6	3.1～13.5	—	—	1,900	139.6	注
—	0.52	<99.7> 91.9	75.1	0.1～22.0	—	7.3	1,600	237.6	
—	0.36	<94.9> 97.4	96.1	0.0～13.5	—	—	—	—	注1
—	0.33	97.9	85.3	0.1～22.0	—	—	27,962	5,331.7	注2

注） 飼育生産尾数は（1,004＋300）千尾であるが、そのうち316千尾が再飼育されたため最終給餌放流数は988千尾である。

注1） 飼育生産尾数は（68,954＋300）千尾であるが、そのうち316千尾が再飼育されたため最終給餌放流数は68,938千尾である。

注2） 飼育生産尾数は（59,161＋310）千尾であるが、そのうち311千尾が再飼育されたため最終給餌放流数は59,160千尾である。

§9　ひめます増殖事業

1.　ひめます捕獲・蓄養・採卵成績

本年度も支笏湖内において、昭和６０年９月３０日から昭和６０年１１月３０日まで実施し、♀１０８尾、♂２５０尾の計３５８尾を捕獲した。♀のうち蓄養不能１尾を除く１０７尾を蓄養し、そのうち斃死１尾、未熟１尾、老魚３尾を除いた１０２尾を採卵に供し１７千粒を採卵した。♀使用率は９４.４％と前年（９８.０％）を下回った。親魚の魚体が小さかったため、平均採卵数は１６７粒（前年２３３粒）と少なく採卵成績も極めて低調であった。

第１表　海区水系別ひめます捕獲・蓄養・採卵成績表

海区	水系	捕獲採卵場	捕獲数 ♀	捕獲数 ♂	捕獲数 計	蓄養以外の♀内訳 試験控除	蓄養以外の♀内訳 即日採卵使用尾数	蓄養以外の♀内訳 蓄養不能	蓄養数 ♀	蓄養数 ♂	蓄養数 計
			尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
日本	支笏湖	湖畔	25	139	164	0	0	0	25	139	164
		船入間	83	111	194	0	0	1	82	111	193
		（計）	(108)	(250)	(358)	(0)	(0)	(1)	(107)	(250)	(357)
合計		本年度	108	250	358	0	0	1	107	250	357
		前年度	1,729	1,755	3,484	0	33	1	1,695	1,470	3,165

蓄養♀親魚内訳 催熟	催熟率	斃死	その他	使用親魚数 ♀	使用親魚数 ♂	使用親魚数 計	採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
尾	％	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	％	粒	月/日～月/日
												9.30～11.18 10. 9～11.30
(102)	(95.3)	(1)	(4)	(102)	(42)	(144)	(17)		(17)	(94.4)	(167)	(9.30～11.30)
102	95.3	1	4	102	42	144	17		17	94.4	167	9.30～11.30
1,662	98.1	5	28	1,695	256	1,951	395		395	98.0	233	9.20～12.20

2.　ひますふ化放流成績

本魚種は支笏湖において１７千粒を採卵し、ふ出した稚魚は全て飼育し、昭和６１年６月２７日に３千尾を支笏湖へ放流した。

第２表　ひますふ化放流成績表

海区	水系	事業場（収容場）	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	放流 給餌	放流 無給餌	尾数 計	尾数 給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
			千粒	千粒	千尾	％	千尾	千尾	千尾	％	月・日～月・日	
日本	支笏湖	支笏湖	17	10	7	41.2	3	0	3	100.0	6・27	
全道計		本年度計	17	10	7	41.2	3	0	3	100.0	6・27	
		前年度計	395	78	317	80.3	263	0	263	100.0	4・21～6.・20	

3. ひめます飼育成績

千歳支場支笏湖事業場において、昭和６１年３月１４日から昭和６１年６月２７日まで４千尾を対象に飼育し、飼育減耗を除く３千尾の稚魚を生産した。また、歩留りは７５.０％であった。

第３表　昭和６０年度ひめます稚魚飼育事業

支場	事業場（収容場）	餌料 給餌量	餌料 種類	給餌 期間	給餌 日数	飼育量 尾数	飼育量 重量	浮上魚体 体長	浮上魚体 体重	斃死 尾数	飼育生産量 尾数	飼育生産量 重量
		kg		月/日～月/日		千尾	kg	cm	g	千尾	千尾	kg
千歳	支笏湖	7.7	乾	3.14～6.27	106	4	0.27	2.2	0.07	1	3	3.65
全道	本年度	7.7	〃	3.14～6.27	106	4	0.27	2.2	0.07	1	3	3.65
	前年度	50.0	〃	3.25～6.19	87	315	17.3	2.2	0.06	52	263	62.1

生産魚体 体長	生産魚体 体重	歩留	餌料効率	水温 低～高	水温 平均	PH	水量	飼育面積	備考
cm	g	%	%	℃～℃	℃		ℓ/分	m²	
5.3	1.22	75.0	43.9	7.8～9.0	8.4	7.2	80	1	
5.3	1.22	75.0	43.9	7.8～9.0	8.4	7.2	80	1	
3.10	0.24	83.5	89.6	7.5～9.0	8.5	7.2	100	11.2	

§10. 新資源造成事業

さくらます及びべにざけ資源造成のために、長期間飼育してスモルト化幼魚を生産して放流する新資源造成事業が実施された。

〔さくらます〕

年々減少するさくらます資源回復のため従来から、さくらます再生産事業、海牧試験等が行われており、これら知見に基づき本格的にスモルト化幼魚の生産、放流を図るため５９年度に1,016千尾の稚魚を確保した。

1）種 苗 生 産

種苗生産事業場として、斜里、根室、徳志別、尻別の４事業場を選定し各々３グラム程度を目途に飼育し、スモルト生産用に９事業場に供給した。

種苗生産事業場	飼育年月日	飼育 尾数	飼育 平均体重	種苗供給 事業場	種苗供給 尾数	種苗供給 平均体重
		千尾	g		千尾	g
※（来運）	60. 5. 14	230	0.90	（来運）	95	2.58
				千歳	50	2.63
		95	2.40	斜里	53	3.58
				千歳	41	3.62
根室	60. 6. 1	278	1.31	釧路	35	3.31
				伊茶仁	96	2.37～3.31
				静内	50	2.37
				中標津	87	3.31
徳志別	60. 4. 1	20	0.46	徳志別	19	2.91
		50	0.17		49	1.57
尻別	60. 5. 24	343		知内	326	2.86
計		1,016			901	

注）※　６０年度斜里事業場施設整備により、９月末日まで使用不能のため代替使用した。

2）スモルト生産、放流

９事業場に供給されたスモルト種苗８４４千尾は、秋期に知内川外１河川に３０８千尾、春期に斜里川外７河川に４３８千尾が放流された。

生産事業場	飼育年月日	飼育 尾数	飼育 平均体重	秋期放流 河川	秋期放流 尾数	秋期放流 平均体重	春期放流 河川	春期放流 尾数	春期放流 平均体重	春期放流 放流年月日	春期放流 標識
		千尾	g		千尾	g		千尾	g		
（来運）	60.7.24	95	2.58				斜里	71	16.6	61.5.13	左腹ビレ（52千尾）
斜里	60.9.28	53	3.58					40	28.1	〃	右腹ビレ
伊茶仁	60.7.17	75	3.31				伊茶仁	37	19.7	61.6. 9～6.12	右腹ビレ
		21	2.37				忠類	13	26.4	61.6.13	〃
							サシルイ	20	18.3	61.6. 7	左腹ビレ
中標津	60.7.20	87	3.31				標津	67	22.2	61.6. 9～6.14	脂ビレ
釧路	60.7.17	35	3.31				標津	30	24.8	61.6. 3	脂ビレ
徳志別	60.8. 1	19	2.91				徳志別	8	9.70	61.5.15	脂ビレ
		49	1.57					28	5.51		
千歳	60.7.25	41	3.62				尻別	28	20.20	61.4.22～23	右腹ビレ
		50	2.63					48	10.76	61.4.23～24	左腹ビレ
静内	60.7.18	50	2.37				静内	48	27.0	61.5.19～20	脂ビレ
知内	60.6.28	326	2.86	知内	173	7.33					
				朱太	135	12.80					脂ビレ
合計		901			308			438			

3）来年度の種苗

尻別事業場外３ケ所において９６６千尾を飼育中である。（詳細はさくらますふ化放流事業成績表を参照）

〔べにざけ〕

昭和５９年度に西別川へのべにざけ回帰親魚（１４２尾）から採卵された１２０千粒及び十和田湖からの移入卵１５０千粒を使用し、スモルト化幼魚の生産を実施した。

1）事業対象卵

（西別川産べにざけ）

昭和５９年度に捕獲した♀６４尾、♂７８尾、計１４２尾から１２０千粒を採卵し、発眼まで虹別事業場で管理し、以後計根別事業場に収容換した。

河川	事業場	捕獲数			使用親魚数			採卵数	♀親魚使用率	平均採卵数	捕獲実施期間
		♀	♂	計	♀	♂	計				
		尾	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	%	粒	
西別	虹別	64	78	142	52	59	111	120	81.3	2,308	59.8.1～59.11.7

事業場	収容換年月日	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	備考
		千粒	千粒	千尾	%	
計根別	59.12.17～60.1.18	120	6	114	95.0	

（十和田湖産ひめます）

十和田湖産ひめます発眼卵１５０千粒を八雲事業場に移入した。

供給場	受給場	移殖月日	移籍卵数	死卵数	移殖卵数	採卵月日
			千粒	千粒	千粒	
十和田湖ふ化場	八雲	59.12.25	150	0	150	59.11.12

事業場	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	備考
	千粒	千粒	千尾	%	
八雲	150	40	110	73.3	

2）スモルト生産・放流

２事業場に供給されたスモルト用種苗は、西別・安平両河川に１７４千尾が放流された。

種苗生産事業場	飼育開始年月日	飼育		種苗供給				放流				備考
		尾数	平均体重	事業場	年月日	尾数	平均体重	河川	尾数	平均体重	年月日	
		千尾	g			千尾	g		千尾	g		
計根別	60. 3. 1	112	0.10	虹別	60.9.14	98	33.6	西別	96	35.55	61.5.26	
八雲	60. 5. 1	110	0.09	千歳	60.9.13	83	4.70	安平	10	19.50	61.5. 6	
								〃	68	23.90	61.5.12～13	
合計		222				181			174			

3）来年度の種苗

ア　べにざけ捕獲・蓄養・採卵成績

本年度も西別川にて、昭和６０年８月１日から昭和６０年１０月３１日まで実施し、♀６９尾、♂５８尾の計１２７尾を捕獲しすべて蓄養した。蓄養した♀親魚のうち、斃死１８尾を除く５１尾から１２４千粒を採卵した。蓄養後の♀使用率は７３.９％と前年度（８１.３％）を下回る成績であったが、貴重な種卵を確保できた。

第１表　べにざけ捕獲・蓄養・採卵成績表

海区	水系	捕獲採卵場	捕獲数			蓄養以外の♀内訳			蓄養数			催熟率	蓄養♀親魚内訳			使用親魚数			採卵数	増減卵数	仮収容卵数	♀総使用率	平均採卵数	実施期間
			♀	♂	計	試験控除	即日採卵使用尾数	蓄養不能	♀	♂	計		斃死	その他		♀	♂	計						
			尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾				尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	％	粒	月･日～月･日
根室	西別	西別	69	58	127	0	0	0	69	58	127	51	73.9	18	0	51	31	82	124		124	73.9	2,431	8.1～10.31
合計		本年度	69	58	127	0	0	0	69	58	127	51	73.9	18	0	51	31	82	124		124	73.9	2,431	8.1～10.31
		前年度	64	78	142	0	0	0	64	78	142	52	81.3	11	1	52	59	111	120		120	81.3	2,308	8.1～11. 7

イ　べにざけ（ひめます）種卵移殖成績

本年は養殖研日光支所から２３千粒を八雲事業場に移殖し、べにざけ生産事業の種苗生産試験として行なわれた。

第２表　べにざけ（ひめます）種卵移殖成績表

（単位：千粒）

供給地	移殖	受給地		移殖卵の内訳			備考
	年月日	支場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
養殖研（日光）	60.11.20	渡島	八雲	23		23	㊫中禅寺湖（10／16）

ウ　べにざけふ化放流成績

本年西別川に回帰したべにざけから採卵した１２１千粒と、中禅寺湖から移入したヒメマス卵２３千粒から生産された稚魚は６２年春の放流に向け現在飼育中である。

なお、西別川に回帰したべにざけから採卵された種卵は、発眼まで虹別事業場で管理し、以降計根別事業場に収容換した。

第３表　べにざけふ化放流成績表

支場	事業場（収容場）	収容卵数（A）	死卵数	ふ出尾数（B）	ふ出率（B/A ×100）	稚魚生産尾数（C）	生産率（C/A ×100）	備考
		千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	
根室	計根別	121	5	116	95.9	114	94.2	西別川回帰べにざけ虹別（新資源）へ114
	本年度計	121	5	116	95.9	114	94.2	
	前年度計	120	6	114	95.0	112	93.3	
渡島	八雲	23	0	23	100.0	11	47.8	S60中禅寺湖産ひめます千歳（新資源）へ11
	本年度計	23	0	23	100.0	11	47.8	
	前年度計	150	40	110	73.3	110	73.3	
全道計	本年度計	144	5	139	96.5	125	86.8	
	前年度計	270	46	224	83.0	222	82.2	

§11. 降河稚魚保護事業

実施結果

本年度も前年度に引続き下記項目について稚魚の安全降河と河川内生残量の増大を目的に実施した。

1）河川パトロール

全事業場において稚魚の降河期間の河川内障害物付近の安全降河見廻りと、稚魚降河状況把握のための見廻りを実施すると共に、放流適期の把握のための資料を収集する目的で降海期の稚魚の追跡調査を実施した。

2）河川清掃及び放流水路の整備

放流稚魚の降河の障害となる風倒木及び流下堆積した塵芥、河床に繁茂する水草等を除去した。

又、灌漑や防火用水等、各種取水施設への稚魚の迷入防止を図るための迷入防止施設の設置を関係機関に要請すると共に、安全降河を図るための放流水路の整備を実施した。

3）害鳥、害魚の防駆除

害鳥等については漁網を利用して施設内への侵入を防ぎ、害魚については各事業場の放流河川を対象に、アメマス・オショロコマ・ニジマス等放流稚魚を捕食する魚類の採捕と生息魚類相調査を実施した。

なお、採捕魚については、支障のない他地域へ放流した。

4）広　報

チラシ・ポスター等を印刷して、放流河川沿川の住民及び関係団体に配布し、稚魚の安全降河保護の依頼と同時に一般住民の増殖事業に対する理解を深めるためのＰＲを実施した。

§12. さけ・ます稚魚輸送放流事業

実施結果

本年度も前年同様、稚魚の移殖、分散の他、稚魚の灌漑溝、防火用水等の迷入防止、堰堤、ダム等の障害回避を目的として、さけ１０９水系、３２０,５１４千尾を、さくらますは７水系で1,４９４千尾を、からふとます１４水系9,９３５千尾を対象に実施した。

特に、十勝支場管内釧路事業場付近の釧路川は、水酸化アルミニュームの害毒による放流稚魚の影響を避けるため、例年通り全数輸送放流した。

また、さくらますでは１年間の河川滞留を考慮し、餌料生物の競合を避けるため、各河川で放流河川の枝川への分散放流を行った。

さ　け

支場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
	水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
			月/日～月/日		千尾	千尾	千尾
北見支場	18	23	4. 7～5.15	171	88,756	0	88,756
根室支場	13	15	4.11～5.31	226	42,644	0	42,644
十勝支場	14	16	3.19～6. 4	195	62,146	0	62,146
天塩支場	14	14	4. 8～5.12	85	37,542	0	37,542
千才支場	15	20	3. 3～5.28	78	28,549	0	28,549
渡島支場	35	34	1.21～5. 2	212	60,877	218	60,659
合計	109	122	1.21～6. 4	967	320,514	218	320,296

さくらます（池産及びスモルト化幼魚を含まない）

支場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
	水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
			月/日～月/日		千尾	千尾	千尾
北見支場	4	—	4. 1～5.21	6	291	0	291
天塩支場	2	—	6.19～6.27	7	603	0	603
渡島支場	1	—	5.20～5.22	11	600	0	600
合計	7	—	4. 1～6.27	27	1,494	0	1,494

からふとます

支場	輸送放流場所		放流		輸送放流尾数		
	水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
			月/日～月/日		千尾	千尾	千尾
北見支場	5	5	4. 3～5.16	27	13,510	0	13,510
根室支場	3	3	5.10～5.13	5	1,245	0	1,245
天塩支場	4	4	5.13～5.19	14	4,400	0	4,400
千才支場	2	2	3.10～5.12	2	780	0	780
合計	14	14	3.10～5.19	48	19,935	0	19,935

調査研究結果（目次）

1. 増殖基礎調査

(1) さけ・ます親魚卵および稚魚の生理生態に関する調査 …… 171
　a さけ・ます親魚の遡河生態に関する調査 …… 171
　b さけ・ます幼稚魚の生理生態に関する調査 …… 171
　c さけ・ます卵の発生生理に関する調査 …… 172
(2) 人工ふ化技術の効率向上に関する調査 …… 173
　a さけ・ます親魚の淡水適応能力と回帰効率に関する調査 …… 173
　b さけ・ます稚魚の飼育及び疾病に関する調査 …… 174
　c さけ・ます人工ふ化管理技術に関する調査 …… 176
　d べにざけの生産技術に関する調査 …… 177
(3) さけ・ます資源動態並びに生物統計調査 …… 178
(4) 支笏湖のひめます生産に関する調査 …… 179

2. さけ・ます優良資源育成に関する調査

(1) 固有系群の生理生態的特性解明に関する調査 …… 182
(2) 固有系群の保存、改良に関する基礎的調査 …… 183

3. さくらますの資源培養に関する総合調査（マリーンライチング計画）

(1) さくらますの生理生態に関する調査 …… 184
(2) スモルト化幼魚の生産と放流に関する調査 …… 184
(3) 性成熟のコントロールに関する調査 …… 185

4. 沿岸水域調査

(1) さけ・ます稚魚に関する調査 …… 186
　a 庶野、広尾沿岸地区における稚魚調査 …… 186
　b 沿岸域における生物生産機構に関する調査 …… 186
(2) さけ・ます親魚に関する調査 …… 186
　a さけ親魚の標識放流試験 …… 186

5. 増殖環境調査

(1) 水質条件に関する基礎的調査 …… 193
(2) さけ・ますの疾病に関する調査 …… 194
　a さけ・ます類の病原体の生理生態に関する調査 …… 194
　b さくらます・べにざけの病害防除に関する調査 …… 194
　c さけ科魚類の寄生生物に関する調査 …… 195

1. 増殖基礎調査

(1) さけ・ます親魚卵および稚魚の生理生態に関する調査

a さけ・ます親魚のさく河生態に関する調査

さけ・ます親魚のさく河時期は、海洋及び河川の環境の変動に多少の影響を受けるものの、産卵時期の決定には遺伝的な関与が予想されていることから、これらの影響を強く受けるものと考えられる。

石狩川支流千歳川で１０月中旬に採卵された発生群は、自らの授精時期と良く一致する成熟・産卵時期をもって回帰することが明らかにされた。同河川で９月中旬に採卵された早期発生群に混入された標識魚は昭和６０年秋に５年魚として回帰し、９月中旬から１１月下旬までの採卵時に雌３０６尾の標識魚を再捕し、同時期の年令組成を求めて、各時期の５年魚中に占める割合の変化を検討した。９月中旬では全体の５％以上を占めた標識魚は下旬に激減した。最も遅く出現したのは１０月１４日であった。各年令での回帰状況から、早期発生群は回帰魚全体の中では明らかに早い時期に多く回帰するものの、その成熟、産卵時期は自らの発生時期より遅れてそのピークがあり、年令の高令化と共に明らかに早期化した。

b さけ・ます幼稚魚の生理生態に関する調査

さけ・ます類の初期発育期における器官形成並びに体力の増進機能について究明し、健苗育成、生残率増大を究極的な目的として、発育に及ぼす水温の影響を有効積算温度の法則に基づき調べた。

１）さけの卵の発育に及ぼす水温の影響：受精直後の卵を５℃、１０℃および１５℃に調整した恒温器内のシャーレに静置し、発眼および孵化までの期間を把握した。その結果、水温(t)と孵化から発眼までの日数（発眼日数、De）あるいは孵化までの日数（孵化日数、Dh）との間には次式の有効積算温度の法則が適合した。（Ｆｉｇ１）。

$$(t - 2.4)De = 196$$

$$(t + 1.0)Dh = 576$$

上式より、さけ受精卵の生物学的零度は発眼期までが2.4℃、孵化期までが－1.0℃を示し、受精卵は発眼期を境に低温耐性が変化することが示唆された。

２）さけ幼魚の鱗形成に及ぼす水温の影響：５℃、８℃、１０℃、１２℃および１５℃に調整した恒温水槽でさけ幼稚魚を人工配合餌料により飼育し、水温(t)と初生鱗あるいは鱗の隆起線の形成に要する日数（初生鱗形成日数、Ds；隆起線形成日数、Dc）との関係を調べた。その結果、各々の両者の間には次式の有効積算温度の法則が適合した。（Ｆｉｇ２）。

$$(t-2.7)Ds=107.1$$

$$(t-3.1)Ds=66.1$$

上式より、さけ幼魚は水温３℃以下では鱗を形成しないことが知られる。

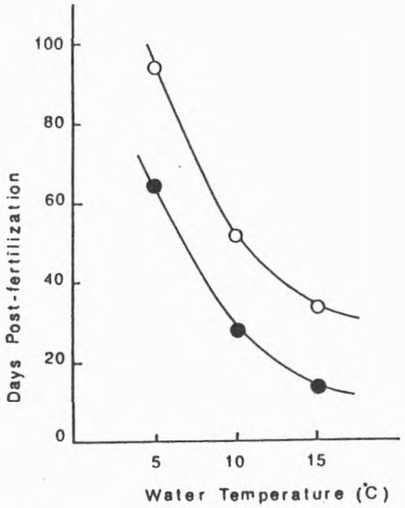


Fig. 1 Relationships between water temperature (t) and post-fertilization days to eyed period (De, ●) or hatching period (Dh, ○) in chum salmon eggs

図１　水温とさけ受精卵の発眼日数およびふ化日数との関係

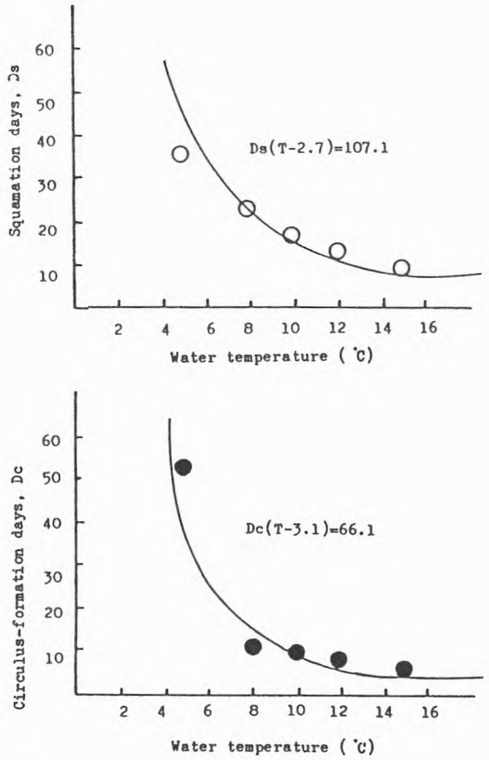


Fig. 2 Relationships between water temperature (T) and squamation days (Ds) or circulus formation days (Dc) in chum salmon juveniles

図２　飼育魚の飼育水温と初鱗形成日数（Ｄｓ）または隆起線形成日数（Ｄｃ）との関係

c　さけ・ます卵の発生生理に関する調査

ア　ふ化用水の浮泥除去試験

浮泥混入等によるふ化用水の悪化条件下における、卵発生期から稚魚放流期までの減耗状況、並びにそれらの浮泥除去方法と影響について、濾布を用いて試験した。

浮泥混入による影響は特に卵発生期で著しく、ふ化器内の底網の目詰りから均一湧昇水流のバランスが乱される結果として、部分的低酸素条件下に置かれることにより、卵発生の遅延又は異常と直接的致死が生じる。ふ化用水の浮泥混入条件下では、底面が正方形に近いボックス型ふ化器よりも底面が長方形の増収アトキンスス型ふ化器の方がより悪影響を受けることから、

均一な湧昇水流のためには立方形のふ化器の方がより好ましいと言える。

濾布を用いた浮泥の濾過処理水によるふ化試験では、いずれも正常に発生、ふ化し、事業化の目途が立った。

イ　ふ化用水の塩分除去試験

ふ化用水中に過度に含まれる無機成分、特に塩分過多含有水の影響と除去方法について、予備的試験を実施した。

低塩分濃度（２００ppm）ではあるが、塩分除去については全含有塩分量を１０％以下まで精純化させることが可能であった。

ウ　養魚池内ふ化用水の水温上昇試験

ふ化用水の水温上昇を図るため、養魚池内で輻射熱を用いた水温上昇試験を企画し蓄熱・温度制御板の開発利用並びにその設定水温について予備的調査を実施した。

(2) 人工ふ化技術の効率向上に関する調査

a　さけ・ます親魚の淡水適応能力と回帰効率に関する調査

この調査は回帰時における血液性状。殊に凝固性の獲得度合から淡水適合能力を判定し、資源変動との相互関係から優良品種を開発しようと行っているものである。調査は、前年同様に比較的固有系群の特徴をもった魚がそ上する十勝川水系の、豊頃町大津の浜の定置網及び中流域の千代田捕獲場で１９８５年９月２７日から１１月８日にかけて得られた親魚について行った。１・２表はその結果を示したものである。なお、凝固性については前年同様に血漿フィブリノーゲン量を測定した。

１表　１９８５年十勝川に回帰したさけの血漿フィブリノーゲン量mg／dℓ

月日	淡水生活日数 ＊1	雌						雄					
		n1 n2	x̄	sd	n1 n2	x̄	sd	n1 n2	x̄	sd	n1 n2	x̄	sd
＊4 9.27	0	2 4	＊2 ×10 206		6 0	＊2 ×5 240	34	5 1	＊2 ×10 313	71	6 0	＊2 ×5 402	127
＊4 11.8	0	5 1	＊2 ×10 367	190	6 0	＊2 ×5 387	252	5 1	＊2 ×10 485	101	6 0	＊2 ×5 554	334
＊5 10.8	17	＊6 3 2	＊2 ×10 420	106	3 2	＊2 ×5 348	107	5 0	＊2 ×10 525	127	5 0	＊2 ×5 661	199

n1及びn2それぞれの血漿稀釈液でフィブリノーゲン量測定出来た数及び測定出来なかった数を表わす。
＊２、血漿の稀釈倍数；　＊４、大津浜定置網に乗網した魚；
＊５、河口より４３km上流の千代田捕獲場（推定遡上日数１７日）で得た魚
＊６、血漿の分離が不能のもの及びフィブリノーゲン量が測定時に著しく値がバラツイたもの。

2表　１９８５年十勝川に回帰したさけの血清蛋白質量g／dℓ

月　日	雌						雄					
	A			B			A			B		
	n	x̄	sd	n	x̄	sd	n	x̄	sd	n	x̄	sd
＊4 9.27	2	9.4		6	8.6	0.7	5	7.6	0.5	6	7.9	0.5
＊4 11. 8	5	8.3	0.9	6	8.0	1.1	5	5.7	0.9	6	5.7	0.8
＊5 10. 8	3	7.2	2.1	5	7.6	1.6	5	6.1	1.3	5	6.1	1.3

Aは血漿の１０倍稀釈液でフィブリノーゲン量が測定出来た魚の平均値と標準偏差を表わし、
Bは測定した全ての値を示したものである。その他の記号は１表参照

この結果、１９８５年の十勝川にそ上した親魚の成熟状態は、血清蛋白量などからみて、前年より進んでいたように推察された。

しかし、大津の定置網で得た親魚の成熟状態は、前年同様に終漁期までかなり未熟なものであったことが推察された。したがって、河川内で捕獲された親魚の成熟度が進んでいた原因については、川又は河口になんらかの障害があって、仲々川に入れなかったのか、川の下流域で遊んでいたことも考えられる。なお、来遊時における雄魚の成熟状態については、殊に終漁期のものにおいて前年よりいくらか進んでいたことも推測された。いずれにしても来遊時の疾病に対する抵抗力は、血液凝固性及び血清蛋白量からみて、終漁期までいくらかそれの劣る雌魚が来遊した可能性も推測された。本年は、十勝川系の資源量も記録的なもので、それらとの関連など多くの問題が提起された。

b　さけ・ます稚魚の飼育及び疾病に関する調査

飼育時に発生する疾病は、それに起因する死亡により単に放流数を減少させるにとどまらず、降海時における海水適応が悪くなって、回帰率に大きく影響することが推測されている。この飼育時の疾病については、これまでの研究では、一般に用水量の不足或いは代謝排出物等に起因する環境の悪化が原因といわれているが、感覚的或いは心情的なものが殆んどで、蓋然性に乏しい。そこで本調査では、飼育成績に及ぼす代謝排出物の影響を調べてきたところ、代謝生産物である〝アンモニア〟については、エラ病等の発生を防ぎ、むしろ糞或いは水中に存在する餌等の有機物質に起因することが明らかになってきた。したがって本年は、餌料粉末の懸濁液を用水に滴下注入し、環境水に含まれる未利用の微細粒子が疾病の発生にどのように影響するか予備的実験を行った。

飼育実験は直列に４個連結した３系列（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）の水槽を用いて、１９８５年４月２２日から７月１５日にかけて行った。なお前年同様に連結途中に未使用の水槽を設け、その効果からも検討した。実験条件は表１に示したとおりである。

表１　通水量及び餌料懸濁液注入量

単位：mℓ／分×８時間（１％餌液）

試験系	通水量 ℓ/分	用水再使用回数			
		0(1)	1(2)	2(3)	3(3)
Ⅰ	23.9	対照系列			
Ⅱ	24.5	5.2	未使用		5.0
Ⅲ	23.2	5.0		未使用	5.3

( )内の数字は水槽の順位

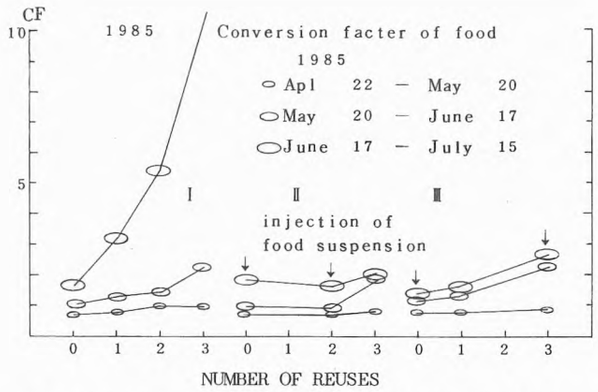


図１　餌料係数に及ぼす用水再使用及び餌料粒子懸濁の効果（１９８５）

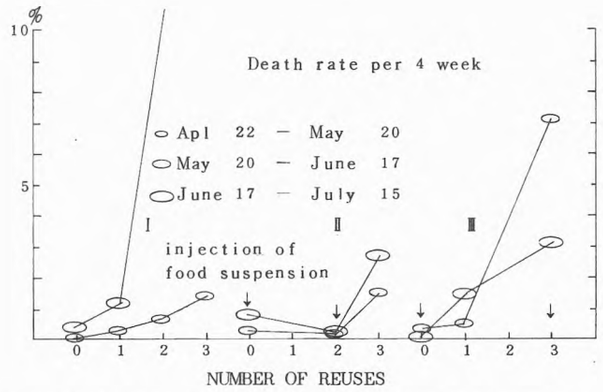


図２　死亡率に及ぼす用水再使用及び餌料粒子懸濁の効果（１９８５）

表２　海水適応試験の結果（１９８５）

%

date	test period (hours)	systems	number of reuses			
			0	1	2	3
july 15 − 17	24	1	0	20	95	75
		2	0＊	−	0＊	65
		3	0＊	30	−	35＊
	24	1	0	20	100	100
		2	5＊	−	0＊	80
		3	0＊	35	−	60＊

：餌懸濁液を注入した個所

飼育結果については、図１、２及び表２に示したとおりである。即ち、餌液注入の影響については、５週目以降の即ち第２期目にⅡ－３及びⅢ－２、Ⅲ－４の各水槽の餌料効率及び死亡率に現れてきたようにみうけられた。しかし、その効果は第３期へとは続かなかった。その原因の１つとしては、実験期間中滴下用の餌料液及び圧送用のシリコンチューブから著しくキノコ臭が生じ、この特記すべき現象、即ち、菌類の発生になんらかの関係があったことが推測された。なお、未使用の水槽を途中に設けたところ、餌効率や飼育時の歩留りのみならず、海水移行時の生存率にも好い効果をもたらすことが知られた。また用水の連続再使用については、例年どおり餌効率や飼育時の歩留り及び海水移行時の生存率に著しい悪影響がみられた。これらの結果は、残餌や排出物の蓄積或いは沈澱除去、また餌懸濁液の注入等による影響と考えられる。

以上のことから、さけを飼育放流する場合には、排出物や残餌の除去が飼育時の成長・歩留りのみならず、降海時の生残率にまで影響することが示唆された。

c　さけ・ます人工ふ化管理技術に関する調査（養魚施用ブラインドの水理特性の検討）

砂利にかえて養魚池の敷設材として用いられるブラインドの水理特性について実物模型実験により２、３の検討を行った。

実験は実験用水槽（Ｌ＝１５０cm、Ｗ＝４０cm、Ｄ＝２５cm）にブラインド（Ｌ＝３５cm、Ｗ＝３５cm、ブラインド７列）を静置し、流量と水深をかえて次の６条件について行った。①Ｑ＝３２.４Ｌ／min、ｄ＝４cm　②Ｑ＝３２.４Ｌ／min、ｄ＝８cm　③Ｑ＝３２.４Ｌ／min、ｄ＝１６cm　④　Ｑ＝２１.０Ｌ／min、ｄ＝８cm　⑤Ｑ＝２１.０cmＬ／min、ｄ＝４.５cm　⑥Ｑ＝１１.０Ｌ／min、ｄ＝４.５cm。流れの観察は染料溶液（水彩絵具を水に溶かし、エチルアルコールで比重を１に調整したもの）を水中に静かに放出し、その軌跡から流速、流況を調べる方法で行った。

この結果、概略次のようなことがわかった。ブラインド後方に生じる渦（後流）はブラインドから７～１０cmのところに発生したが、③の場合は水の流れが弱いためにはっきりと確認できなかった。また、これらのブラインドを通過する水の流れ方は大まかに、Ａ：上層を流れる割合が多いものの、流速が大きいためブラインド中の流れもかなり乱れる（①）、Ｂ：上層を流れるが、ブラインド中にゆっくりとした渦が発生し適度に水が動く（②、④、⑤）、Ｃ：ブラインド上層を卓越して安定的に流れ、ブラインド中の水はほとんど動かない（③、⑥）、の３つに区別することができた。稚魚を静かに管理するためには、ＢまたはＣのような条件が望ましいが、くわしくは稚魚を収容して実験を行わなければならない。発育に伴う稚魚の流れに対する走性の変化も考慮する必要があろう。

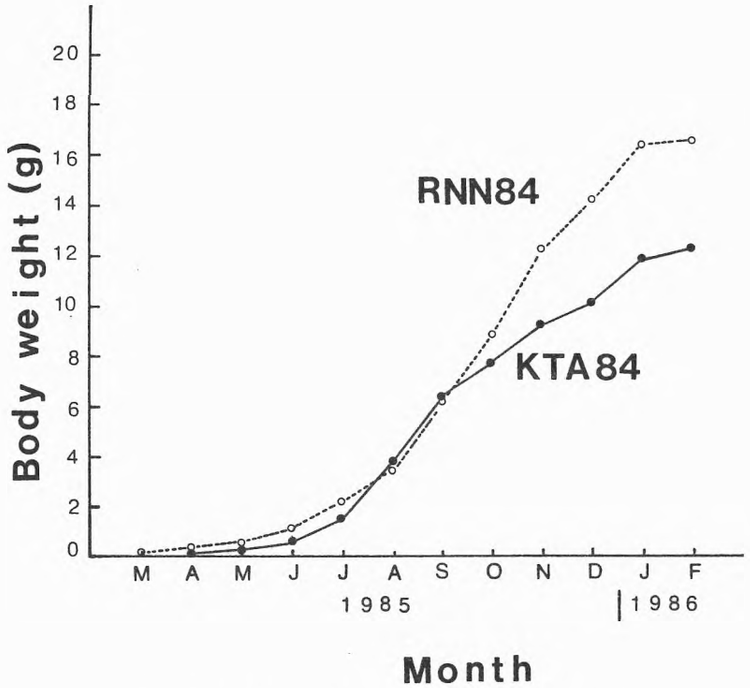
今回の実験は稚魚を収容せずに行ったため、稚魚の重なりによる流れの変化についても考慮されていない。また、水の流れが極めて緩やかな場合には、稚魚の運動によって生じる水の動きは、かなり大きな比重を占めるものと考えられる。これらもあわせて今後の課題であろう。

d　べにざけの生産技術に関する調査

本年度放流対象の西別川産ＲＮＮ８４と十和田湖産ＫＴＡ８４の成長（平均体重）は、１９８６年２月現在、１６.５３gと１２.２０gを示し、計画どおりスモルト生産のための成長抑制がなされている。月間成長係数はＲＮＮ８４が０.５４９３、ＫＴＡ８４が０.５５７７となり、それぞれの成長期（３－８月）、第１成長期（９－１２月）、成長停滞期（１－３月）における日間成長係数は、０.０２２±０.００４と０.０３２±０.００２、０.０１２±０.００６と０.００８、０.００３±０.００３と０.００３±０.００２であり、成長の促進および抑制はＫＴＡ８４の方が計画どおりに進んでいることがうかがわれた。

スモルト化の１指標として、べにざけ幼魚の海水適応能力を試験中であるが、これまでの所、幼魚１＋の海水適応能力には季節的変動のみられることが示唆された。

現在、初期生活期におけるべにざけの発育に伴う形態の変化、骨格形成および各器官形成について西別川産ＲＮＮ８５を用いて調査中である。



べにざけＲＮＮ８４およびＫＴＡ８４の成長曲線

(3) さけ・ます資源動態並びに生物統計調査

昭和６０年の北海道へのあきさけ来遊量は3,１８７万尾であり、最も多かった昭和５８年の2,３００万尾を大巾に上廻る史上最高を記録した。そして沿岸では9.８万トンの漁獲があった。また、来遊構造は前期に多く来遊し、従来の後期に多く来遊するパターンと異なった様相を呈した。

各海区別の年令別来遊量は下表に示した。海区毎の来遊量では日本海区以外は共に最高を記録する量であり、過去において不振地帯といわれたエリモ以西海区がオホーツク海区を上廻る多くの来遊量があったことは注目に価することであろう。年令別来遊量では４年魚が単一年魚数として2,０００万尾以上来遊したことは過去に例がなく、また、５年魚が３年魚より多く来遊することは珍らしく、特にエリモ以西海区では非常に多かったのはこの年級群（昭和５５年級）が卓越していたことを示唆している。１尾当りの平均体重は昭和５６年以降小型化しているが、昭和６０年も高年令群が多いにもかかわらず3.３２kgと小型であった。

昭和６０年の北海道のさけの来遊量

（単位：千尾）

海　区	沿　岸	河　川	計	年令別来遊量				
				２年	３年	４年	５年	６年
オホーツク	5,５１８.4	５７２.4	6,０９０.8	１５.0	1,２７０.6	3,７３９.3	1,０６５.2	0.7
根　室	9,３９５.0	６２４.1	１０,０１９.1	7.1	1.４１６.3	7,１５５.0	1,４００.2	４０.5
エリモ以東	7,７２２.6	４７７.1	8,１９９.7	—	５４７.0	5,９６６.2	1,６８４.9	1.6
エリモ以西	5,６５３.4	４４９.0	6,１０２.4	1.2	６６７.1	3,５９９.5	1,８２９.7	4.9
日本海	1,１７１.9	２９０.1	1,４６２.0	５２.9	１９７.7	８８４.1	３２６.7	0.6
計	２９,４６１.3	2,４１２.7	３１,８７４.0	７６.2	4,０９８.7	２１,３４４.1	6,３０６.7	４８.3

(4) 支笏湖のひめます生産に関する調査

昭和６０年の支笏湖のひめますの病魚の出現状況、成長、動物プランクトンの消長は次の通りである。

① 病魚の出現状況

支笏湖のひめますには昭和４９年度に初めて水カビ病が発生したが、その後発生しない年、大量に発生した年（昭和４０年春、５３年春）があったが昭和５７年以降現在も病魚の出現は認められない。

② 動物プランクトンの消長

ひめますの主たる餌料生物となる動物プランクトンの消長は図１に示した。ダフニヤは昭和５７年夏に多く出現したが５８年春から減少傾向を示し、その後６０年夏頃までは皆無に近い状態が続いていたが６０年９月～１２月に僅かながら出現した。

しかし、６１年１月～４月では図示出来ない程に減少している。また、アカンソディアプトますについてはまだ回復が認められない。

③ ひめますの成長

ひめますの体重組成は図２に示した。図にみられるように昭和６０年（平均５０g）に比べ若干大きくなっている（平均６０g）ものの依然として小型である。また、１００g前後のものも若干みられるようになった。

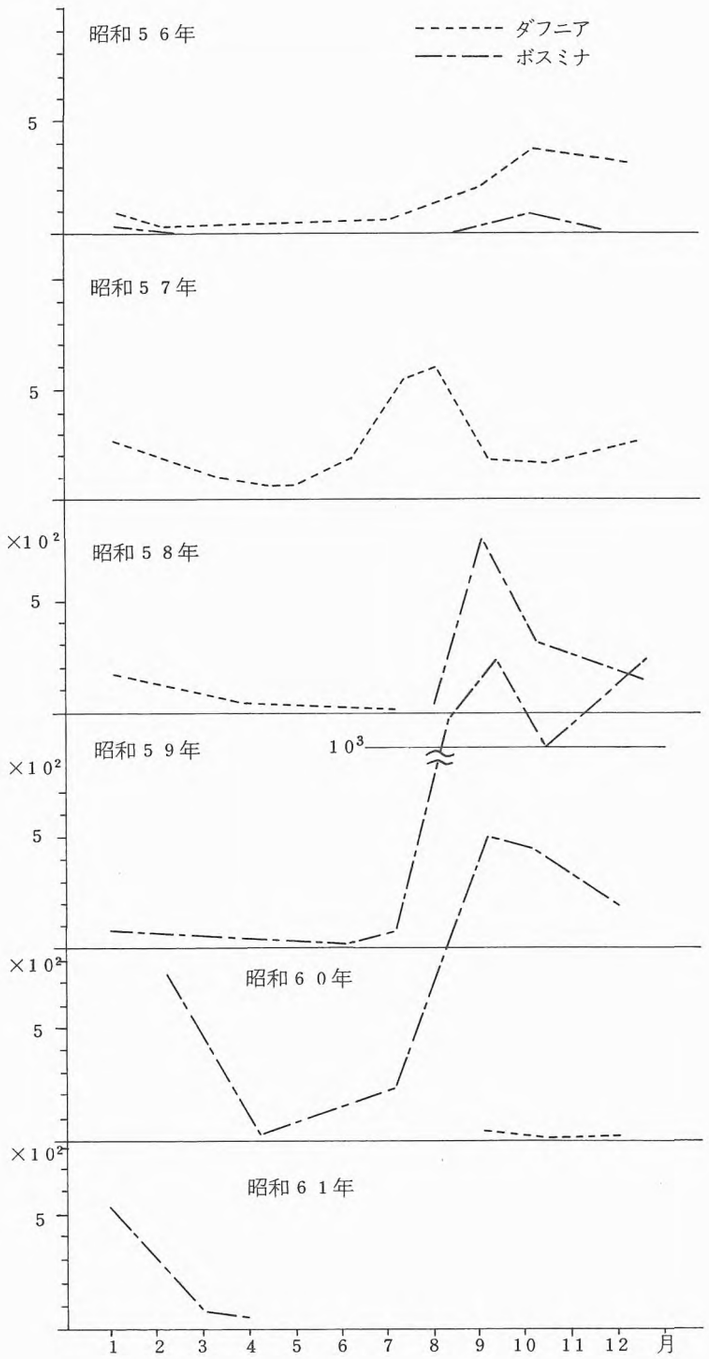


図１　支笏湖の動物プランクトンの消長

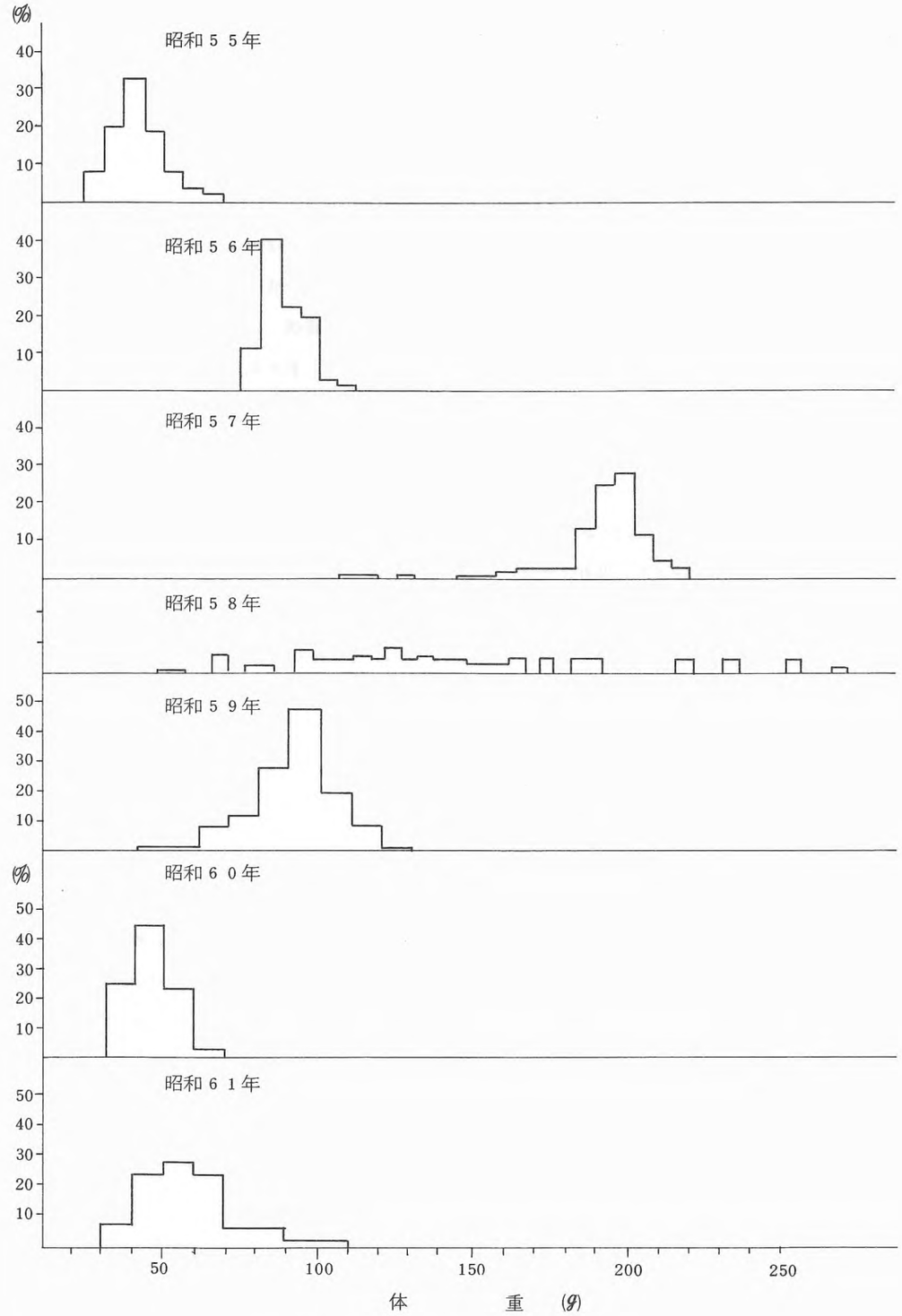


図２　ひめますの体重組成（３月～４月）

2. さけ・ます優良資源育成に関する調査

(1) 固有系群の生理生態的特性解明に関する調査

ア. オホーツク海東部地区さけ銀毛来遊群の選抜育成調査

銀毛の秋さけを育成する為、既に良質の銀毛来遊群として知られている石狩川系前期卵、約５００万粒が５６年から継続して５９年秋まで４年間、湧別川に移殖された。

これら銀毛魚の効率的増殖の為、６０年春にも継続して稚魚に鰭切標識（石狩川系前期群、約２０万尾、脂・右腹鰭：湧別川系後期群約２０万尾、脂・左腹鰭）を実施して、湧別川及び湧別沿岸における追跡調査と稚魚放流時の成育環境調査を行った。更に６０年秋には、標識親魚の回帰調査を実施した。

６０年春の湧別沿岸は４月から６月までほぼ平年並の水温状況で推移し、餌料生物も比較的豊富で、冷水性から暖水性への量変化が特徴的であった。さけ稚魚も又、多く採捕され、比較的沿岸滞留期間が長く６月には広範囲に張りだした暖流の影響により沖合へ移動していた。

６０年秋には石狩川系前期群の標識魚（脂・右腹鰭切除）の３年魚（５７年級）と４年魚（５６年級）が９月から１０月にかけてかなり来遊し、現在それらの系群特性について詳細の分析中であるが、湧別川系後期群の標識魚（脂・左腹鰭切除）はいずれも採捕報告がなく、この地域では後期群よりも前期群の方が効率的であることが示された。

尚、回帰した石狩川系移殖群の標識魚はそれらの成熟度調査から沿岸域でかなり若い魚の銀毛来遊群として回帰することが実証された。

イ. さけの産卵回遊時における体成分の変化に関する研究

ア）１９８４年の結果概要

１９８４年秋に４年魚として回帰した石狩川系群のさけを中心に、産卵回遊に伴う肉質の生化学的特性を明らかにするため体成分の分析を行なった。総脂質については、沿岸の未熟魚では１０％以上の含量をもつ個体があるが、河川に遡上した後は急激に減少し、成熟魚では５～６％以下となり中には１％台にまで減少する個体がみられた。水分は脂質とは逆の傾向を示し、沿岸の魚では７２～７７％、河川内の未熟魚では７４～７９％、さらに成熟魚になると７４～８２％に増加した。蛋白質は沿岸の魚と河川の魚とで変化のないことから、脂質の減少した分水分の割合が増す傾向がみられた。また、脂質組成では成熟が進むに伴い、トリグリセリドが消耗していくが、リン脂質はほとんど変化しないことが知られた。

イ）１９８５年の結果概要

北海道沿岸で漁獲される成熟度合いの異なるさけの体成分の特徴を明らかにするため調査を実施した。総脂質については、北海道で漁獲されるさけの中で、含量の高いのは"ケイジ"と

呼ばれる翌年以降に産卵する未熟魚で２６～２７％、６月頃日高沿岸を索餌回遊中に漁獲される"トキシラズ"と呼ばれるさけで２６％、次に産卵回遊時に北海道に接岸する本州系のさけ"メジカ"では７～９％、さらに沿岸に産卵回帰した"ギンケ"のさけでは４～９％を示した。水分は脂質含量との負の相関を示し、脂質含量の高い"ケイジ"や"トキシラズ"では６６～６８％、"ギンケ"では７３～７６％を示した。脂肪酸組成は極性・非極性脂質とも成熟が進むに従って、高度不飽和脂肪酸の割合が増加する傾向がみられた。

(2) 固有系群の保存、改良に関する基礎的調査

ア. さけ優良系群（銀毛来遊群）選抜育種試験

さけ優良系群の選抜育成技術の開発と銀毛来遊群の育成、並びに父方遺伝子の活用のため、既知の優良系群である石狩川系さけ雄親魚から採取した精子を保存運搬して、標津川系さけ卵子と交配した。

石狩川系さけ精子は石狩川支流、千歳川の西越捕獲場に９月上・中旬にそ上した銀毛雄親魚を千歳支場の湧水蓄養池に活魚運搬して長期蓄養（１０～２０日間）後、１０月４日に蓄養魚から無水無菌的に採取してビニール袋に酸素封入し、保冷車で根室標津地区に低温保存運搬した。標津川系卵子は標津川水系の標津川捕獲場に９月下旬にそ上した雌親魚を根室支場の中標津事業場の湧水蓄養池に活魚運搬して蓄養後、１０月４日に未受精卵を採取し、低温保存運搬した石狩川系さけ精子と交配した。

石狩川系精子と標津川系卵子の交配卵、約１２０万粒は根室支場の薫別事業場でふ化管理し、稚魚放流期までの歩留り並びに健康度を調査した。交配稚魚約１００万尾は給餌飼育した後、適期に放流すると共に約３０万尾の交配稚魚については、脂鰭切り標識を施して放流した。

交配さけは鰭切標識放流さけを中心に、卵期、稚魚期並びに回帰親魚期における生理・生態と系群特性、特に銀毛来遊群組成並びに父方遺伝子の役割について総合的に調査する予定である。

3. さくらますの資源培養に関する総合調査

（マリーンランチング計画）

(1) さくらますの生理生態に関する調査

稚魚期に放流する人工ふ化さくらますの河川生活期中の分布移動、成長、食性及び生理機構の季節変化について検討し、河川の生物生産力の有効利用を計るための適正な放流方法を確立するため、尻別川支流目名川で生活実態の調査を行った。

本年は５月下旬に合計６３万尾の稚魚を１１点に放流し、月２回の定点採集により成長を追ったが、７月以降はほとんど大型化せず、前年同様に夏期の成長停滞が著しく越冬期までに体長10cmを越えたのはごく少数にとどまった。本年は特に夏期間の水温が高く経過し、この時期の餌条件の悪化、稚魚の分布密度の増大と共に成長を抑えたものと考えられた。

放流用種苗の健苗化のための基礎的な知見の集積を目的として、ふ化後の体成分の変化について検討したところ、さくらます仔魚はふ化直後に６０～６２％であった水分含量は、ふ上期には８１～８２％まで増加し、それに伴ない体重も増加した。これに対し粗蛋白量、脂肪含量は経時的に減少を示したが、粗蛋白の減少程度はわずかであった。脂質の各成分中の脂肪酸組成には顕著な変動は認められなかった。

(2) スモルト化幼魚の生産と放流に関する調査

河川内の限られた生産力に制約を受けることなく降海型スモルト量の増大を図るためには、池中飼育によるスモルト幼魚の大量生産が有効な手段の一つと考えられる。このため実証的に実験放流を行って、沿岸及び河川への回帰の実態を把握し、適正な放流技術の確立を目指した。

尻別川にそ上した親魚から生産された稚魚を用いて長期飼育を行い、飼育開始から約１年後の１月の時点で大まかに魚体サイズ大小の２群に分け、それぞれに異なる鰭切除標識を施してスモルト前中期の４月中旬から５月上旬にかけて尻別川に放流された。回帰結果から適正な放流サイズの検討を行う。

昭和５９年春のスモルト放流標識魚は３年魚として尻別川及び周辺沿岸に回帰した。沿岸では５６３尾、河川で２１８尾、計７８１尾の標識魚が再捕された。冬から春の日本海の異常低水温条件を反映して回帰魚体は例年に比べ小型で推移した。

オホーツク海沿岸に秋期に来遊する南下回遊魚の生物特性調査の結果、昭和６０年秋の接岸魚の中には鰭切除標識魚がこれまでになく高率（６４４尾中１５尾、2.3％）に出現した。このことは本邦における各種スモルト放流試験魚の増加を反映したものと考えられ、スモルト放流による資源への添加効果の高さを示すと共に、さくらますの総資源量の水準の低いことを示唆している。

(3) 性成熟のコントロールに関する調査

（さくらます親魚の長期蓄養試験）

さくらます資源の増大の為、５８、５９年に引き続き６０年にも斜里川産さくらますの天然溯上親魚を用いて長期湧水蓄養試験を実施した。

６０年に斜里川に天然溯上したさくらますは８９１尾で、最近では最も少なかったが、幸いにして例年よりも雌の比率が高く、７６７尾の雌親魚が得られた。今年は特に捕獲・集魚に重点的改良を加え、従来一時仮蓄養池に収容後、随時一括運搬していたものを１日に朝夕２回、捕獲槽から直接水張りタモ網で取り上げて、活魚運搬車に積み込み、約45分間の運搬により蓄養池に収容することとした。

活魚運搬直後のさくらますはウロコのはげやすい若い銀毛の魚であったが、４月下旬から９月下旬まで、１０３－１３６日間、底部吹上げ水流方式を有する近代的蓄養施設の来運蓄養池で低恒水温湧水（９～１０℃）条件下での長期蓄養の結果、史上最高の８４.４％の雌親魚が催熟・採卵され、合計７４.４万粒の採卵数で一尾当たりの平均採卵数も過去最高の1,380粒となり、極めて良好な成績であった。（表参照）

これらの結果は、長期の蓄養期間を必要とするさけ・ますの優良系群の選抜育成に不可欠な種卵の確保技術を更に一歩前進させることとなった。

表　天然溯上さくらますの長期湧水蓄養試験（１９８３－１９８５年）

西　暦	蓄養雌親魚尾数	蓄養期間	雌親魚催熟率	採卵数（千粒）	平均採卵数（粒）
1983	517	125－133日	43 %	238	1,301
1984	1,169	110－135日	77 %	1,082	1,213
1985	767	103－136日	84 %	744	1,380

4. 沿岸水域調査

(1) さけ・ます稚魚に関する調査

a 庶野、広尾沿岸地区における稚魚調査

広尾沿岸域における物理的、生物学的環境条件とさけ稚魚の分布・移動・成長について明らかにするため4月から6月までの3ケ月間にわたって、水温、塩分、餌料生物水質およびさけ稚魚の採捕を行なった。

広尾沿岸における水温・塩分の分布は、前年とほぼ同じ様な変化を示し、4～6月を通じ、5～10m層に水温躍層が形成され、表層部は低塩分の沿岸水の分布が見られたのに対し、下層部は塩分量32‰台で低温の水塊が見られ、親潮の影響が強く見られた。

餌料生物も前年同様全期間を通じ冷水性種が優占したから5m以浅ではAcartia longiremisが多く、5m以深ではCalanus plumchrus, Acartia tumidaが多かった。また4～5月には10m以深ではSagitta sp.の幼体と卵が大量に見られた。

さけ稚魚は5月には水深5mの定点や港の中で採捕されたに過ぎないが、6月上旬には沖合1～2mileまで分布を広げ、6月下旬には更に沖合4mileまで拡大し、採捕尾数も全15定点の合計で約1,200尾と濃密な分布を示した。

b 沿岸域における生物生産機構に関する調査

沿岸域における生物生産の機構を明らかにするため、3月から6月にかけて石狩湾において物理的・生物学的調査を実施した。

水温は3月下旬で3℃台、5月上旬で8℃台であった。餌料生物の出現種は例年とほぼ同じ種類が見られ、3～5月上旬までは冷水性のPseudocalanus minutus, Calanus plumchrus Oithona similisが多かったが、5月中～下旬にはクラゲ類が多くなり、また5月下旬からは暖水性のEvadneが優占した。

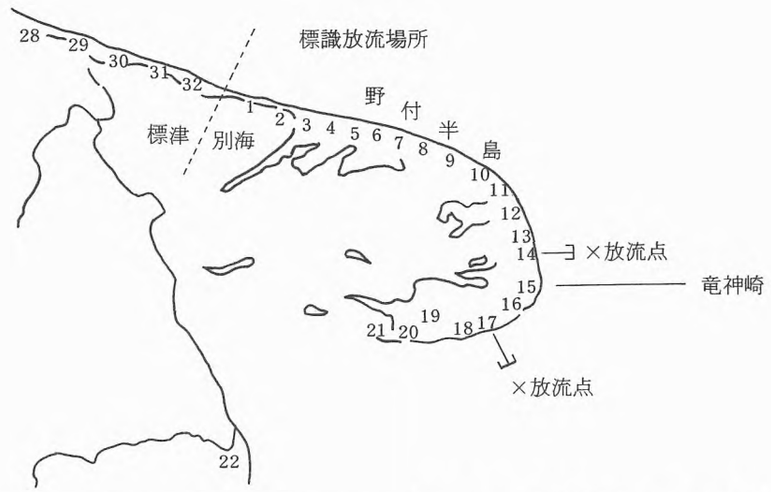
(2) さけ・ます親魚に関する調査

a さけ親魚の標識放流試験

この試験は秋さけの回遊実態を知るため昭和40年より北海道各地において継続的に行なわれている。昭和60年は根室海峡の中央部の野付半島竜神崎の北側と南側の2ケ所で行った。標識はカフスボタン付スパゲティタッグを用い、背びれ前方筋肉部に付着して放流した。

1. 別海14号定置（竜神崎北側）よりの標識放流

・放流；野付半島竜神崎の北側に設置されている別海14号定置（図参照）の乗網魚を用い、9月18日に141尾、11月6日に130尾に標識を付けその沖合より放流した。



・再捕；標識魚の各時期毎の再捕尾数は次の通りであり、再捕場所は図1に示した。

放流場所	放流月日	放流尾数	再捕尾数	再捕率
別海14号定置沖合	9月18日	141尾	104尾	73.8%
〃	11月 6日	130	91	70.0
計		271	195	72.0

(1) 9月放流群

9月18日に141尾放流したが再捕数は104尾であり、再捕率は73.8%であった。再捕場所は図1－aに示した。図にみられるように放流点より北側（標津側）の地区で78尾と南側の26尾に比べ多く再捕されており、その比率は略々3：1である。北側での再捕は別海3号から放流地区の定置網までの間で最も多く北側程少なくなっている。このことは別海14号に乗網した魚群は隣接定置網で多く間引かれ、標津地区へ回遊していくことを示していると考えられる。南側での再捕は野付半島部と西別川沿岸で多く、西別川でも3尾再捕されており、この時期野付半島部と回遊する群は西別川系が多いことがうかがわれる。また、風蓮湖内でも1尾再捕されており、この系群も一部野付半島部を回遊することが知られた。

(2) 11月放流群

11月6日の放流数は130尾であるが、その再捕数は91尾で再捕率は70.0%であった。再捕場所は図1－bに示した。図にみられるように放流点より北側域での再捕は82尾であり、南側の9尾に比べ非常に多く9：1の比率である。そして、北側での再捕範囲は9月放流群に比べ再捕範囲が広く、標津前浜での再捕数が多い。このことは11月群で9月群に比べ魚群が分散し、野付半島での間引き度合が少なくなることを示唆している。南側に回遊する群は9月群より西別川系が少なく、西別川以北の河川系が多く回遊していることが知

られる。

2. 別海１７号定置（竜神崎南側）よりの標識放流

・放流；野付半島・竜神崎の南側に設置されている別海１７号定置の乗網魚を用い、９月１８日に１３４尾、１１月６日に１４０尾に標識をつけその沖合より放流した。

・再捕；標識魚の各時期毎の再捕尾数は次の通りであり、再捕場所は図２に示した。

放流場所	放流月日	放流尾数	再捕尾数	再捕率
別海１７号定置沖合	９月１８日	１３４尾	１１３尾	８４.３％
〃	１１月　６日	１４０	９５	６７.９
計		２７４	２０８	７５.９

(1) ９月放流群

９月１８日に１３４尾放流したが再捕数は１１３尾で再捕率は８４.３％であった。再捕場所は図２－ａに示した。図にみられるように放流点より北側で２７尾、南側で８６尾再捕されており、南側で多くその比率は略々１：３である。この比率は竜神崎の北側の別海１４号定置のものとは略同比率で逆になっている。北側での再捕は別海１４号定置放流の同時期のものと同様に野付半島部で多く再捕されている。南側で再捕されたものは西別川周辺の沿岸域で圧倒的に多く、西別川でも８尾再捕されている。また、当幌川で４尾、春別川で２尾、床丹川で２尾、風蓮湖１尾、風蓮川で１尾再捕されており、西別川以北の河川系が多いことがうかがわれる。

(2) １１月放流群

１１月６日に１４０尾放流したが、再捕数は９５尾で再捕率は６７.９％であった。再捕場所は図－ｂに示した。図にみられるように竜神崎の北側の別海１４号定置のものと略同様に北側で再捕されたものが非常に多く（北側９１尾、南側４尾）、また、その再捕範囲も広く９月群に比べ標津前浜で多く再捕されている。このように９月では南側での再捕が多かったのに１１月群が少ないのは、この時期北側系が南側系より来遊が多いことと北側系が９月群より竜神崎南側まで広く分布回遊する比率が高いためと考えられる。

再捕までの日数は野付半島部では大部分２日目（翌日）に再捕されており、別海前浜でも２日目が多い。標津前浜では２日目のものもあるが、３日目以上のものが多くなっている。河川内での再捕は西別川、当幌川、風蓮川、床丹川では１４日目～２７日目の間であるが、２０日目以上のものが多い。それに比べ標津川では７日～１７日目とそ上が早い。このように沿岸域では短期間で再捕され、河川内での再捕は少なく日数が長いことはこの地域の沿岸で滞留している間に短期間に多くの魚が漁獲されていることを示しているものと云えよう。

図１－ａ

標識放流再捕結果
昭和６０年
放流月日　９月１８日
放流地点　別海１４号定置
放流尾数　１４１尾
再捕尾数　１０４尾
再捕率　７３.８％

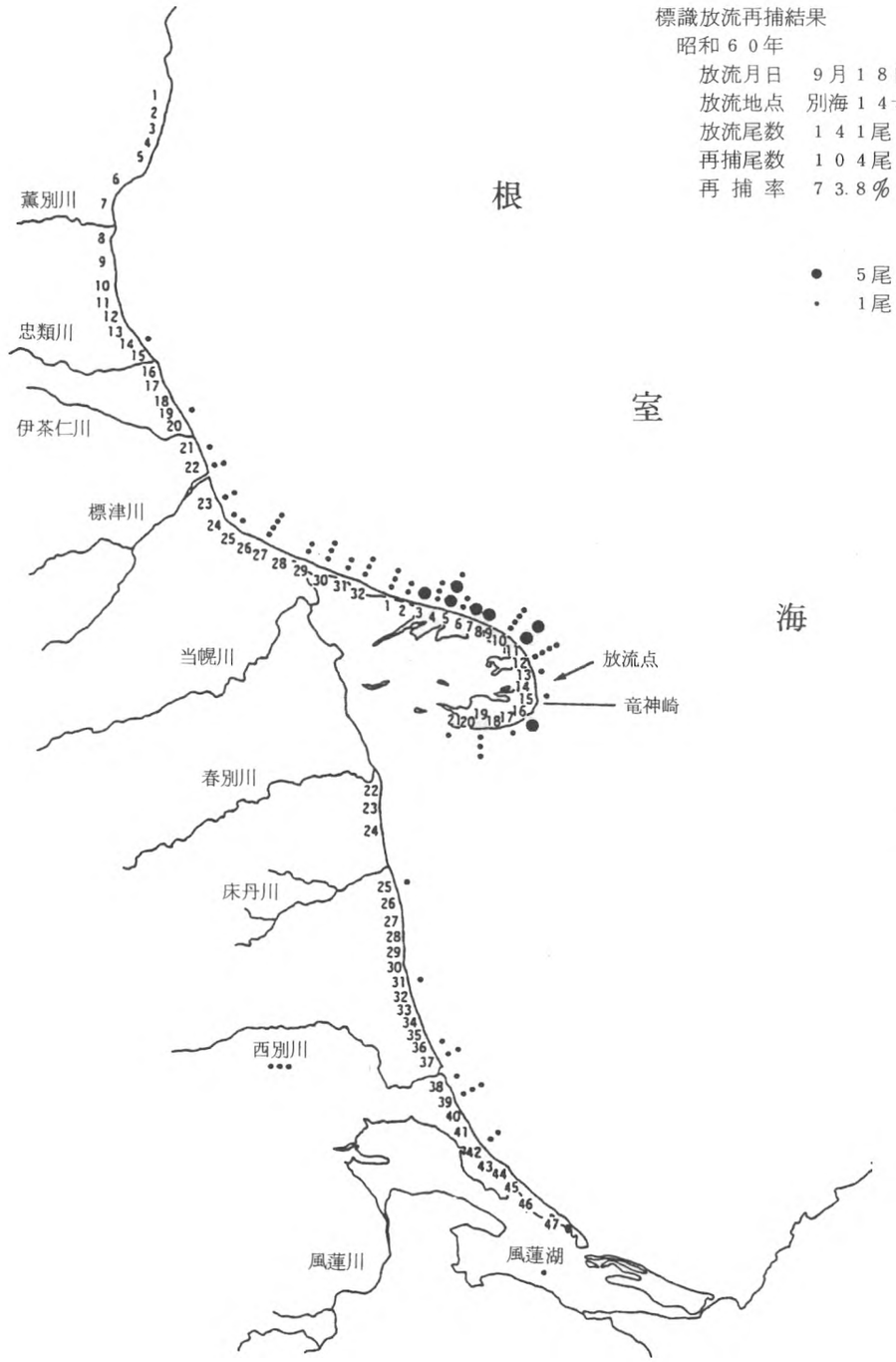


図１－ｂ

標識放流再捕結果
昭和６０年
放流月日　１１月６日
放流地点　別海１４号定置
放流尾数　１３０尾
再捕尾数　　９１尾
再 捕 率　７０.０％

● ５尾
・ １尾

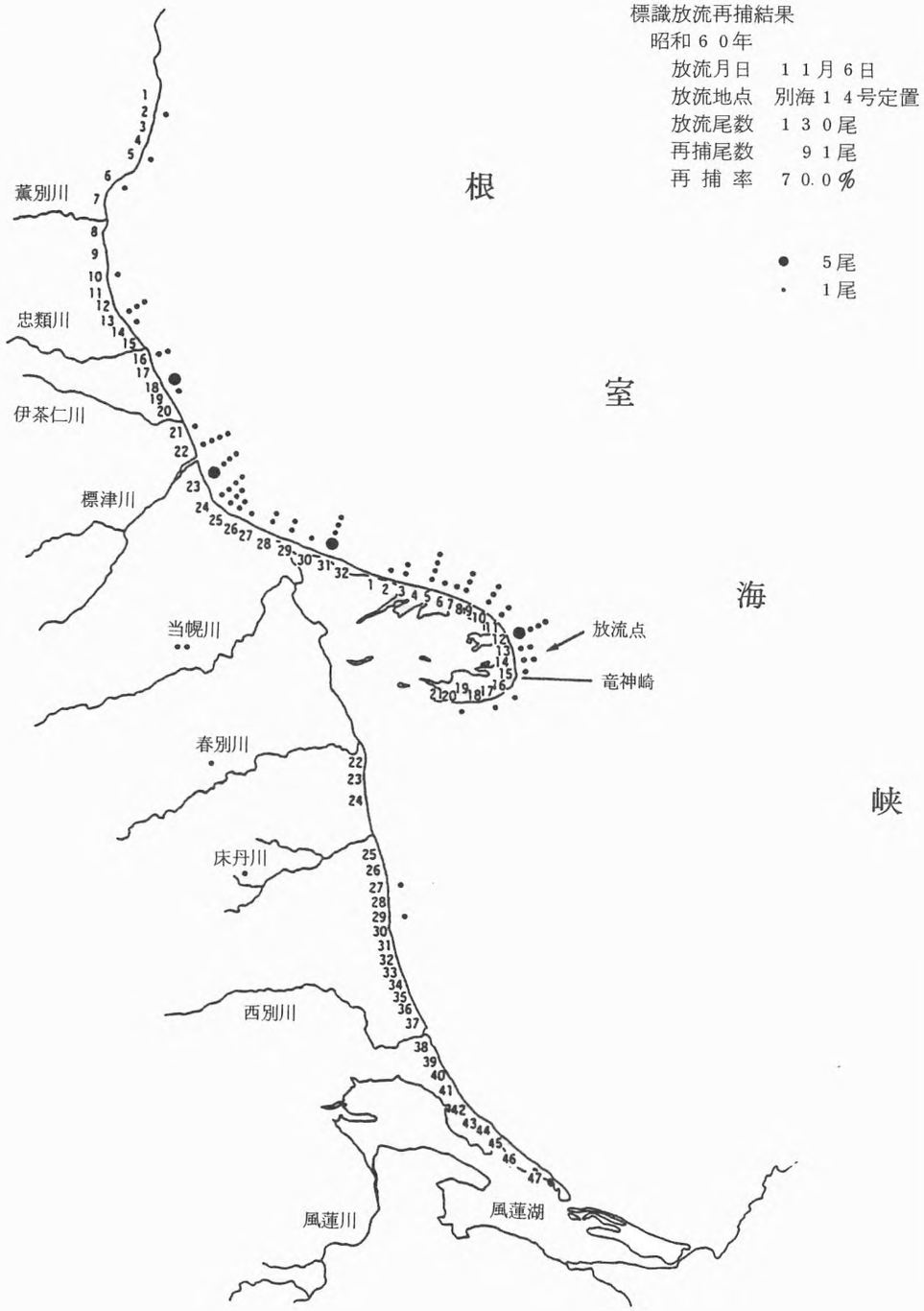


図２－ａ

標識放流再捕結果
昭和６０年
放流月日　９月１８日
放流地点　別海１７号定置
放流尾数　１３４尾
再捕尾数　１１３尾
再 捕 率　８４.３％

● ５尾
・ １尾

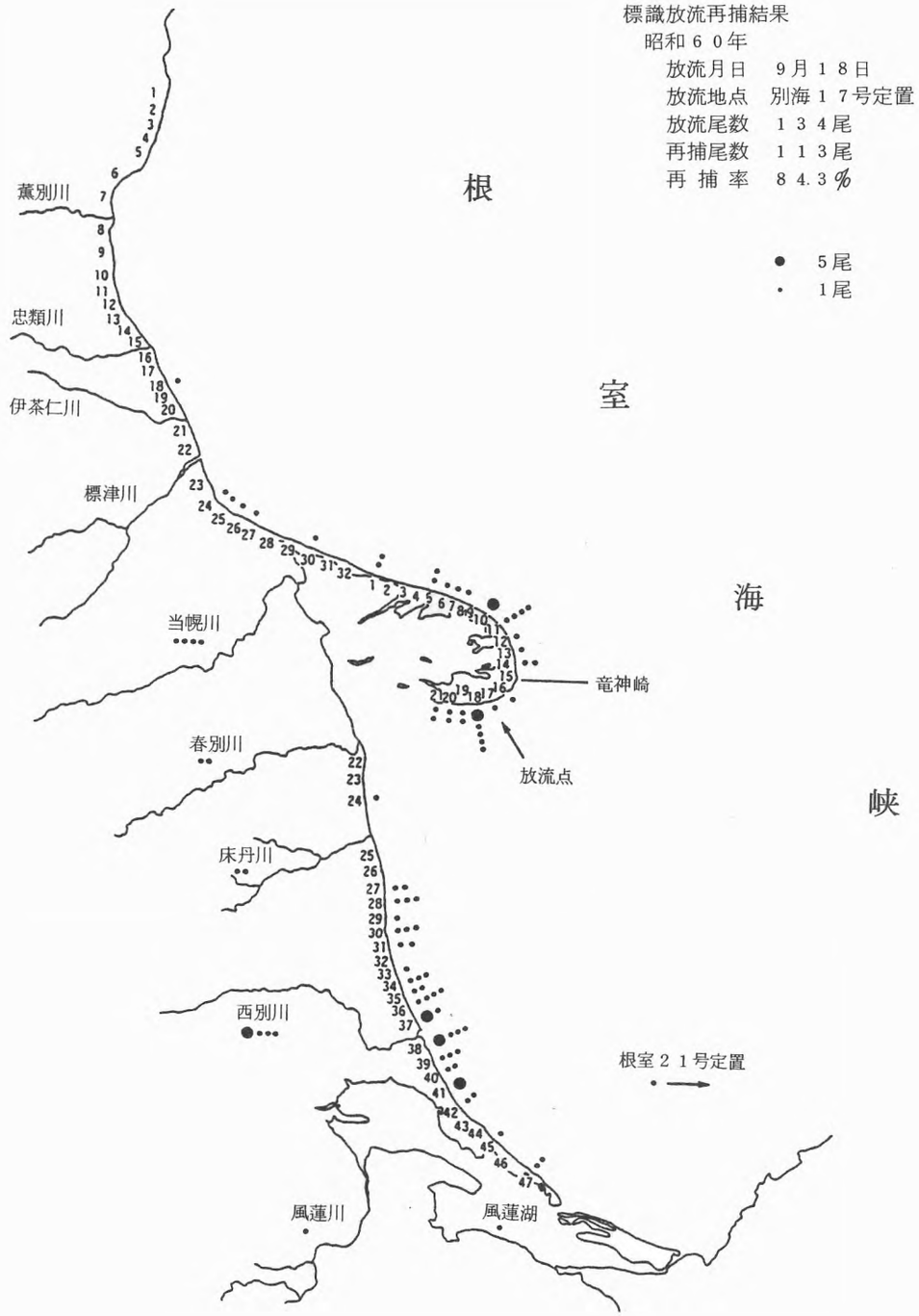
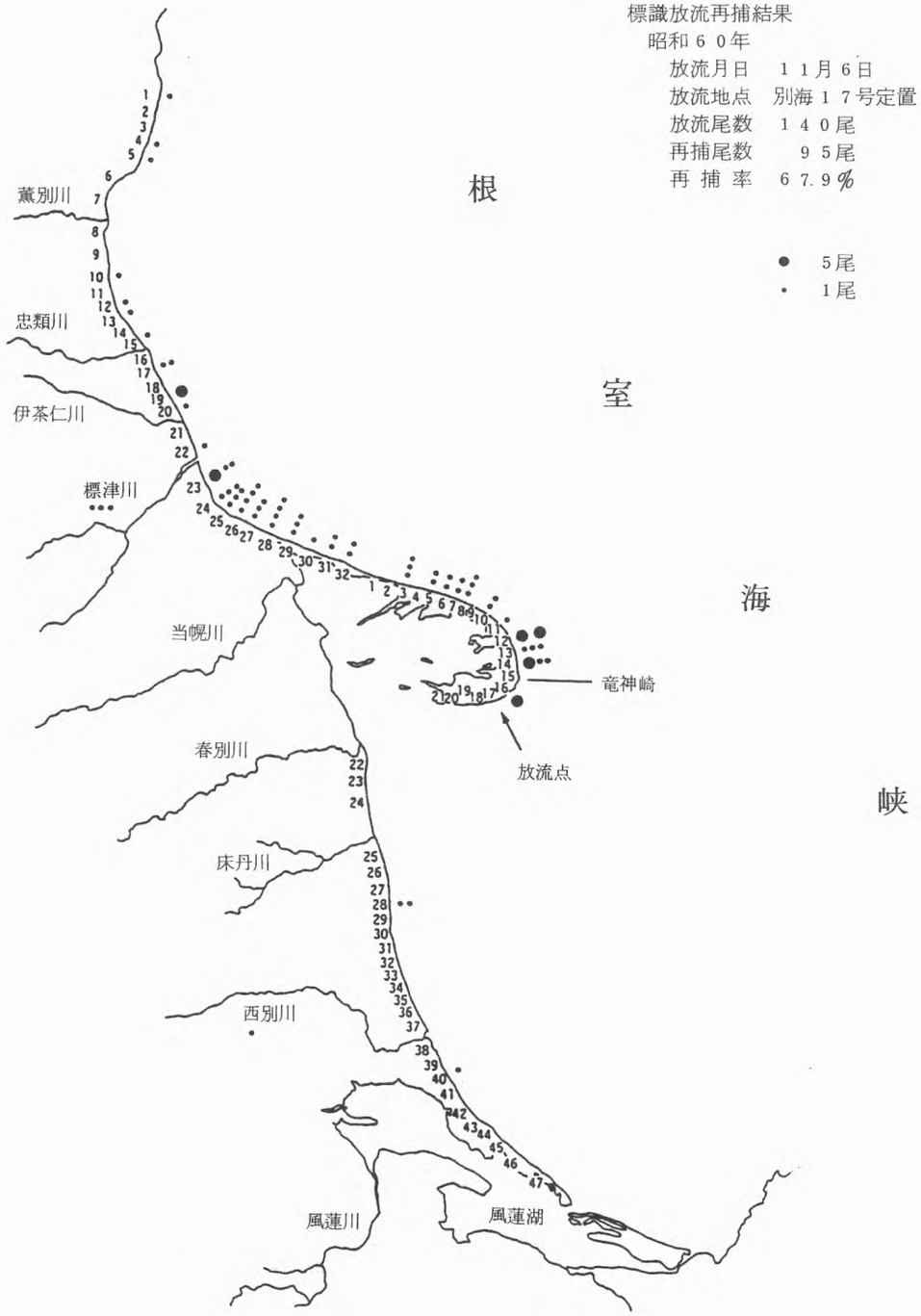


図２－ｂ

標識放流再捕結果
昭和６０年
放流月日　１１月６日
放流地点　別海１７号定置
放流尾数　１４０尾
再捕尾数　　９５尾
再 捕 率　６７.９％

● ５尾
・ １尾



5. 増殖環境調査

(1) 水質条件に関する基礎的調査

A. 幕別事業場における懸濁物除去試験結果

１９８５年９月下旬から１２月中旬の受精卵収容期間中、ふ化用水として使用された井戸水の懸濁物質（ＳＳ）は、平均 9.1 mg/ℓ を示し、卵収容後１０日目からボックスふ化槽（注水量５０ℓ/min、５０万粒収容）下網が目詰りし、ふ化槽内で均一な水の流れが得られにくい状態が続いた。一方、井戸水を長毛ろ過機（ロータリースピリッツ）に通過させた処理水のＳＳは期間中 3mg/ℓ 以下に保たれ、ふ化槽下網の目詰りは起こらず、懸濁物の除去に効果が見られた。さらに、（鉄（Ｆｅ）についても、ろ過機を通さない未処理水は期間中の平均が 0.25mg/ℓ で、0.49mg/ℓ と高い値を示した場合でも、処理水では 0.11mg/ℓ のほぼ一定した値が抑えられた。

B. 釧路川の河川性状に関する調査

釧路川本流のアルミニウム（Ａℓ）について1985年９月１９日と１１月７日に調査した。調査か所は美留和川合流点の上流（Ｓｔ－１）から、とう別川合流後（Ｓｔ－５）に至る５定点である。９月のＡℓ濃度は 0.27～0.35mg/ℓ で各定点間で大きな違いは認められなかった。１１月のＡℓ濃度は 0.36～0.64mg/ｌでpHが増加するに伴い、Ａℓ濃度が減少する傾向を示した。水中のアルミニウムイオンはpHが低いほど有毒性のモノアルミニウムイオンの溶解量が増加する。今回の調査により、美留和川合流後の定点（Ｓｔ－２、Ｓｔ－３）においてはＡℓ濃度が高く、pHも低いことから、以前として美留和川からの自然放流は不可能であることが再確認された。なお、Ａℓの定量はキリノール吸光光度法によった。

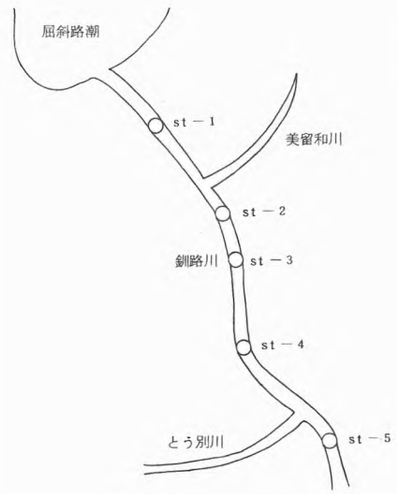


図 調 査 定 点

表　調査定点におけるAℓの分析結果

調査定点	9月19日		11月7日	
	Aℓ	pH	Aℓ	pH
St－1　美留和橋（右岸）	0.31	5.8	0.64	5.8
St－2　みのり橋（右岸）	0.35	6.4	0.55	6.3
St－3　札友内橋（左岸）	0.27	6.5	0.55	6.4
St－4　弟子屈橋（左岸）	0.33	6.7	0.52	6.7
St－5　とう別川合流後（左岸）	0.33	6.9	0.36	6.9

(2) さけ・ますの疾病に関する調査

a. さけ・ます類の病原体の生理生態に関する調査

飼育中のさけ・さくらます、からふとますについて常法によるウイルス、病原細菌の検出を試みた。さけ稚魚には細菌性えら病の原因菌と考えられ長かん菌のえらへの付着が数箇所のふ化場において観察されたが、他の病原微生物は検出されなかった。さくらますにおいては人工スモルト幼魚の生産時に一事業場の飼育魚からせっそう病の原因菌であるAeromonas salmonicida が検出された。

親魚についての体腔液からのウイルス、腎臓からの病原細菌の検出を従来と同様の方法で検討したが、一部の河川のさけ・からふとます親魚からAeromanas saimonicidが検出された。斜里川のさけ親魚から蛍光抗体法による細菌性腎臓病病原菌と擬陽性の反応を示す菌が分離され、今後の調査にあたっては、蛍光抗体法のみではなく、従来からの培養による検出も行う必要が指摘された。

b. さくらます・べにざけの病害防除に関する調査

さけ・ます増殖事業においても健康な種苗の生産は、増殖事業の効率向上のためには重要である。餌付け後の飼育管理については、種々の改良が従来より行われて来たが、仔魚期における種苗の管理方法についてはあまり検討されていない。しかし仔魚期の管理状況の良否がそれ以後の稚魚の生存率や、健康状態に影響することが経験的に指摘されてもいる。さけます増殖事業における健康な種苗の生産技術を確立する事は病害の対策にとっても最も有効な対策と考えられる。そのための第一段階として、仔魚期における体成分の変化について明らかにし、仔魚期における管理方法の改良の基礎的資料を得ることを目的とした。

方法：さけ、さくらます、からふとます卵のふ化直後の仔魚を水温10.4℃の幅15cm長さ90cmの水槽内で管理し、仔魚期における体長、体重、卵黄重量、水分含量、粗蛋白、脂質含量等

の変化について検討した。体長、体重、卵黄重量については、供試稚魚を10％ホルマリンで固定後測定し、水分含量は110℃で恒量となるまで乾燥し求めた。粗蛋白量はスミグラフNC－80型により求め、脂質含量はクロロホルム－メタノールにより抽出後求めた。

結果：さけ仔魚を供試した結果では、ふ化後の仔魚の体長、体重は経時的に増加し、ふ化後45日後の体重は、ふ化直後に比較して約60％の増加を示したが、それ以後は逆に体重の減少が認められた。これに対して卵黄重量はふ化後から減少を示した。ふ化直後には約60％であった水分含量は体重の変化と同様に経時的に増加し、前記した体重の最大となる時期には約82％まで増加した。ふ化直後には約12％であった脂質含量は45日後では4％前後まで減少を示し、粗蛋白量も脂質含量と同様に減少を示したがその変化は脂質に比べてわずかであった。仔魚期における脂質中の構成脂肪酸の変化はふ化後から浮上期までにわずかの高度不飽和酸の増加が認められた。体成分と飼育環境については一槽当たりの注水量を変化させて検討したが砂利等の障害物の投入されている水槽においては注水量の増加による影響は認められなかったが、障害物のない水槽においては注水量の増加に従い仔魚の体重の増加の低下、脂質含量の低下が認められた。

さくらます、からふとますにおける体成分の変化も上記したさけにおけく変化とほぼ同様であった。

c. さけ科魚類の寄生生物に関する調査

目的：寄生性鞭毛虫 *Ichtyobodo necator* によって起こされるイクチオボド症はさけ・ます飼育時の重要な疾病である。本症と飼育環境との関係をさけ稚魚を用いて実験的に検討した。

方法：本虫の感染経験のないさけ稚魚（平均体重0.6g）を2群に分け、一方を感染群として、本虫の高密寄生したさけ稚魚30尾を用いて1週間同居感染させ、他方を無感染の対照群とした。更に18ℓ水槽を用いて、1区（高密度（1,200尾）・中水量（750cc/min）、DO 6ppm）、2区（中密度（600尾）・中水量、DO 7.5ppm）、3区（低密度（300尾）・中水量、DO 9ppm）、4区（中密度・少数量（375cc/min）、DO 6ppm）および5区（中密度・多水量（1500cc/min）、DO 9ppm）を2区ずつ設定し、それぞれに感染魚と対照魚を収容し、水温10℃の流水条件で6週間給餌飼育した。1－2週間毎に各区より30尾を取り上げ、10％中性緩衝ホルマリンで固定し、魚体測定後、10尾について走査電顕試料を作製し、体表および鰭での寄生虫数を調べた。また、4週間後、通気した海水20ℓ入り水槽に各区の稚魚30尾を48時間収容してその間の死亡率を調べ、生存魚の血清中Cl^-濃度を測定した。

結果：1㎟当りの平均寄生虫数は、1週間後、体表で1－3虫体、鰭で4－8虫体であり、4週間後には体表で570－1600虫体、鰭で3000－4100虫体に急増したが、各区間で寄生数に有意差は認められなかった（P〉0.05）。累積死亡率は対象区が0.7－2.6％であったの

に対し、感染群では低酸素の1区が７５％、４区が９０％と高く、他区は１１－１４％であった。４８時間海水中の死亡率は、対照区で０－6.７％であり、血清中平均Cl^-濃度は１２８－１４５meq／ℓと大部分の稚魚が海水に馴致したのに対し、感染区では死亡率が８０－１００％に達し、生存魚もCl^-濃度が高かった。稚魚の成長は、対照群で各区間に差は認められなかったが、感染群では低酸素の区ほど成長が悪く、肥満度が低下した（Ｐ＜0.０１）。

資　料　の　刊　行

昭和６０年度中に次の資料を刊行しました。

◎　魚　と　卵　　１５５号 …… ６０年１２月

◎　ふ化場研究報告　№４０ …… ６１年３月